

枚方市公共施設白書

平成27（2015）年3月

枚 方 市

目 次

はじめに	1
1 市の概要	2
1-1 位置・地勢	2
1-2 人口・世帯等の推移および見通し	4
1-3 財政の状況	8
2 公共施設の概要	10
2-1 公共施設白書の対象とする施設	10
2-2 公共施設の概要	12
3 施設別の状況	18
3-1 データおよび各種指標等について	18
3-2 各分類別の施設の状況	21
(1) 市民文化系施設（集会施設、文化施設）	21
(2) 社会教育系施設（図書館、博物館等）	28
(3) スポーツ・レクリエーション系施設（スポーツ施設、レクリエーション施設・観光施設）	37
(4) 産業系施設（産業系施設）	43
(5) 学校教育系施設（学校、その他教育施設）	46
(6) 子育て支援施設（幼保・こども園、幼児・児童施設）	65
(7) 保健・福祉施設（高齢福祉施設、障害福祉施設、児童福祉施設、保健施設、その他保健・福祉施設）	79
(8) 行政系施設（庁舎等、その他行政系施設）	93
(9) 公営住宅（公営住宅）	105
(10) その他（その他）	108
4 地域別の状況	118
あとながき	120
参考資料	121
・用語解説	
・複合施設の一覧	

はじめに

我が国は、戦後長らく右肩上がりの経済成長を遂げ、本市においても経済成長と都市化の流れの中で急激な人口の増加が進みました。これにあわせ、社会基盤の整備を進めるよう、学校や道路などの公共施設等の整備に積極的に取り組んできました。

しかしながら、高度経済成長の終焉や、いわゆるバブル経済の崩壊など社会経済情勢の変化、人口の減少や少子高齢化による税収増を見込めないという厳しい時代を迎え、新たな公共施設等のあり方を検討しなければならない時期にきています。

国においても公共施設等を総合的かつ計画的に管理することは地域社会の実情にあった将来のまちづくりを進める上で不可欠であるとの認識から、平成 25 年 11 月には「インフラ長寿命化基本計画」を策定し、各インフラを管理・所管する国や地方公共団体の機関に対して行動計画の早期策定を促しました。平成 26 年 4 月には総務省がその行動計画にあたる「公共施設等総合管理計画」の策定を地方公共団体に対して発出したことから、公共施設等のあり方を見直すための取り組みを推進していく動きが全国的に広がっています。

本市の公共施設等に関する取り組みとして、これまで小中学校や幼稚園の一部廃止や他用途への転用、未利用地の売却処分や貸付などを積極的に進めてきました。また、行政コストの縮減を図る目的から、指定管理者制度の導入などによる管理運営の効率化にも努めてきました。さらに市有建築物について、平成 23 年 4 月に「枚方市市有建築物保全計画」（以下、「保全計画」という）および「枚方市市有建築物耐震化実施計画」を策定し、計画的な維持保全に取り組むとともに、安全に対する信頼性の向上に向けて耐震化を進めてきました。

一方で、今後の人口減少や税収の見通しなどを考慮すると公共施設等を含む全ての市有財産等をこれまでどおり保有していくことは困難であると考えられます。そのため、市有財産等の最適化を図っていくにあたっての基本的な考え方を「市有財産等の保有合理性の検証」、「戦略的・効率的な有効活用」、「適切な維持管理と計画的保全による施設の長寿命化」、「新たな財源確保」の 4 点として、平成 25 年 2 月に「市有財産等の有効活用に関する基本方針」を策定しました。

その方針に沿い、公共施設等のあり方を見直す取り組みを推進していくための基礎資料として、建物を中心とした土地および工作物などで構成された「施設」ごとに費用や利用率などのサービス情報を整理集約した上で、グラフや図表などで公共施設の現状を「見える化」した「枚方市公共施設白書」を作成しました。

1 市の概要

1-1 位置・地勢

1) 位置・地勢

本市は大阪府の北東部に位置し、京都府の生駒山地に源を發し、淀川に注ぐ3つの河川（船橋川、穂谷川、天野川）と、それらから形成される4つの地形（山地、丘陵、台地、低地）によって構成されています。

3つの河川はいずれも天井川ですが、河川に沿っては低地となっています。普段は^{かんがい}漕れ川のようになっているため、台地には灌漑用のため池が掘られています。

市域は東西約 12.0km、南北 8.7km であり、総面積は 65.12 km²となっています。



【枚方市の位置】

【国道1号西側の北部】

淀川に面し、低地に位置していますが、北縁は丘陵がせり出しています。植生としては、淀川河川敷のシバ、草本群落がある程度で市街化が進んでいます。

【国道1号～JR学研都市線間の北部】

丘陵部に位置し、地域北東部に比較的大規模な雑木林があり、まとまった農地もあります。また広域公園である山田池公園が自然環境の豊かさを象徴しています。

【JR学研都市線以東】

生駒山地の山裾と穂谷川の扇状地から形成されており、自然植生がもっとも豊かな地域です。

【国道1号西側の中央部】

淀川に面し、地域西部は低地で地域東部は台地となっており、その間は段丘崖となっているため百済寺跡公園から御殿山にかけては斜面緑地がみられます。

【国道1号西側の南部】

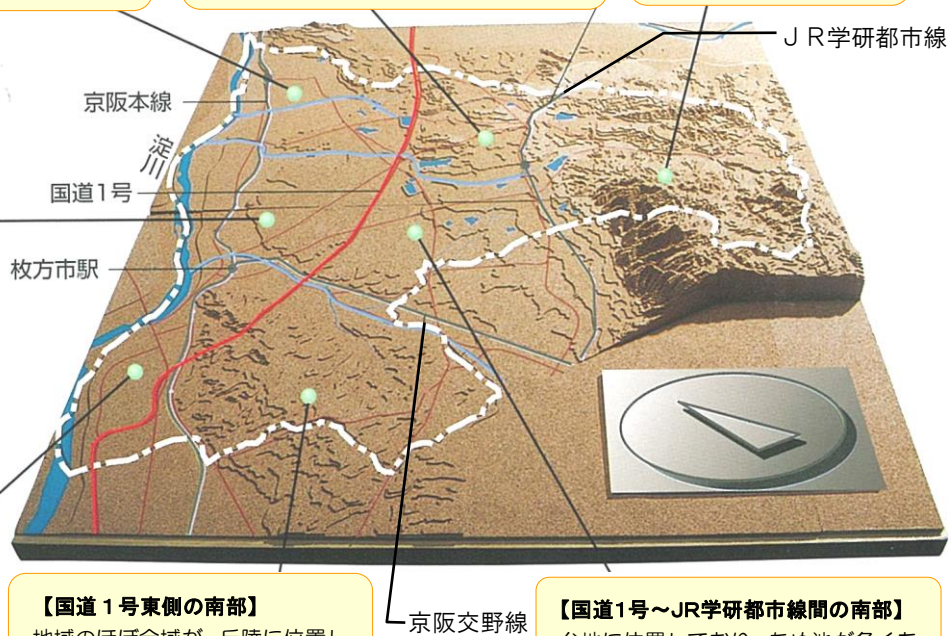
淀川に面し、低地に位置しますが、すぐ後背は枚方丘陵となっています。淀川河川敷のシバ、草本群落および農地が主な植生です。

【国道1号東側の南部】

地域のほぼ全域が、丘陵に位置していますが、市街化が進んでいるため、自然植生は雑木林や天野川河岸の農地程度しか残っていない地域です。

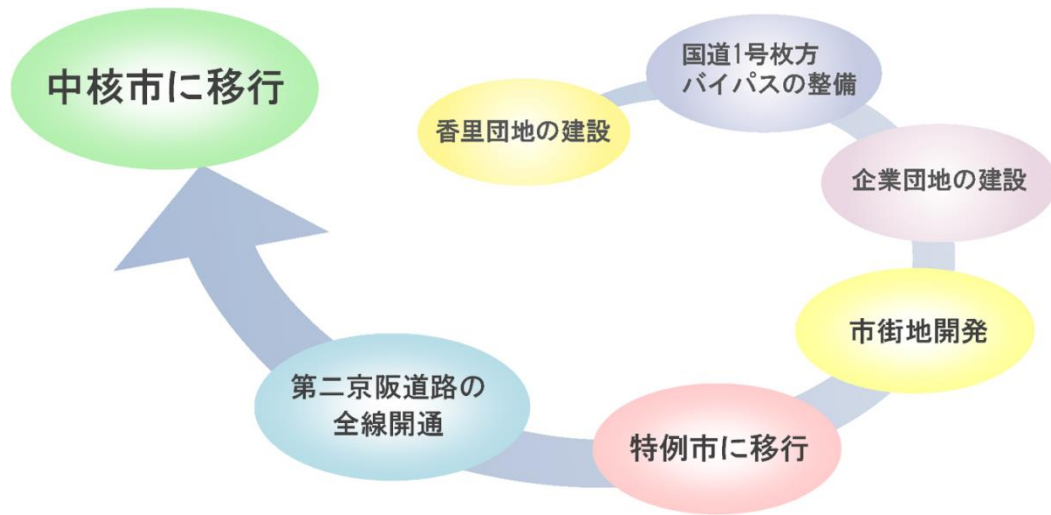
【国道1号～JR学研都市線間の南部】

台地に位置しており、ため池が多くあります。自然植生は、農地が多くを占めています。

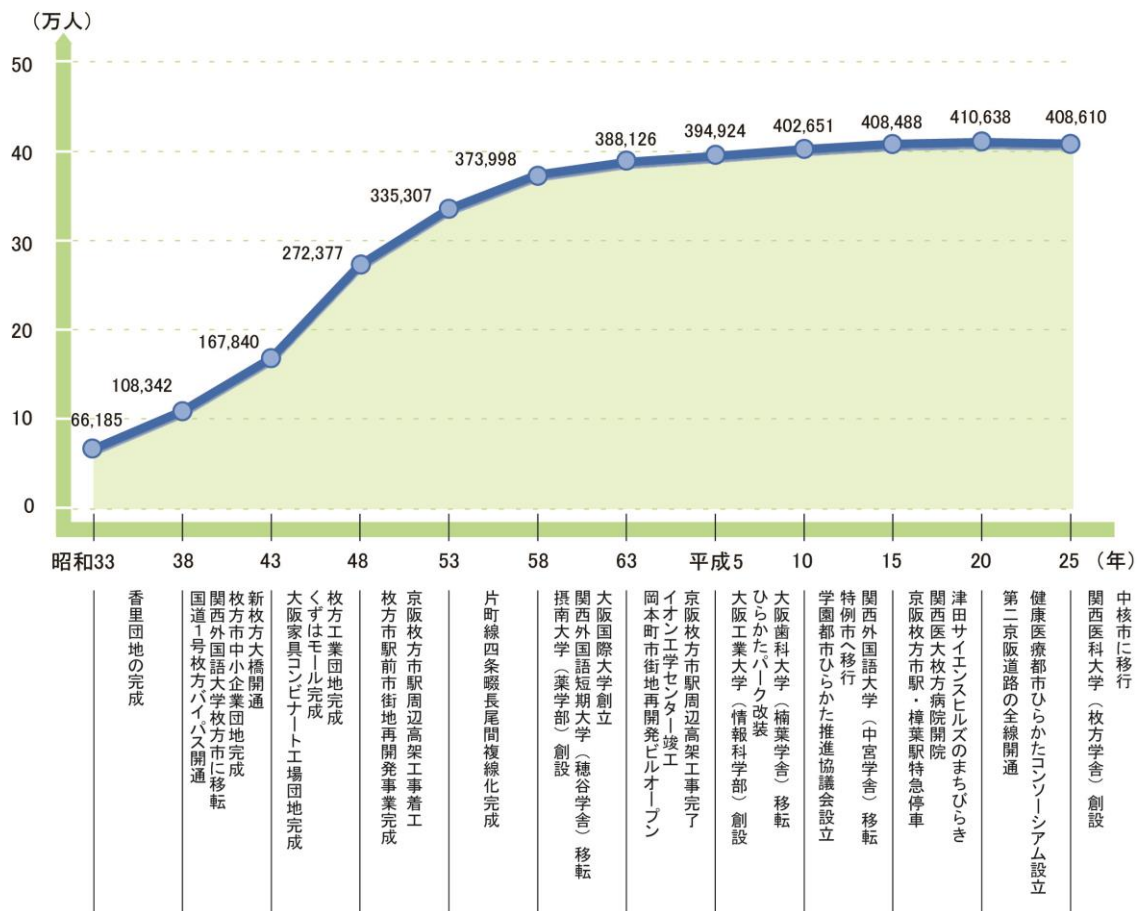


2) 都市「ひらかた」の変遷

本市は昭和30年代の香里団地の建設より昭和40年代、50年代にかけて人口が急増し、くずはモールや枚方市駅周辺での市街地再開発事業による駅前のにぎわいある拠点の形成、7つの企業団地の建設などを経て成長してきました。また、平成22年3月には第二京阪道路が全線開通したことにより、新たな広域交通ネットワークが形成され、平成26年4月には中核市に移行しました。



【これまでの枚方市の大きな流れ】



【枚方市のまちづくりの変遷と人口の推移 (住民基本台帳 (各年12月末日))】

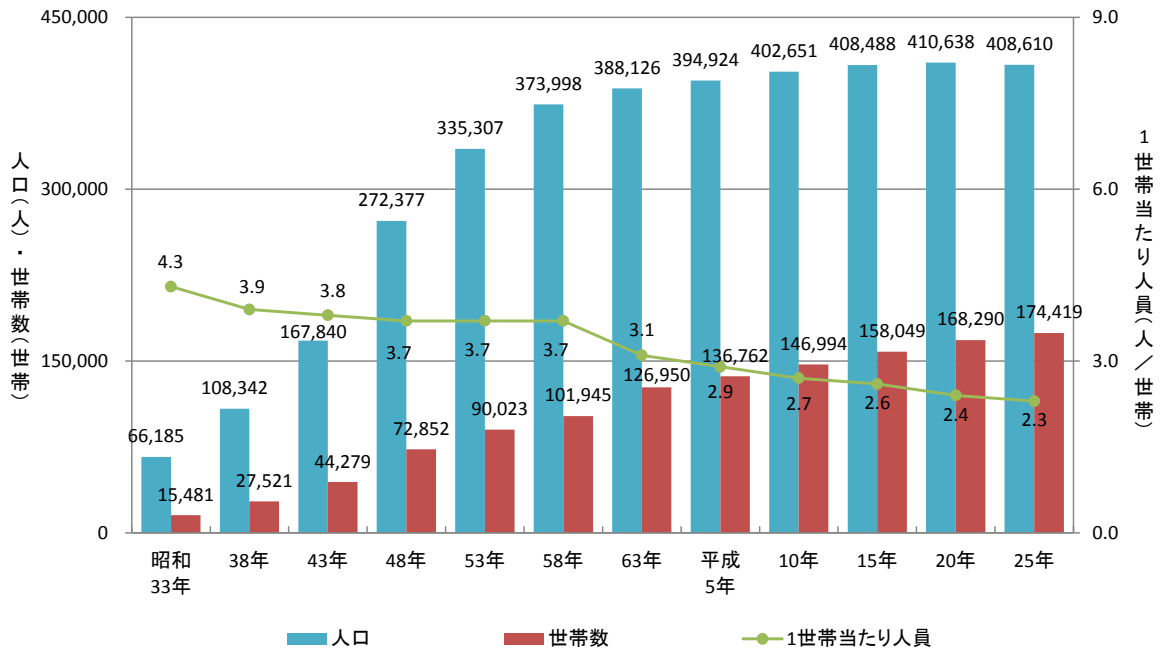
1-2 人口・世帯等の推移および見通し

1) 人口・世帯数の推移

住民基本台帳（各年12月末日）によると、本市の人口は昭和40年代から50年代にかけて急増し、それ以降も緩やかに増加していましたが、平成21年をピークに減少に転じ、平成25年には408,610人となっています。この間、世帯数については、一貫して増加しており、平成25年には174,419世帯となっています。

1世帯あたり人員は、核家族世帯や単独世帯の増加が進んでいることもあり、減少傾向が続き、平成25年には1世帯あたり2.3人となっています。

	人口（人）		世帯数（世帯）		1世帯あたり人員（人／世帯）
		増減率（%）		増減率（%）	
昭和33年	66,185	—	15,481	—	4.3
38年	108,342	63.7	27,521	77.8	3.9
43年	167,840	54.9	44,279	60.9	3.8
48年	272,377	62.3	72,852	64.5	3.7
53年	335,307	23.1	90,023	23.6	3.7
58年	373,998	11.5	101,945	13.2	3.7
63年	388,126	3.8	126,950	24.5	3.1
平成5年	394,924	1.8	136,762	7.7	2.9
10年	402,651	2.0	146,994	7.5	2.7
15年	408,488	1.4	158,049	7.5	2.6
20年	410,638	0.5	168,290	6.5	2.4
25年	408,610	-0.5	174,419	3.6	2.3



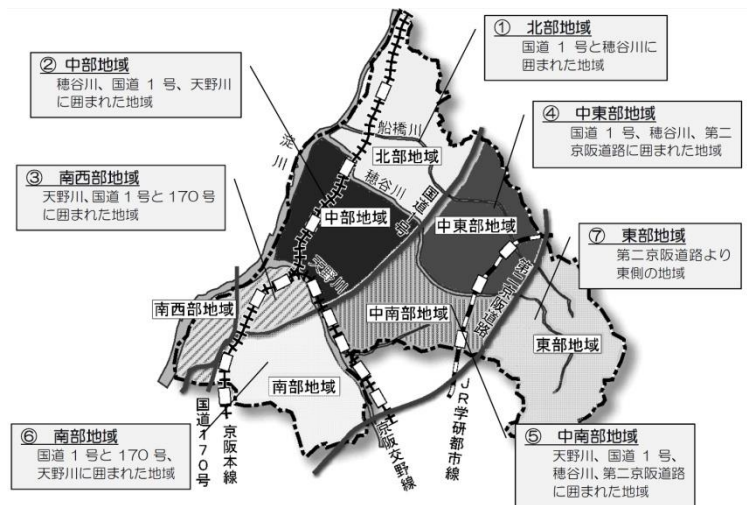
※平成15年、20年には外国人登録制度に基づく人口を含む。平成25年には外国人人口を含む。

【人口・世帯数の推移（住民基本台帳（各年12月末日））】

2) 地域別人口

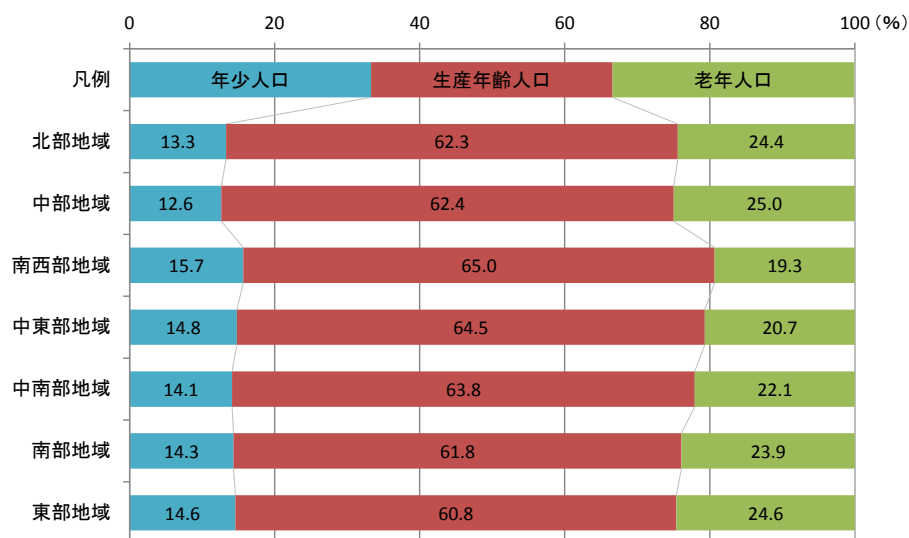
本市は、主要な幹線道路や河川等によって、7つの地域に区分されており、それぞれの地域の特徴や課題を反映して、都市計画マスタープランにより、まちづくりが進められています。

この地域ごとに平成 25 年の年齢3区分別人口は以下の表のとおりです。本市の老年人口の割合は 23.0%となっています。



【地域区分（都市計画マスタープラン）】

地域	人口総数	実数(人)			構成比(%)		
		年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口 (0～14歳)	生産年齢人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
北部	91,934	12,218	57,294	22,422	13.3	62.3	24.4
中部	71,779	9,078	44,783	17,918	12.6	62.4	25.0
南西部	45,489	7,127	29,573	8,789	15.7	65.0	19.3
中東部	57,780	8,552	37,288	11,940	14.8	64.5	20.7
中南部	49,036	6,933	31,291	10,812	14.1	63.8	22.1
南部	83,212	11,916	51,406	19,890	14.3	61.8	23.9
東部	10,129	1,476	6,162	2,491	14.6	60.8	24.6



【平成 25 年の地域別の年齢 3 区分別人口（枚方市人口推計調査報告書）】

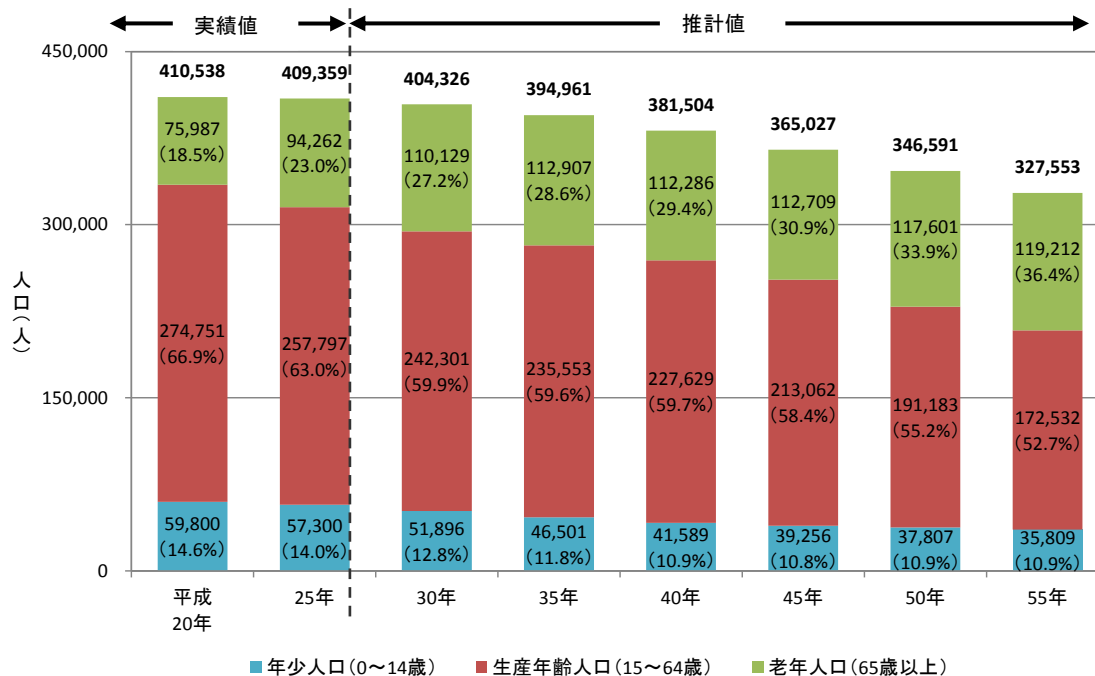
3) 将来の人口動向

①本市の将来の人口動向

本市で実施した人口推計調査（平成 25 年度）によると、平成 25 年からの 10 年間で約 14,400 人の減少となり、総人口は 40 万人を割ります。

年齢 3 区分別の将来人口の動向をみると、年少人口および生産年齢人口は、一貫して減少傾向にあり、30 年後の生産年齢人口は平成 25 年の 3 分の 2 まで減少します。また、老年人口は平成 25 年からの 5 年間で約 16,000 人の増加、その後は微増傾向が見込まれ、構成比でみると、平成 25 年の 23.0% が 30 年後には 36.4% になります。

	人口 (人)	実数(人)			構成比(%)		
		年少人口 (0～14歳)	生産年齢 人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)	年少人口 (0～14歳)	生産年齢 人口 (15～64歳)	老年人口 (65歳以上)
平成20年	410,538	59,800	274,751	75,987	14.6	66.9	18.5
25年	409,359	57,300	257,797	94,262	14.0	63.0	23.0
30年	404,326	51,896	242,301	110,129	12.8	59.9	27.2
35年	394,961	46,501	235,553	112,907	11.8	59.6	28.6
40年	381,504	41,589	227,629	112,286	10.9	59.7	29.4
45年	365,027	39,256	213,062	112,709	10.8	58.4	30.9
50年	346,591	37,807	191,183	117,601	10.9	55.2	33.9
55年	327,553	35,809	172,532	119,212	10.9	52.7	36.4

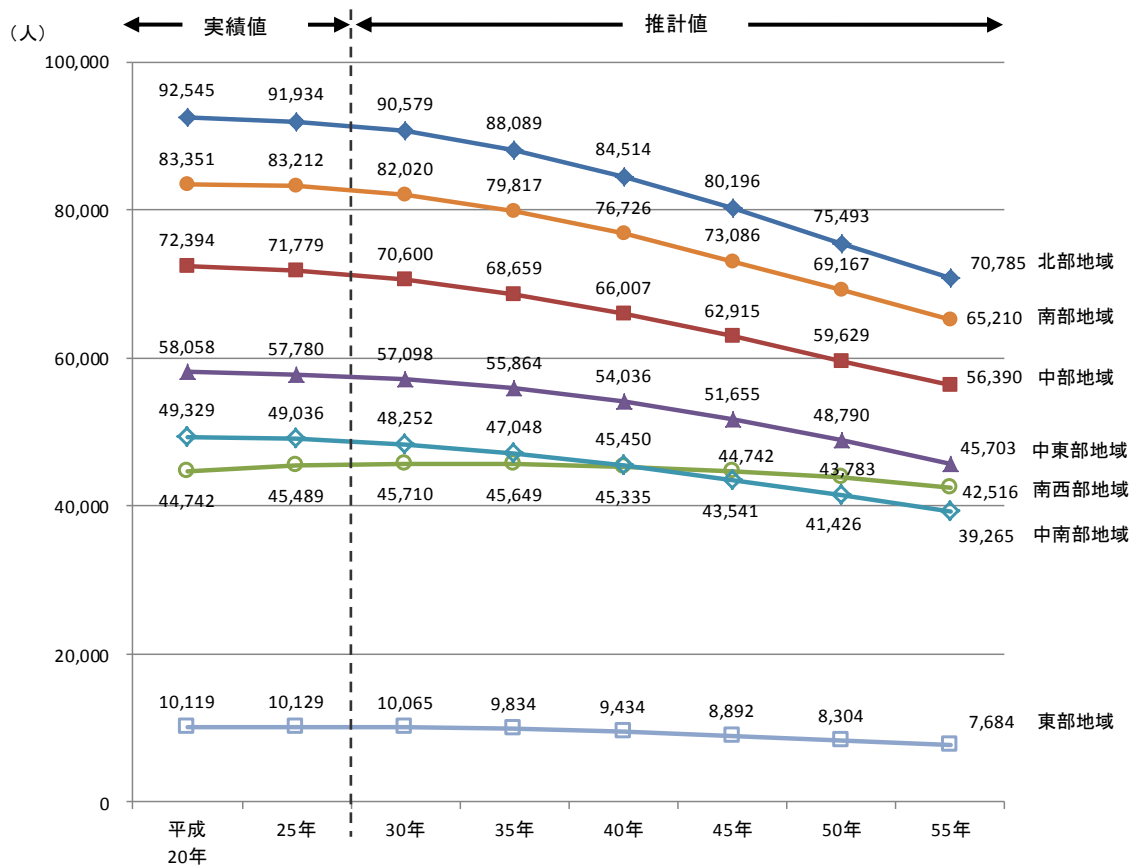


※平成 25 年 6 月 1 日の住民基本台帳人口（外国人を含む）をベースに、コーホート要因法を用い推計した結果。

【将来の人口動向（枚方市人口推計調査報告書）】

②地域別における将来推計人口

地域別の将来人口の動向をみると、南西部地域を除いて一貫して減少傾向となっています。南西部地域についても、平成30年をピークに減少傾向となります。



※推計は、地域ごとに行っているため、各地域の推計結果の合計と総人口の推計結果は合致しない。
 ※平成25年6月1日の住民基本台帳人口（外国人を含む）をベースに、コーホート要因法を用い推計した結果。

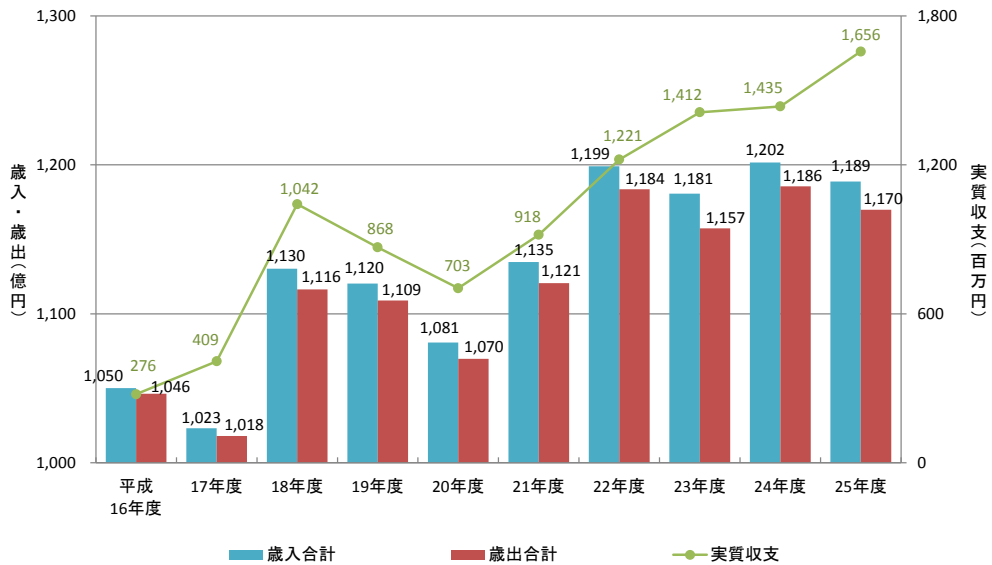
【地域別の将来の人口動向（枚方市人口推計調査報告書）】

1-3 財政の状況

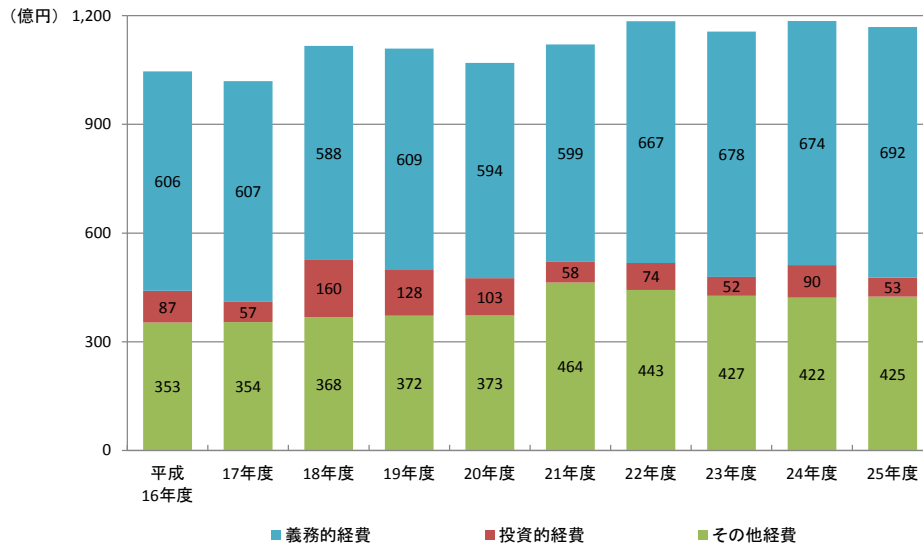
1) 普通会計決算額の状況

過去 10 年間における普通会計決算をみると、歳入・歳出の総額はともに約 1,000 億円から約 1,200 億円で推移し、実質収支は期間を通して黒字を維持しています。

平成 25 年度の歳出では、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）が約 59%を占めており、10 年間で約 86 億円の増加となっています。



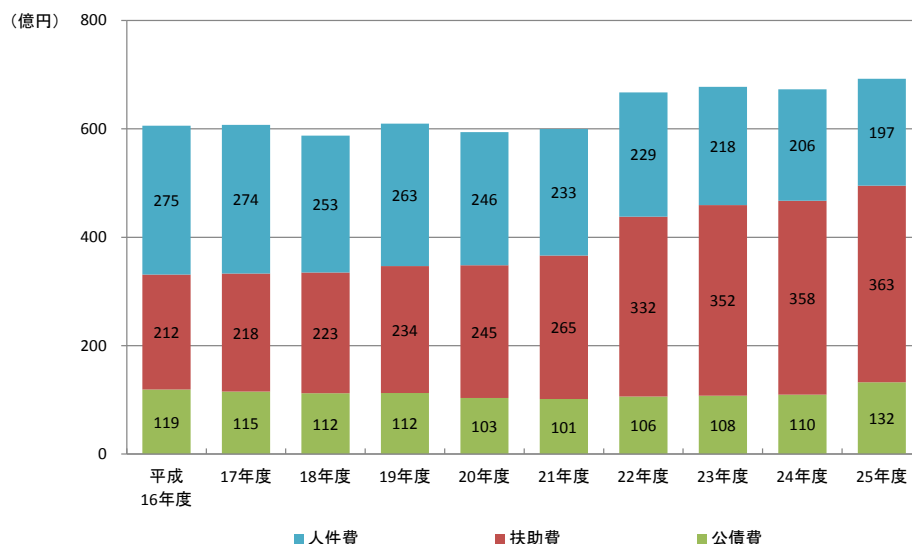
【普通会計決算額の推移（地方財政状況調査表）】



【歳出内訳の推移（地方財政状況調査表）】

2) 義務的経費内訳の状況

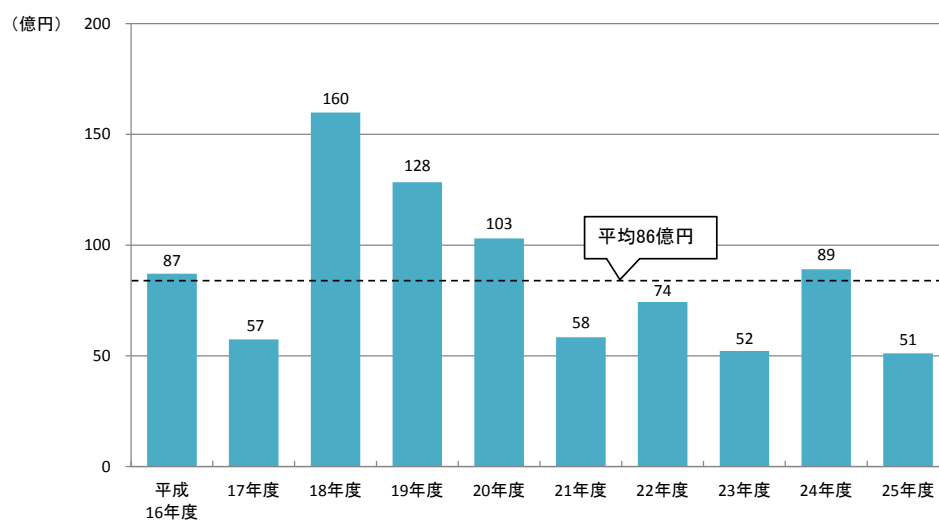
平成 25 年度の義務的経費の内訳をみると、扶助費が約 52%を占めています。扶助費は、生活保護費や障害者の自立支援費の増加、児童手当の拡充などにより、10 年間で約 151 億円の増加となっています。一方、人件費は職員数の減少などにより、10 年間で約 78 億円減少しています。



【義務的経費内訳の推移（地方財政状況調査表）】

3) 普通建設事業費の状況

過去 10 年間に於ける普通建設事業費の平均は、約 86 億円となっており、東部清掃工場建設事業や火葬場建設事業などにより、平成 18~20 年度の事業費が多くなっています。



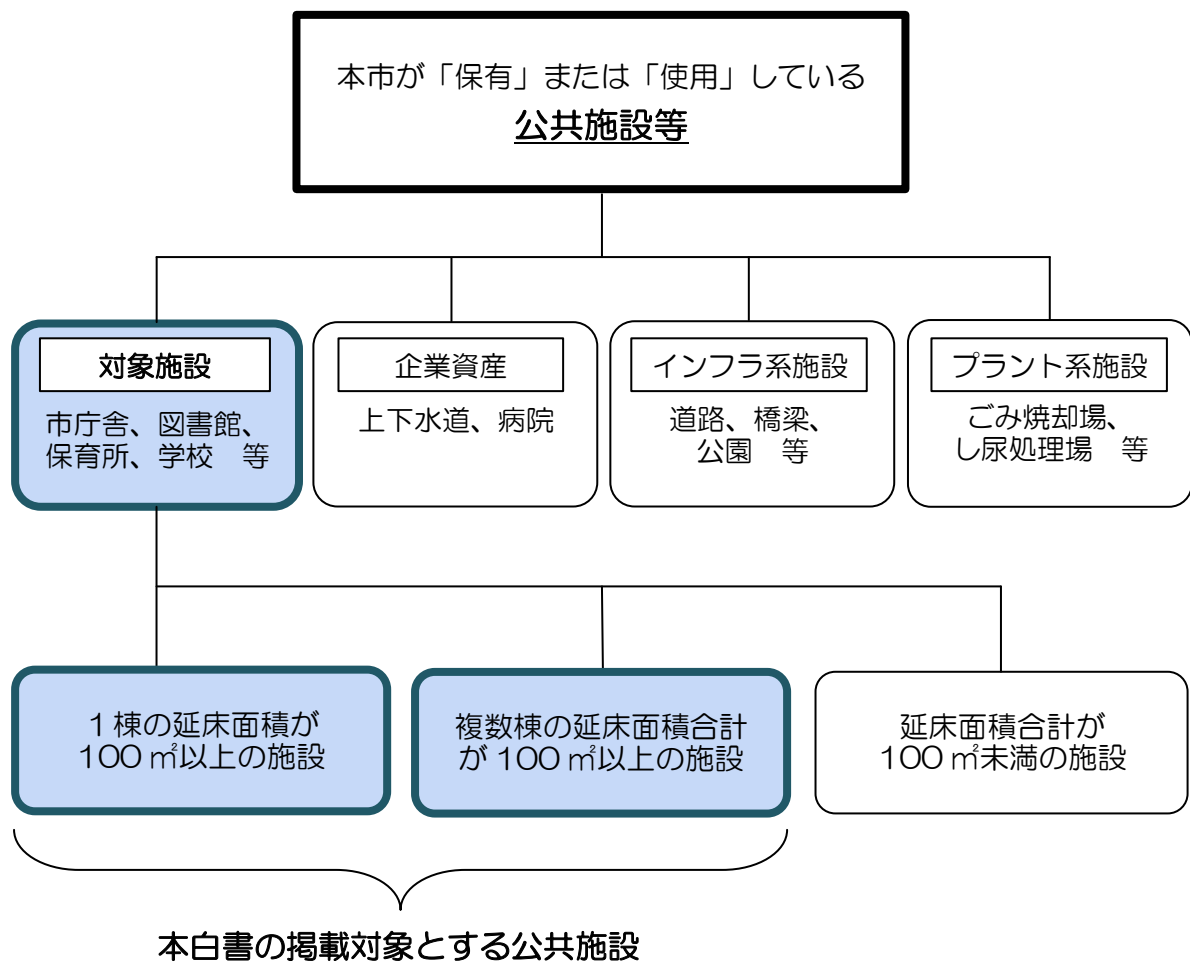
【普通建設事業費の推移（地方財政状況調査表）】

2 公共施設の概要

2-1 公共施設白書の対象とする施設

1) 対象とする公共施設の条件

本市が保有または使用している公共施設等のうち、企業資産・インフラ系施設・プラント系施設を除いた建物を有する施設（いわゆるハコモノ）で、1棟の延床面積が100㎡以上の施設、または施設全体の延床面積の合計が100㎡以上の施設を本白書に掲載する「公共施設」とします。図にすると以下のようになります。



※同分類の施設を比較検討するため、延床面積が100㎡未満あるいは建物が無い施設であっても対象とする場合があります。（例：図書館分室、留守家庭児童会室、自転車駐車場など）

※平成26年度末までに廃止となる施設は対象外としています。

2) 本白書に掲載する公共施設の一覧

本白書に掲載する公共施設は以下の一覧表のとおり 286 施設、延床面積の合計は 671,496 ㎡(借家8施設、1,885 ㎡を含む) となります。

施設分類は「公共施設更新費用試算ソフト(総務省)」で用いられている施設分類を基準として用途別に分類しており、第3章ではこの分類に基づき各施設の状況を掲載しています。

【対象公共施設の一覧】

大分類	中分類	主な施設	施設数(か所)		延床面積(㎡)	
				構成比		構成比
市民文化系施設	集会施設	各生涯学習市民センター、文化ひろかた会館 他	13	4.5%	27,436	4.1%
	文化施設	市民会館	1	0.4%	7,487	1.1%
社会教育系施設	図書館	各図書館・分室	19	6.6%	18,165	2.7%
	博物館等	旧田中家鋳物民俗資料館、鍵屋資料館	2	0.7%	2,134	0.3%
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	体育館、各スポーツセンター	5	1.8%	34,569	5.2%
	レクリエーション・観光施設	野外活動センター、市民ふれあいセンター	2	0.7%	7,278	1.1%
産業系施設	産業系施設	地域活性化支援センター	1	0.4%	3,668	0.6%
学校教育系施設	学校	各小学校、各中学校	64	22.4%	426,692	63.5%
	その他教育施設	各給食調理場、教育文化センター	31	10.8%	16,834	2.5%
子育て支援施設	幼保・こども園	各幼稚園、各保育所	23	8.0%	17,139	2.6%
	幼児・児童施設	各留守家庭児童会室	45	15.7%	7,175	1.1%
保健・福祉施設	高齢福祉施設	特別養護老人ホーム、老人福祉センター	7	2.5%	9,036	1.3%
	障害福祉施設	くすの木園、障害者社会就労センター	2	0.7%	1,549	0.2%
	児童福祉施設	児童発達支援センター	2	0.7%	1,231	0.2%
	保健施設	保健所、保健センター	2	0.7%	6,174	0.9%
	その他保健・福祉施設	総合福祉会館	1	0.4%	10,312	1.5%
行政系施設	庁舎等	庁舎(本館・別館)、各支所、職員会館 他	28	9.8%	43,266	6.4%
	その他行政系施設	備蓄倉庫、地域防災センター 他	11	3.8%	3,722	0.6%
公営住宅	公営住宅	津田元町住宅、津田北町住宅	2	0.7%	1,928	0.3%
その他	その他	公設市場サンパーク、各駐車場	25	8.7%	25,701	3.8%
対象施設 計			286	100.0%	671,496	100.0%

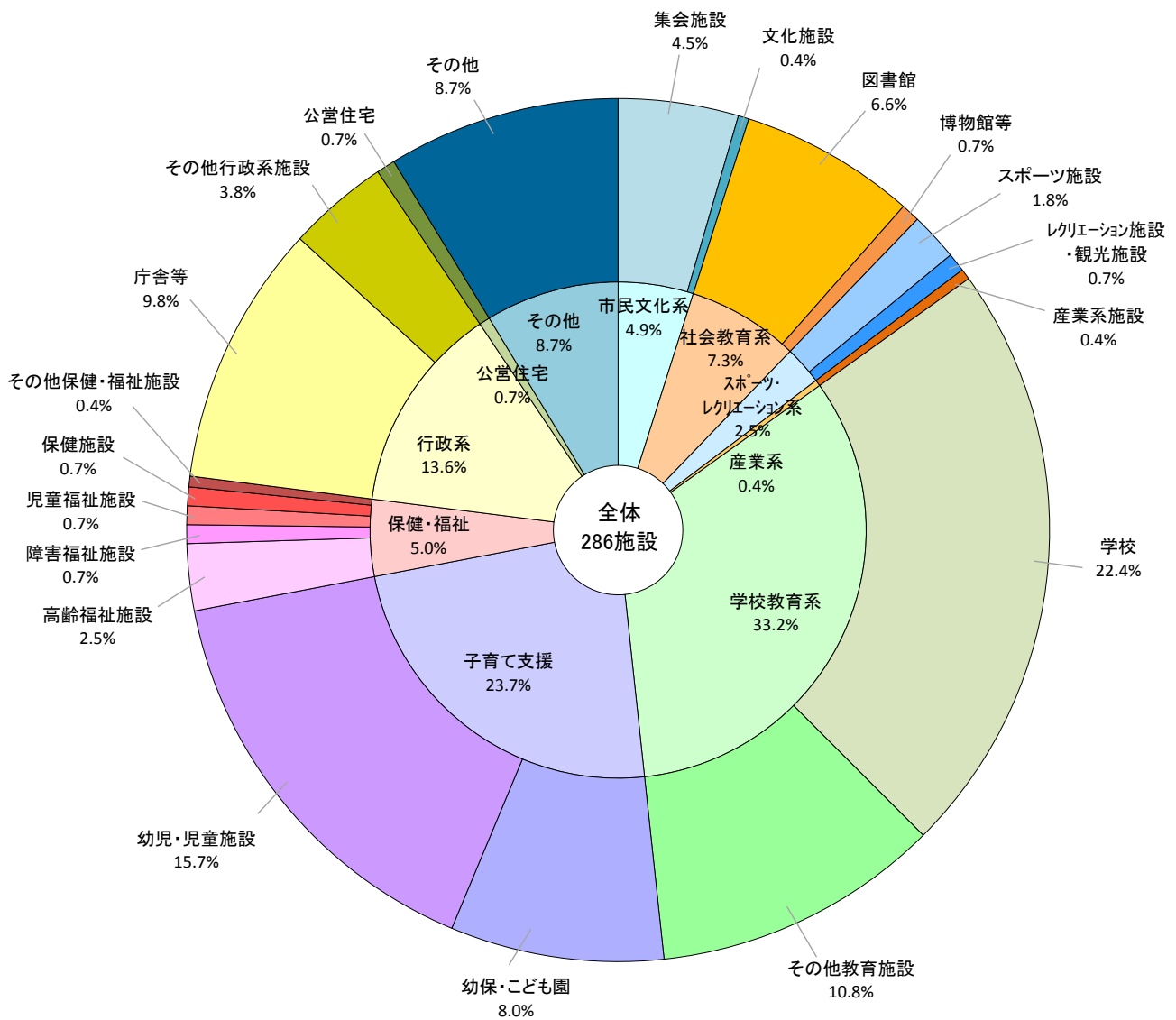
平成 26 年 4 月 1 日現在

2-2 公共施設の概要

1) 施設別の状況

①施設数

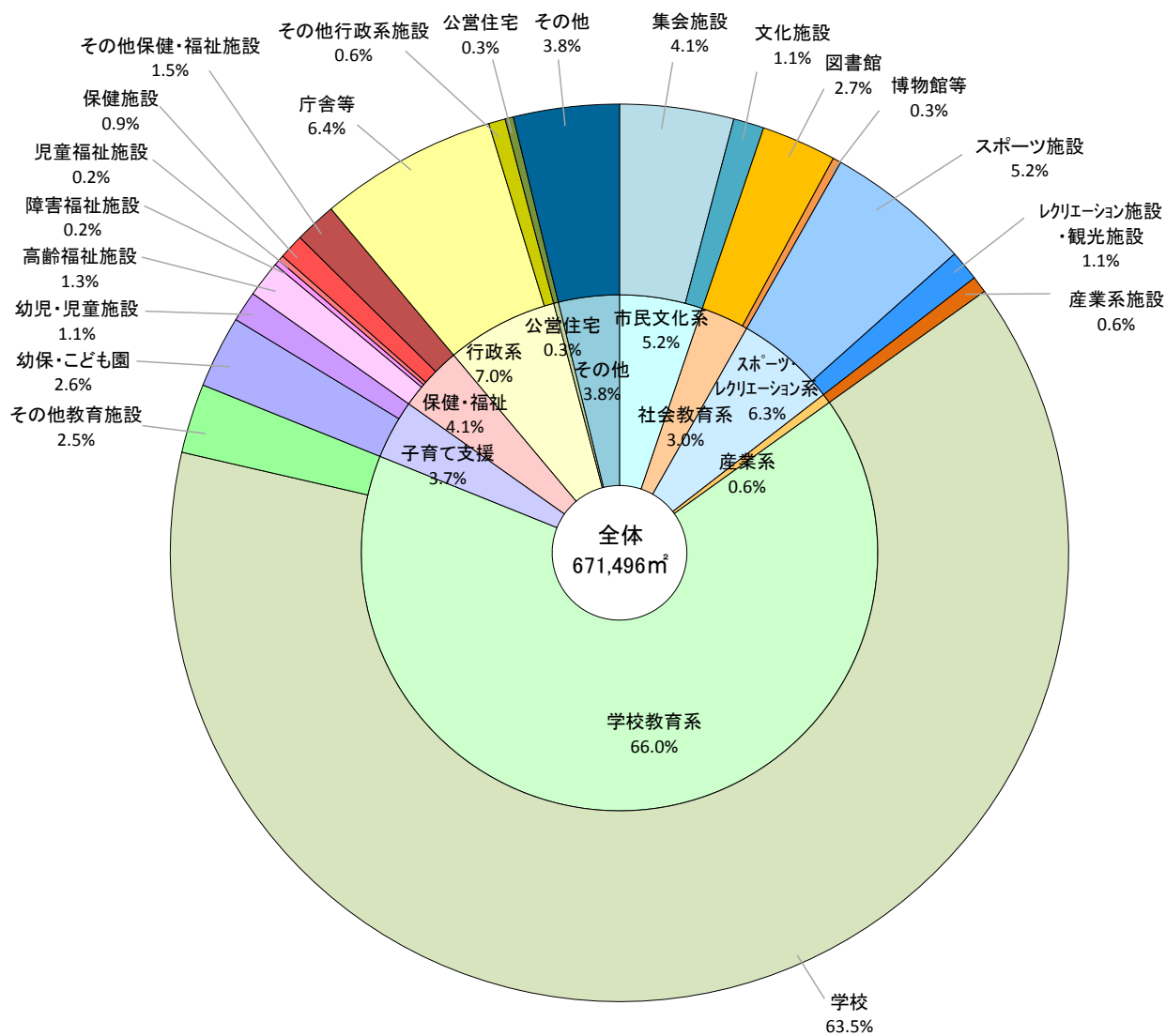
施設分類別に施設数の構成比をみると、学校教育系施設が33.2%(95施設)で最も大きく、次いで子育て支援施設が23.7%(68施設)、行政系施設が13.6%(39施設)となっています。



【施設分類別 施設数の構成比】

②延床面積

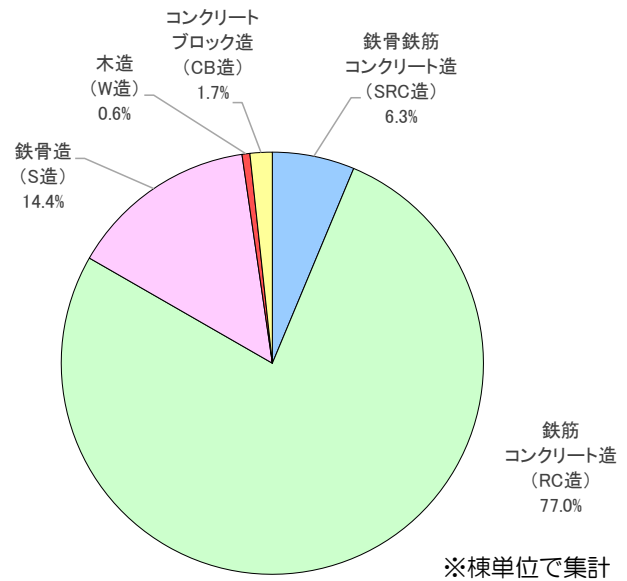
延床面積の構成比で見ると、学校教育系施設が 66.0% (443,526 m²) で全体の3分の2を占めており、次いで行政系施設が 7.0% (46,988 m²)、スポーツ・レクリエーション系施設が 6.3% (41,847 m²) となっています。



【施設分類別 延床面積の構成比】

2) 構造別の状況

棟単位で構造別の延床面積の構成をみると、鉄筋コンクリート造（RC造）が最も大きく 77.0%（517,180 m²）となっており、次いで鉄骨造（S造）が 14.4%（96,767 m²）、鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC造）が 6.3%（42,489 m²）、コンクリートブロック造（CB造）が 1.7%（11,477 m²）、木造（W造）が 0.6%（3,583 m²）となっています。

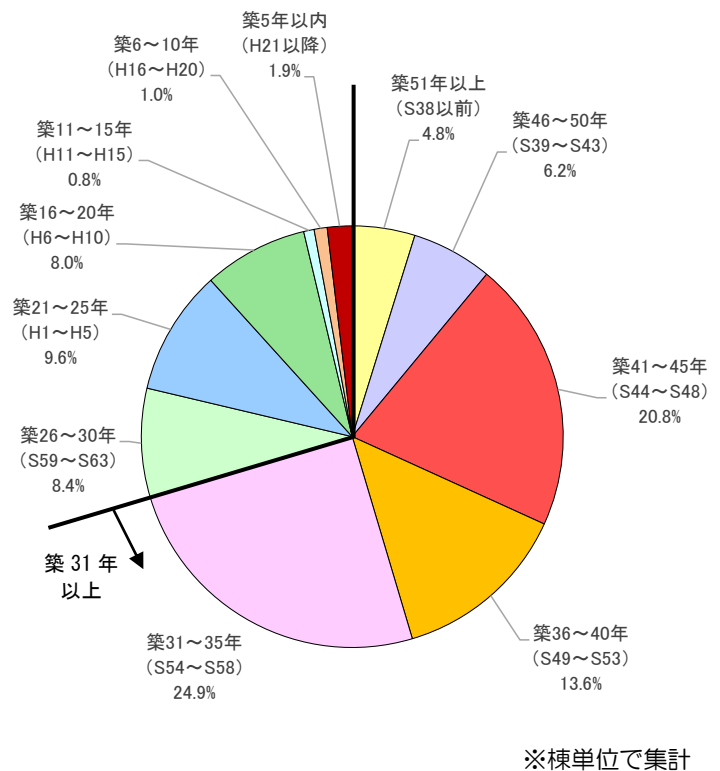


【構造別 延床面積の構成比】

3) 建築年別の状況

棟単位で建築年別に延床面積の構成をみると、築 31～35 年の棟が最も大きく 24.9%（167,343 m²）、次いで築 41～45 年の棟が 20.8%（139,705 m²）、築 36～40 年の棟が 13.6%（91,321 m²）となっています。

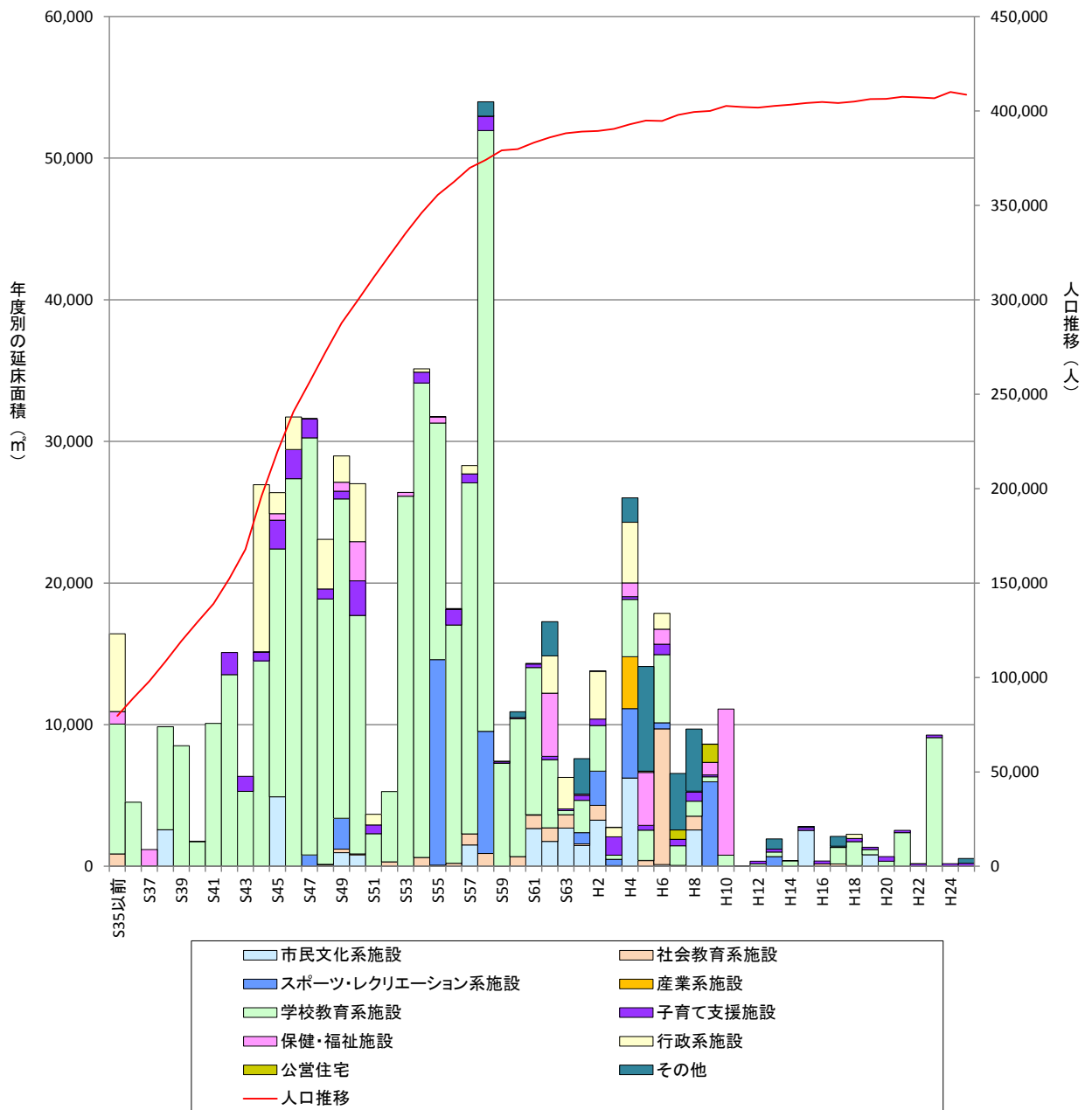
「公共施設更新費用試算ソフト（総務省）」では大規模改修および更新の実施時期を 30 年目、60 年目に設定していますが、本市において現状で築 31 年以上の棟が 70.3%を占めています。



【建築年別 延床面積の構成比】

4) 施設分類別・建築年別の整備状況

本市の公共施設の整備状況をみると、昭和50年代までは人口の増加に合わせて行政系施設や学校教育系施設の整備を中心に進められてきましたが、昭和60年代以降は、市民文化系施設、社会教育系施設、スポーツ・レクリエーション系施設、保健・福祉施設など多様な施設の整備が進められています。

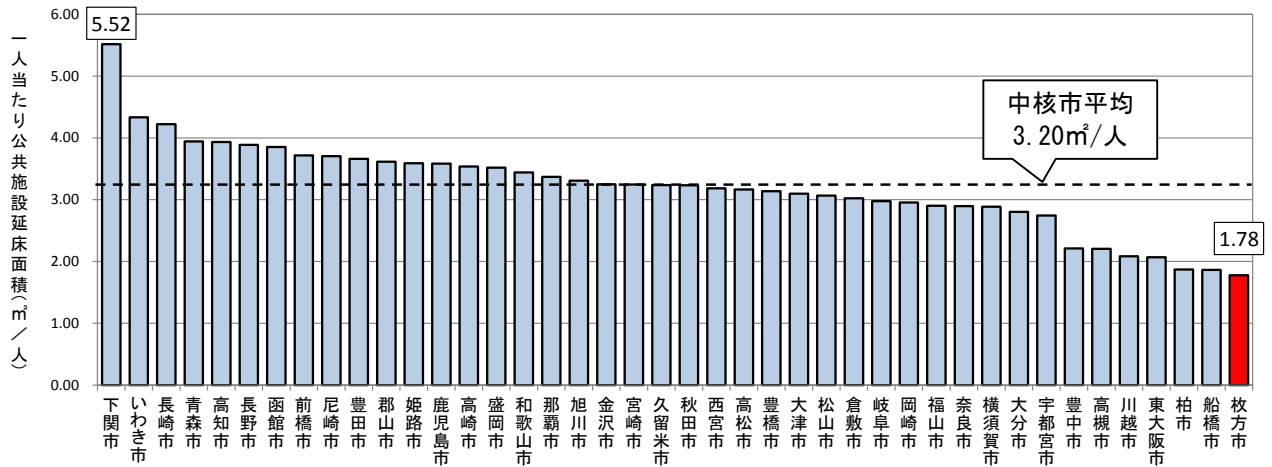


※棟単位で集計

【施設分類別・建築年別延床面積と人口推移】

5) 類似都市との比較

* 中核市 42 市（平成 26 年 4 月 1 日現在、データ未入手を除く）



【中核市の公共施設延床面積】

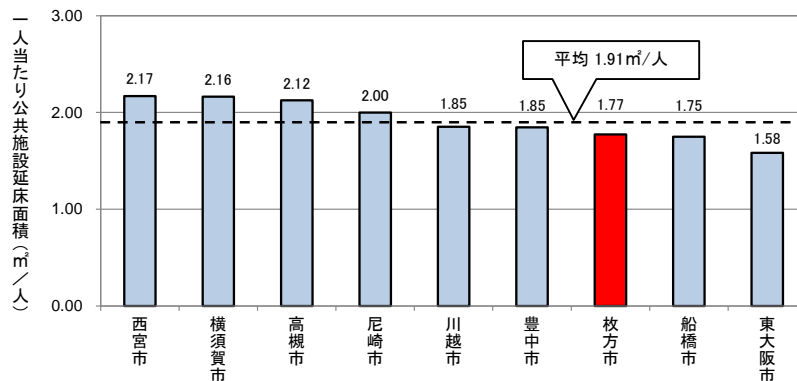
本市の市民1人あたりの公共施設延床面積は、中核市42市の中では、最も小さい1.78 m²です。

（大分市が実施した中核市を対象とした「公共施設等の状況に関する調査について」による）

一方で、本市に類似する中核市、いわゆる平成の大合併の実施がなく、三大都市圏に位置する9市の公共施設延床面積（平成25年度末）から、本市が保有しない市立学校（中高一貫校・高校）と他市に比べ極端に規模が小さい市営住宅（9市平均約218,000 m²に対し、本市は約1,900 m²）の延床面積を除くと、9市の公共施設延床面積の平均は1.91 m²となり、9市とも概ね同水準にあることがわかります。

	西宮市	横須賀市	高槻市	尼崎市	川崎市	豊中市	枚方市	船橋市	東大阪市	平均	
住民基本台帳人口(人)	A	482,506	421,037	356,388	467,125	348,595	400,086	408,610	619,551	501,349	445,027
公共施設延床面積(全体)(m²)	B	1,535,909	1,215,549	785,886	1,730,533	726,581	884,141	726,267	1,154,270	1,036,672	1,088,423
中高一貫校・高校(m²)	C	32,717	31,577	0	75,552	23,127	0	0	23,837	12,968	22,198
市営住宅(m²)	D	456,380	272,760	28,617	720,804	57,983	145,347	1,928	47,140	229,786	217,861
一人当たり(m²/人)	B/A	3.18	2.89	2.21	3.70	2.08	2.21	1.78	1.86	2.07	2.45
一人当たり(m²/人)	(B-C-D)/A	2.17	2.16	2.12	2.00	1.85	1.85	1.77	1.75	1.58	1.91

【類似する中核市9市の公共施設延床面積】



【類似する中核市9市の公共施設延床面積（中高一貫校・高校、市営住宅除く）】

6) 指定管理者制度を導入している施設

指定管理者制度は、平成 15 年の地方自治法改正によって、これまでの管理委託制度に代わる新たな公の施設の管理運営制度として創設されました。地方公共団体が指定する法人その他の団体に地方公共団体に代わって公の施設の管理を行わせることで、多様化・高度化する市民ニーズへの効率的・効果的な対応を図り、市民サービスの向上、行政コストの縮減を図ることを目的とした制度です。

本白書に掲載している施設の内、以下の施設において指定管理者制度を導入しています。

【指定管理者制度を導入している施設の一覧】

大分類	中分類	指定管理施設名称（右は本白書対象施設名称）	指定期間	
市民文化系施設	集会施設	メセナひらかた会館	21～25 年度	
社会教育系施設	博物館等	旧田中家鋳物民俗資料館	21～25 年度	
		枚方宿鍵屋資料館	24～26 年度	
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	総合スポーツセンター	21～25 年度	
		渚市民体育館		
保健・福祉施設	高齢福祉施設	特別養護老人ホーム（サンポエムひらかた）	24～26 年度	
		デイサービスセンター（サンポエムひらかた）		
		くずは北デイサービスセンター		
		総合福祉センター	老人福祉センター	21～25 年度
			老人作業所	
	障害福祉施設	くずの木園		24～26 年度
		障害者社会就労センター		24～26 年度
	その他保健・福祉施設	総合福祉会館（ラポール）	総合福祉会館（ラポール）	23～27 年度
総合福祉会館デイサービスセンター		24～26 年度		
その他	その他	岡東町自動車駐車場	23～27 年度	
		天満川自転車駐車場、町楠葉自転車駐車場、牧野東自転車駐車場、星丘自転車駐車場、藤阪自転車駐車場、長尾自転車駐車場、津田自転車駐車場、光善寺東自転車駐車場、村野自転車駐車場、香里園町自転車駐車場、宮之阪自転車駐車場、光善寺自転車駐車場、枚方公園自転車駐車場、御殿山自転車駐車場、御殿山東自転車駐車場、枚方市駅東自転車駐車場、枚方市駅東第二自転車駐車場、枚方市駅西自転車駐車場、枚方市駅西第二自転車駐車場、津田東自転車駐車場	24～26 年度	

平成 26 年 3 月 31 日現在

3 施設別の状況

3-1 データおよび各種指標等について

施設別の実態把握を行う際に用いるデータや各種指標等の見方や考え方を説明します。

1) 施設概要の表の見方について

例	基礎情報						コスト情報(千円)			収入 (千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費	事業運営 費用	
1	楠葉生涯学習市民センター	楠葉並木 2-29-5	複合	S57	RC3	1,503.04	22,941	7,846	25,572	7,884
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

施設の概要を示す表について、各項目の説明は下表のとおりです。

	項目	説明
①	施設名	公有財産台帳での施設名称 設置の根拠条例にある「枚方市」や「市立」などは省略
②	所在	施設の所在地。住居表示が未実施の場合は地番表示
③	施設形態	施設の所有形態に関して「借家」「区分所有」と表示 施設の使用形態に関して複数の行政目的で使用している場合「複合」と表示 空白は、本市が所有し単独の行政目的で使用している施設
④	建築年	建物の建築年。複数棟ある施設は延床面積が最大の建物の建築年を表示 施設が開設した年ではない
⑤	構造・階数	建物の構造と地上階数 複数棟ある施設は、延床面積が最大の建物の構造と地上階数を表示 SRC：鉄骨鉄筋コンクリート造、RC：鉄筋コンクリート造、 S：鉄骨造、W：木造
⑥	延床面積	複数棟ある施設は全棟の合計延床面積、区分所有施設は当該施設が占有している床面積、借家施設は当該施設が借り受けている床面積
⑦	維持管理費用	「3) 施設に関する費用の考え方」を参照
⑧	減価償却費	各建物の減価償却費。複数棟ある施設の場合は全棟の合計額。建物取得価額（建築価額）に年次別建築費指数を乗じ再調達価額を算出し、建物の用途構造別に応じた耐用年数に係る償却率（定額法）を乗じたものを単年度の減価償却費としている
⑨	事業運営費用	「3) 施設に関する費用の考え方」を参照
⑩	収入	施設に係る使用料や手数料、工事等の補助金、その他収入金額の合計

2) 利用状況の指標について

施設の利用状況について、類似施設間で比較可能な項目を指標として設定します。

指標	説明
利用可能コマ数、利用コマ数	利用可能コマ数は、貸室が3室あり利用区分が午前と午後の2区分で予約可能であれば、1日あたりの利用可能コマ数は6コマとなる 利用コマ数は、主催事業や個人・サークル活動で実際に利用した数（午前と午後で利用予約可能な貸室を1団体が終日利用した場合は2コマ）
利用者数、利用台数、相談件数	各年度における利用等の総数 （1人が3回利用した場合は利用者数3、延利用者数も同じ）
貸出冊数	図書資料および視聴覚資料の貸出延件数 （1人が一度に図書を3冊借りた場合は3冊として計算）
在籍者（生徒、児童、園児）数、定員数	各々の基準日時点での在籍者数および定員数
調理食数	小学校の学校給食の年間調理実施数
窓口サービス件数（支所業務取扱件数）	各種証明書交付件数（無料証明書含む）、各種届出の受理件数 ただし、問い合わせおよび相談業務は除く

3) 施設に関する費用の考え方

施設に関する費用は、平成25年度決算額を基準に「維持管理費用」と「事業運営費用」の2種類に区分します。それぞれの考え方と具体的な費用項目は下表のとおりです。

区分	説明	費目	説明
維持管理費用	施設の維持管理に関わる業務として施設内外で発生する費用	光熱水費等	電気、ガス、水道料金、燃料費
		修繕料	施設の維持補修のために執行したもの
		工事請負費	
		火災保険料	施設の保険料
		委託料	外部委託（建築設備保守管理費、清掃・環境衛生費、警備費）等で実施しているもの
		支払利子	施設取得時に関わる起債の支払利子
		人件費	施設の維持管理に関わる業務で施設内外において発生したもの
		減価償却費	施設の中心である建物の減価償却費
		その他	土地建物賃借料 等
事業運営費用	市民への公共サービス提供業務、その他の行政活動として施設内外で発生する費用	委託料	市民への公共サービス提供業務、その他の行政活動として実施しているもの（指定管理料があればここに含む）
		人件費	市民への公共サービス提供業務、その他の行政活動として施設内外において発生したもの
		その他	備品購入費、消耗品費等

※指定管理者制度を導入している施設における光熱水費等については、事業運営費用中の指定管理料に含みます。
 ※人件費は正職員のほか再任用職員・任期付職員に区分し、「事務事業実績測定調査」作成時に設定されている平均単価(例：正職員 7,906千円/人・年)とします。非常勤職員については雇用費用を直接計上しています。
 ※説明文中の数値は千の位を四捨五入しています。

4) 施設ごとの「施設に関する費用」の考え方

施設白書は施設評価に活用する基礎資料になるという観点から、施設を「事務所等施設（行政がその事務および事業を執行するため自らが直接使用することを主たる目的とする施設）」と「市民利用施設（市民利用を主たる目的とする施設）」に区分し、計上する費用を以下のとおりとします。

区分	施設分類（大分類）	計上する費用
事務所等施設	行政系施設	維持管理費用
市民利用施設	市民文化系施設、社会教育系施設、スポーツ・レクリエーション系施設、産業系施設、学校教育系施設、子育て支援施設、保健・福祉施設、公営住宅、その他	維持管理費用 および 事業運営費用

※施設分類内の各施設については、明確に区分されるものばかりではなく、例外の施設もあります。

5) 単位あたりのコスト

利用状況の指標と施設に関する費用（減価償却費を含む）を活用し、各施設の単位あたりのコストを計算し、施設ごとにグラフなどで表します。以下に例を示します。

単位あたりのコスト	説明
延床面積 1 m ² あたりの支出	施設に関する費用を該当施設の延床面積で除した値
利用者等 1 人あたりの支出	施設に関する費用を利用者数等（在籍者、定員数等）で除した値

※説明文中の数値は十の位を、最大値が 1 万円未満の場合は一の位を四捨五入しています。
※グラフ中の平均値は加重平均で算出しています。

6) その他留意事項

- 数値や金額などのデータは、公有財産台帳などの既存資料や、各施設所管部署から提供された情報を基に作成しています。
- 特に説明がないものは、平成 26 年 3 月 31 日時点（平成 25 年度末）を基準としています。
- 端数処理の関係から、図やグラフにおいて個々の数値の合計が一致しない場合があります。
- スペースの関係から、図表などにおいて施設名称を一部省略している場合があります。
- 同一の棟に複数の施設が入っている複合施設の場合、施設ごとに検討が必要なため、それぞれに分けて対象施設とします。参考資料に複合施設の一覧を掲載しています。
- 複合施設において棟全体で管理している数値や金額などがある場合、より施設の実態に近づけるため、可能な限りそれぞれの施設の延床面積等で按分処理しています。按分処理をしていない施設には注釈を付けています。

3-2 各分類別の施設の状況

(1) 市民文化系施設

1) 集会施設

■概要

本市では13か所の集会施設を設置しています。

生涯学習市民センターは9か所あり、そのうち6か所は図書館などの複合施設です。生涯学習市民センターは、市民の生涯にわたる学習活動や文化芸術活動の場として、また、それぞれの活動や活動をしている人・団体同士のつながりを支える拠点として利用されています。

枚方公園青少年センターは、青少年に学習と憩いの場を提供し、青少年の仲間作りと活動を支援し、健全な育成を図ることを目的に設置しています。

メセナひらかた会館は、市民の文化活動や生涯学習活動を支援するとともに、勤労者福祉の増進や男女共同参画社会の実現のために設置しており、簡易な演奏会や講演会などに利用可能な360人収容の多目的ホールを備えるほか、トレーニングルームや170人収容の大会議室などがあり、市民の文化活動やサークル活動、打ち合わせなどに利用されています。

市民交流センターは、市民の自主的な活動を促進する施設として元北牧野小学校跡地の一部を活用して設置した施設であり、スポーツや研修会などに利用可能な集会室のほか、会議室や調理室なども備え、交流の場や運動施設として利用されています。

サブリ村野NPOセンターは、元村野小学校にNPOや市民団体などの活動場所として設置したスポーツセンターなどの複合施設です。平成25年4月のリニューアル時にエレベータを設置し、会議や交流の場として利用できる大小8つの一時利用室と7つの長期利用室、市民活動ネットワークルームを備えています。



南部生涯学習市民センター

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入(千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	楠葉生涯学習市民センター	楠葉並木 2-29-5	複合	S57	RC3	1,503.04	22,941	7,846	25,572	7,884
2	サンブラザ'生涯学習市民センター	岡東町 12-3-502	区分所有	S50	RC5	929.12	27,253	2,971	41,469	8,878
3	蹉跎生涯学習市民センター	北中振 3-27-10	複合	S61	RC3	2,670.56	21,254	15,274	30,948	7,454
4	御殿山生涯学習美術センター	御殿山町 10-16	複合	S62	RC2	1,812.91	25,273	14,218	36,556	4,908
5	牧野生涯学習市民センター	宇山町 4-5	複合	S63	RC3	2,699.89	23,023	15,576	35,870	7,568
6	津田生涯学習市民センター	津田北町 2-25-3	複合	H2	RC4	3,252.89	25,109	18,918	34,289	5,792
7	菅原生涯学習市民センター	長尾元町 1-35-1	複合	H8	RC3	2,566.57	32,063	19,197	34,341	5,990
8	南部生涯学習市民センター	香里ヶ丘 1-1-2		H15	SRC3	2,535.51	27,390	19,339	35,728	7,146
9	生涯学習情報プラザ'	車塚 1-1-1	複合	H4	SRC8	1,837.03	8,445	9,779	18,510	711
10	枚方公園青少年センター	伊加賀東町 6-8	複合	H1	RC4	1,465.12	39,112	9,360	16,231	2,506
11	メセナひらかた会館	新町 2-1-5		H4	RC7	4,393.70	8,726	35,103	76,193	27,863
12	市民交流センター	牧野北町 11-1		H19	S2	812.86	6,377	6,214	11,743	3,601
13	サブリ村野 NPO センター	村野西町 5-1	複合	S49	RC3	956.60	5,250	2,841	7,946	2,637

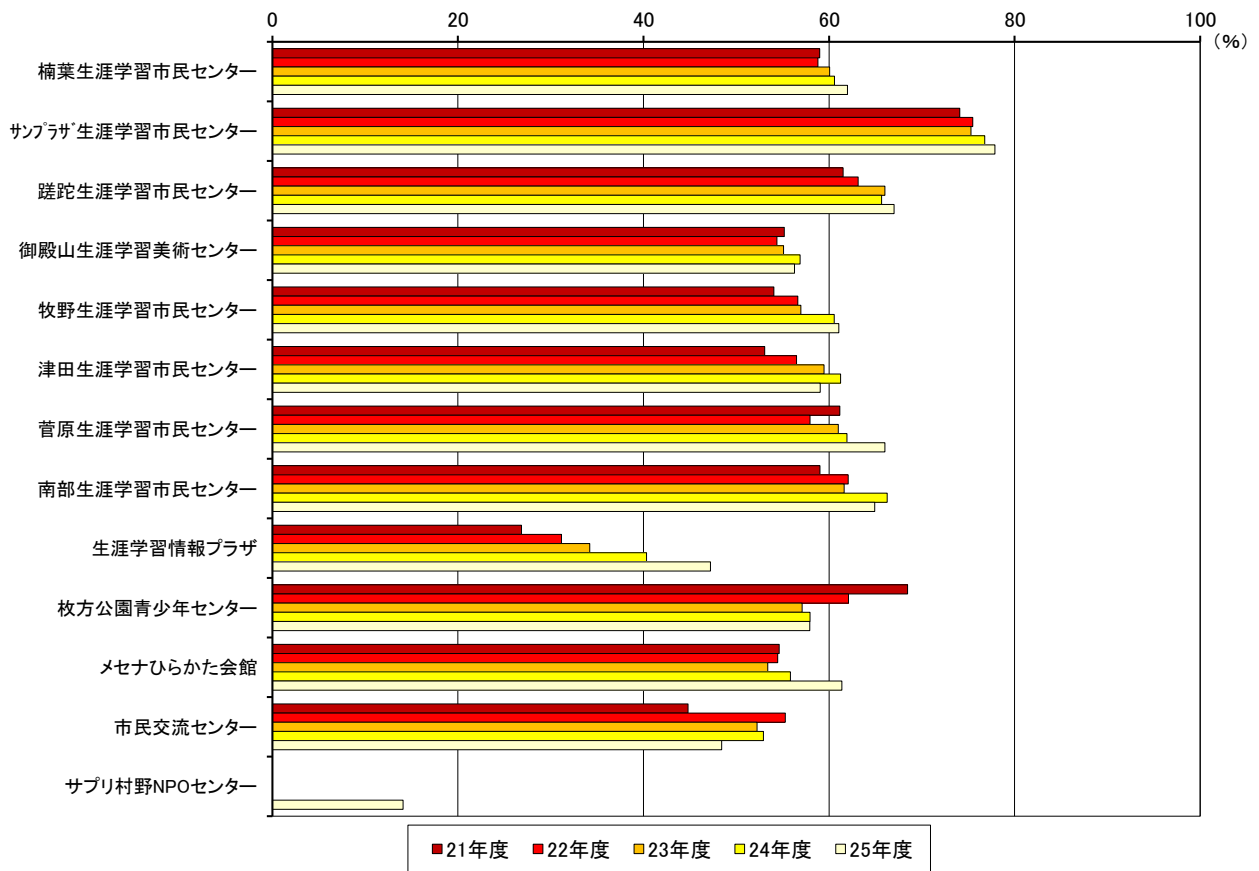
■利用の状況

生涯学習市民センターの施設利用率は概ね上昇傾向にあり、楠葉・サンブラザ・蹉跎・牧野・菅原・南部生涯学習市民センターでは平成 25 年度の施設利用率が 60%を超える状況となっています。

メセナひらかた会館では平成 25 年度に施設利用率を伸ばしているのは、市民会館本館の耐震補強工事に伴う一時利用休止が影響したものと考えています。

市民交流センターは、概ね 50~60%程度の施設利用率となっています。

サブリ村野NPOセンターでは、リニューアルオープン以前の利用者が休館期間中に他施設に移られたこともありリニューアル初年度は 14%程度にとどまっています。



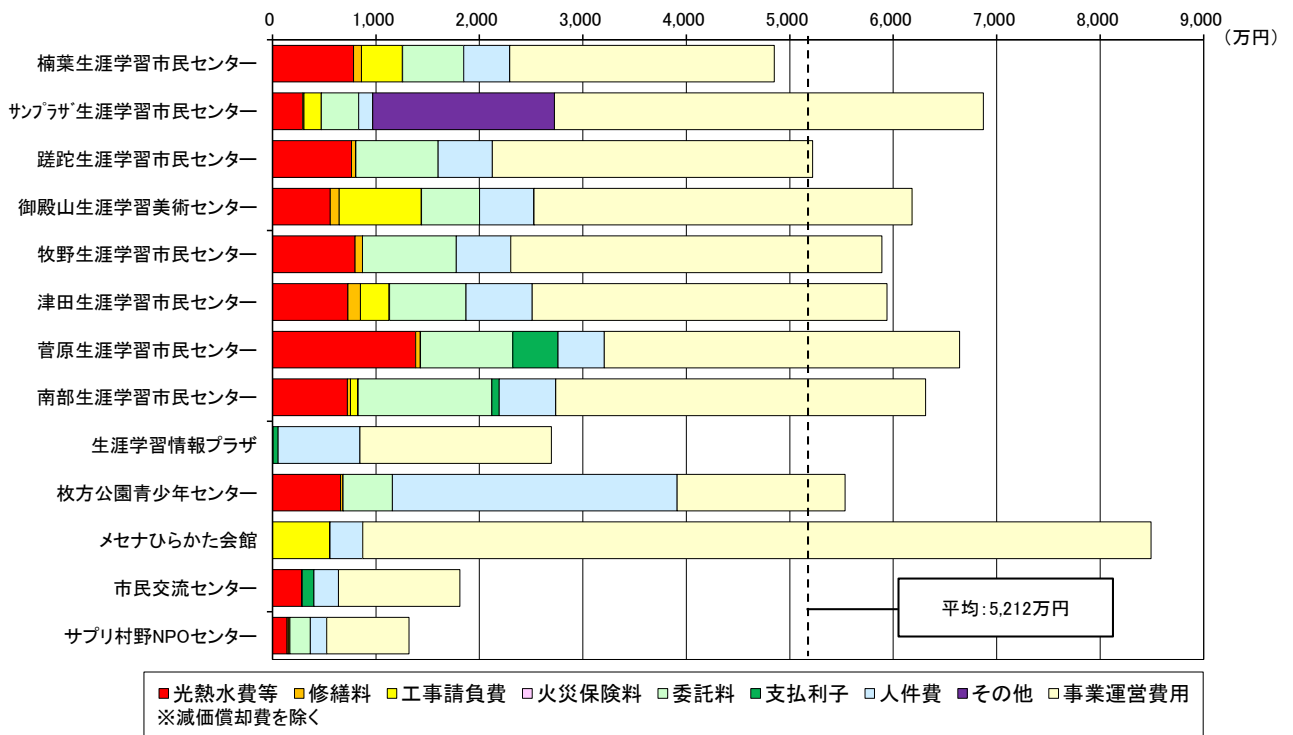
【施設利用率（利用コマ数/利用可能コマ数）の推移】

■施設に関する費用の状況

生涯学習市民センターは比較的似通った状況となっていますが、9か所のうち7か所で5,000万円を超えており、その他（共益費）の割合が大きいサンプラザ生涯学習市民センターが6,872万円、吹き抜けという建物の構造上冷暖房費用のかかる菅原生涯学習市民センターが6,640万円となっています。

また、メセナひらかた会館が8,492万円と、集会施設の中では最も多くなっています。

比較的規模の小さい市民交流センターおよびサプリ村野NPOセンターは、それぞれ1,812万円、1,320万円となっており、他の集会施設の3分の1程度となっています。

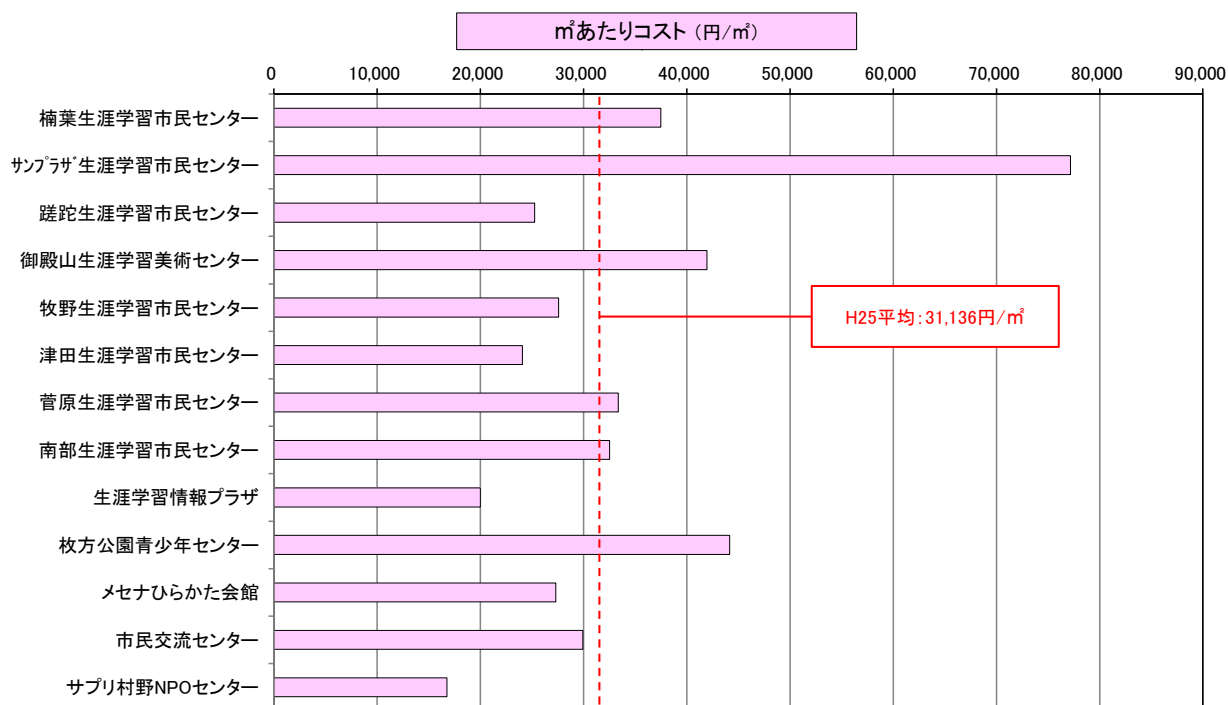


※生涯学習情報プラザの光熱水費等は輝きプラザきらが負担しています

【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積1㎡あたりで見ると、サンブラザ生涯学習市民センターが77,200円と突出しています。次いで、枚方公園青少年センターが44,200円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

2) 文化施設

■概要

市民会館は、本館および大・小ホールからなり、文化の発展、教養の向上、福祉の増進等を図るための施設として設置しています。また、大規模災害時の方面対策支部設置場所としています。

平成24年度に大ホールの天井補強工事を実施するとともに、耐震診断を実施した結果、現行の耐震基準を満たしていなかったため、平成25年度に耐震補強工事を実施しました。

現在、同会館は指定管理者制度を導入しており（平成24・25年度を除く）、民間のノウハウを活用した市民サービスの向上に努めています。

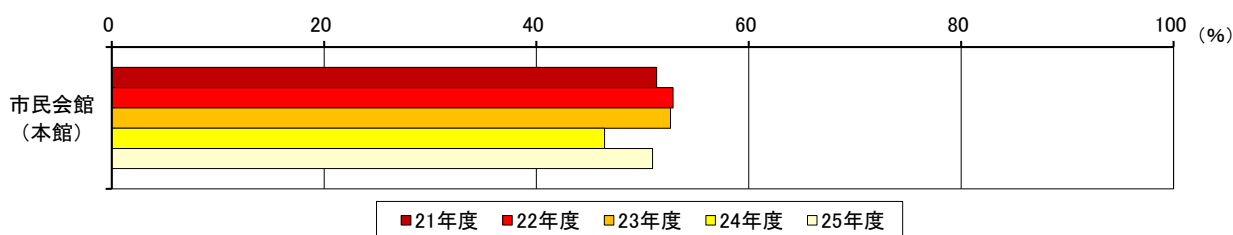


市民会館

	基礎情報					コスト情報(千円)			収入(千円)	
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費		事業運営費用
1	市民会館	岡東町 8-33		S45	RC4	7,487.30	135,948	31,656	53,743	38,780

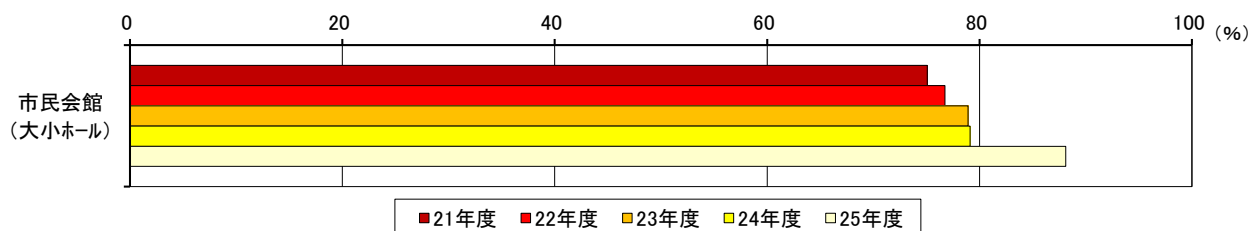
■利用の状況

市民会館（本館）は、概ね50%程度の施設利用率となっています。



【施設利用率（利用コマ数/利用可能コマ数）の推移】

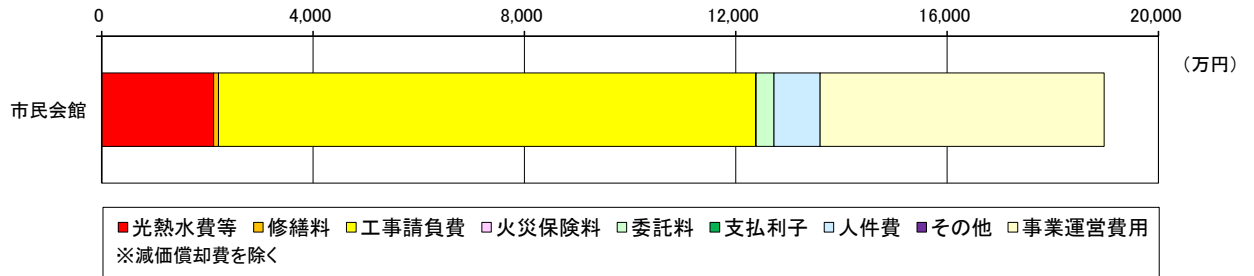
市民会館（大・小ホール）は、概ね80%程度の施設利用率となっています。



【施設利用率（利用日数/開館日数）の推移】

■施設に関する費用の状況

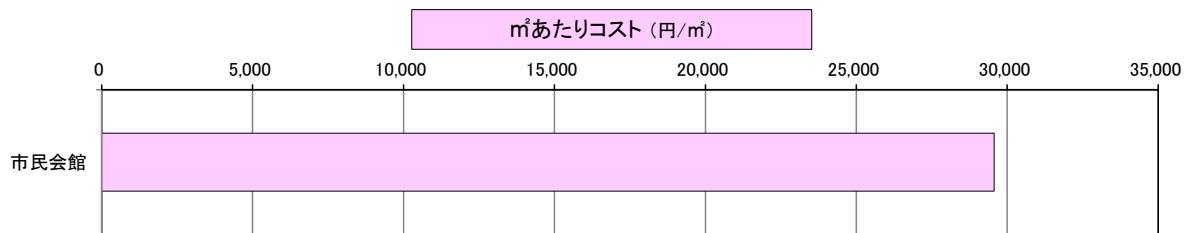
市民会館全体で1億8,969万円の支出で、そのうち建物の耐震補強工事実施に伴う工事請負費が1億1,699万円となっています。また、窓口での部屋の貸し出し業務や利用者対応など事業運営費用が5,374万円となっています。



【施設に関する費用の内訳】

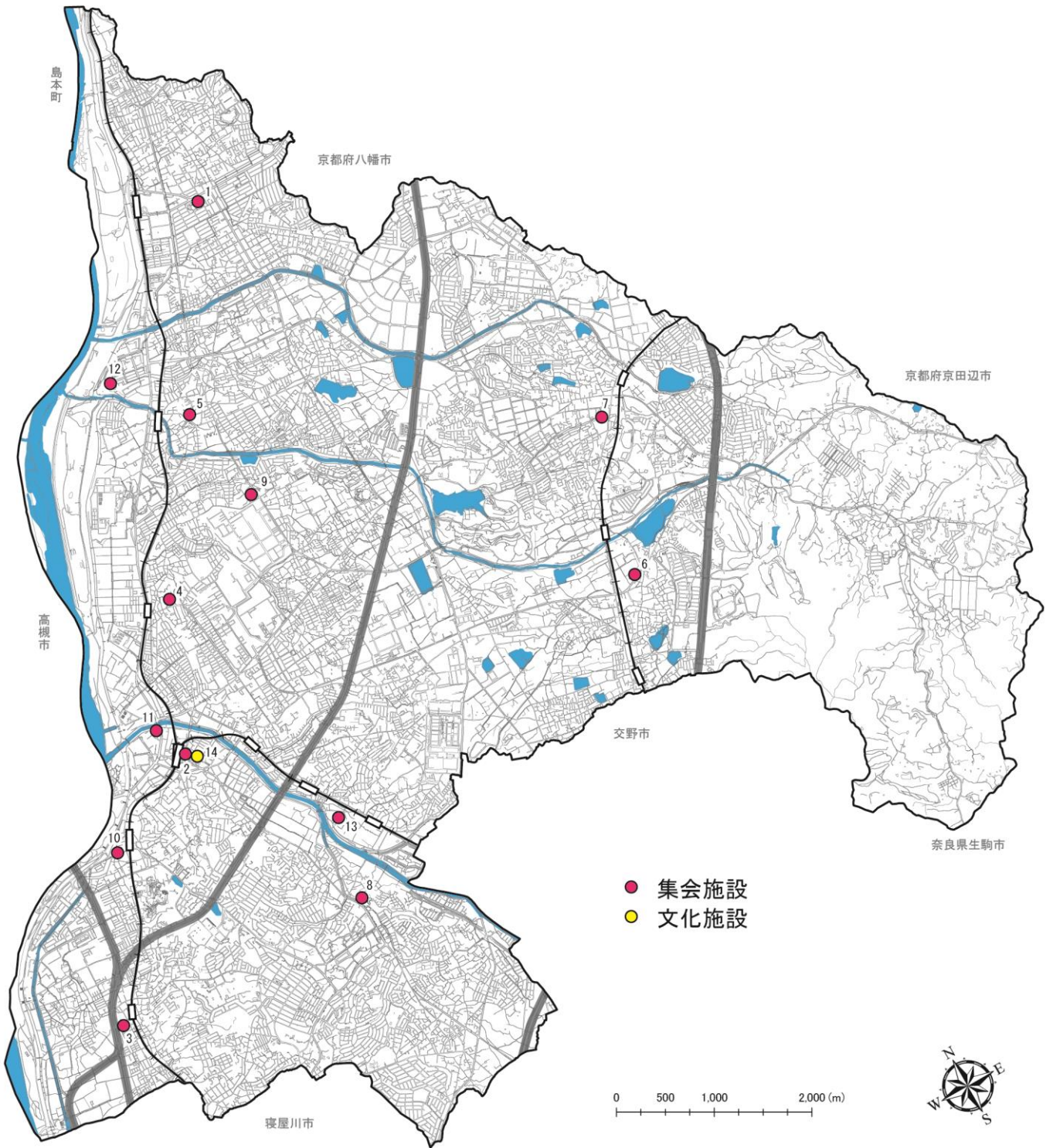
■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積1㎡あたりで見ると29,600円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

公共施設位置図：市民文化系施設



施設名	施設名	施設名	施設名	施設名
1 楠葉生涯学習市民センター	2 サンプラザ生涯学習市民センター	3 蹠陀生涯学習市民センター	4 御殿山生涯学習美術センター	5 牧野生涯学習市民センター
6 津田生涯学習市民センター	7 菅原生涯学習市民センター	8 南部生涯学習市民センター	9 生涯学習情報プラザ	10 枚方公園青少年センター
11 メセナひらかた会館	12 市民交流センター	13 サプリ村野NPOセンター	14 市民会館	

(2) 社会教育系施設

1) 図書館

【図書館】

■概要

本市では8か所の図書館を設置しており、そのうち6か所は生涯学習市民センターなどの複合施設です。図書館は、サービスの空白地域を作らないよう、全域サービスの考え方に基づき施設配置を行っています。

平成25年度の蔵書数は、約108万6千冊（開架35万8千冊(市駅前サテライト含む)、閉架72万8千冊）となっています。

なお、全国統計によると、平成24年度の本市の貸出冊数は全国第5位となっており（政令指定都市と特別区を除く）、例年全国でもトップクラスの貸出冊数を記録しています。



中央図書館

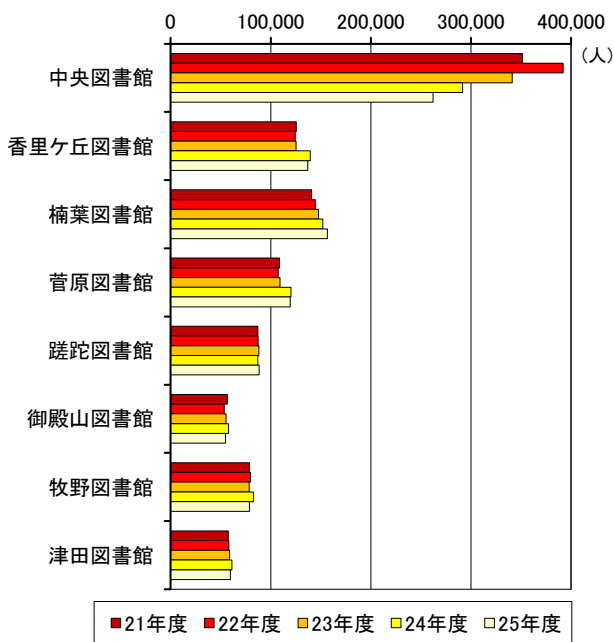
	基礎情報					コスト情報(千円)				収入 (千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費	事業運営 費用	
1	中央図書館	車塚 2-1-1		H6	SRC7	9,604.25	70,713	45,047	291,989	2,019
2	香里ヶ丘図書館	香里ヶ丘 4-2-1		S54	RC2	1,209.42	5,237	7,681	54,500	22
3	楠葉図書館	楠葉並木 2-29-5	複合	S57	RC3	716.63	6,080	3,899	54,283	42
4	菅原図書館	長尾元町 1-35-1	複合	H8	RC3	969.61	10,826	7,344	50,206	15
5	蹠跣図書館	北中振 3-27-10	複合	S61	RC3	936.22	5,820	5,355	43,590	60
6	御殿山図書館	御殿山町 10-16	複合	S62	RC2	815.71	8,572	6,156	39,844	13
7	牧野図書館	宇山町 4-5	複合	S63	RC3	936.02	6,292	5,428	46,888	25
8	津田図書館	津田北町 2-25-3	複合	H2	RC4	1,043.57	6,315	5,984	46,917	12

■利用の状況

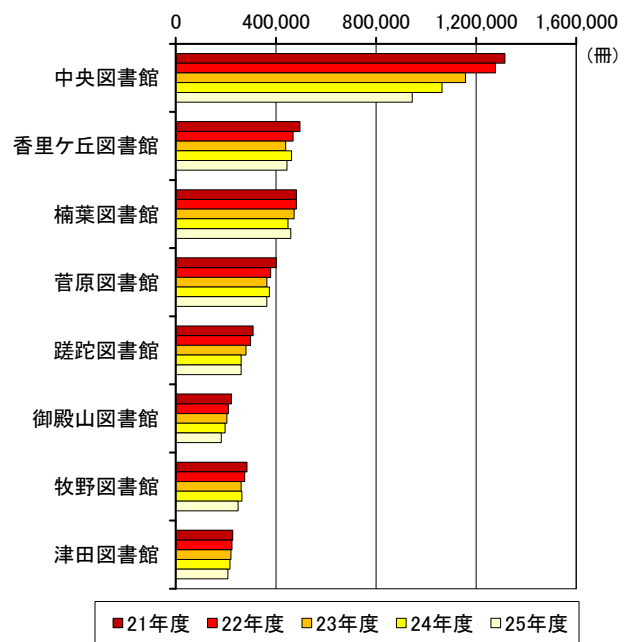
平成 25 年度の図書館の利用状況をみると、貸出サービスの延利用者数は約 95 万 6 千人、実利用者数（1 年間に 1 回以上貸出サービスを利用した人数）は約 9 万 3 千人、貸出冊数は約 311 万冊となっています。

延利用者数の推移をみると、中央図書館では減少傾向にありますが、香里ヶ丘図書館、楠葉図書館、菅原図書館では増加傾向となっています（なお、延利用者数および実利用者数には、新聞や雑誌の閲覧やイベントの参加者の人数は含んでいません）。

また、貸出冊数については、横ばいもしくは減少傾向が続いています。



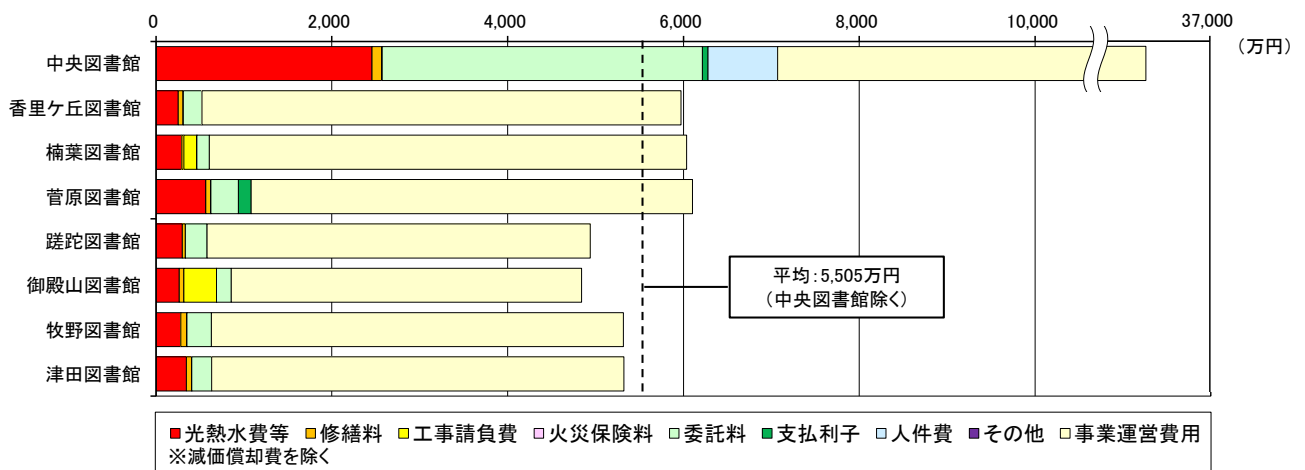
【延利用者数の推移】



【貸出冊数の推移】

■施設に関する費用の状況

中央図書館は図書館全体にかかる業務も行っており、また、8か所の中でも特に規模が大きく、他の施設に比べ施設管理の委託料も多くなっています。中央図書館としての施設に関する費用は 3 億 6,270 万円となっています。中央図書館を除く 7か所に関する費用は、平均 5,505 万円となっています。

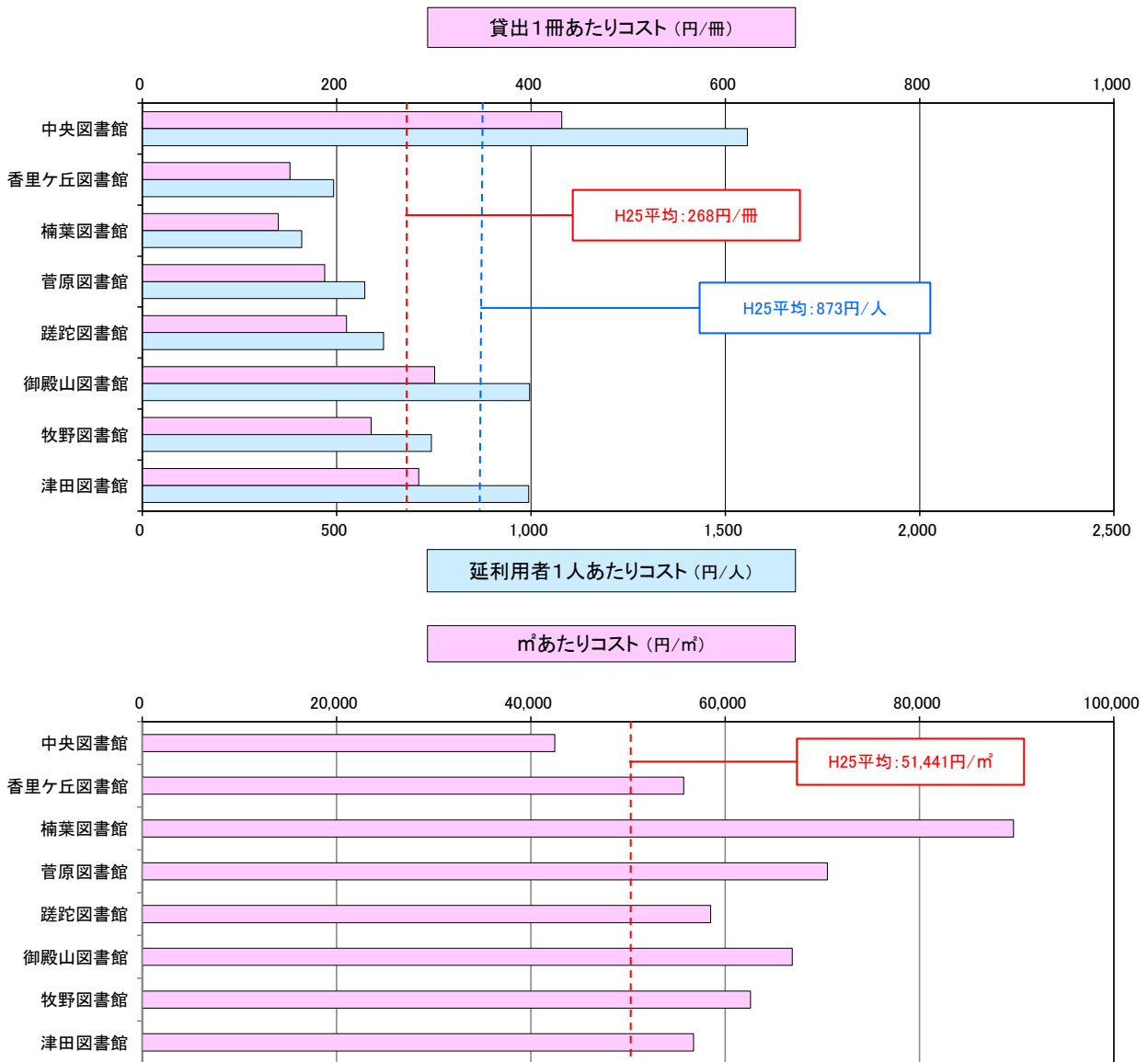


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、貸出1冊あたりでみると、中央図書館が430円、御殿山図書館が300円、津田図書館が280円となっています。

また、延床面積1㎡あたりでみると、楠葉図書館が89,700円、菅原図書館が70,500円、御殿山図書館が66,900円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

【図書館分室】

■概要

本市では11か所の図書館分室を設置しており、そのうち2か所が複合施設で、3か所が借家施設です。

平成25年度の蔵書数は、約18万冊(全て開架(市駅前サテライトは中央図書館のところで計上))となっています。

図書館分室についても、全域サービスの考え方に基づき、図書館の空白地域を埋めるよう配置しています。図書館分室は、地域密着型のサービスを行っている特性を生かし、引き続き従来の図書館サービスとともに、地域住民の居場所としての機能を重視した運営を行っていきます。



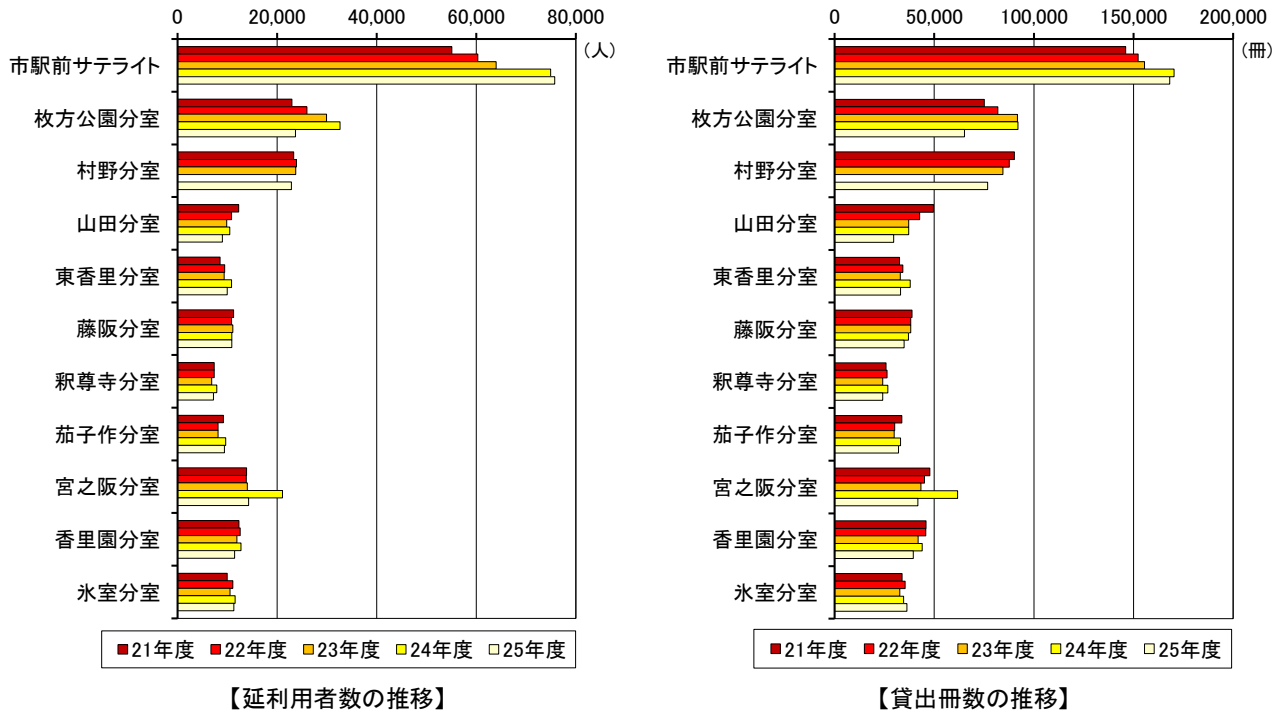
氷室分室

	基礎情報					コスト情報(千円)			収入 (千円)	
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費		事業運営 費用
1	市駅前サテライト	新町 2-1-50	借家	H17	S2	163.73	593	-	23,941	27
2	枚方公園分室	伊加賀東町 6-8	複合	H1	RC4	120.00	9	765	17,733	0
3	村野分室	村野西町 5-1	複合	S48	RC3	131.20	493	390	17,686	0
4	山田分室	都丘町 6-9		S60	RC2	690.00	3,534	4,595	11,010	0
5	東香里分室	東香里元町 30-19	区分所有	S56	RC2	84.15	356	306	10,256	0
6	藤阪分室	藤阪西町 6-4		S50	RC1	148.00	554	611	10,899	6
7	釈尊寺分室	釈尊寺町 25-29	借家	S52	RC2	69.00	336	-	10,295	0
8	茄子作分室	茄子作 4-3-10	借家	S55	W1	77.76	334	-	6,974	0
9	宮之阪分室	宮之阪 1-9-49		S58	S1	108.79	1,446	631	11,075	0
10	香里園分室	香里園町 12-97	区分所有	S62	RC2	140.25	9,272	762	10,982	943
11	氷室分室	尊延寺 3-1-47		H6	S1	200.77	1,506	1,375	10,962	0

■利用の状況

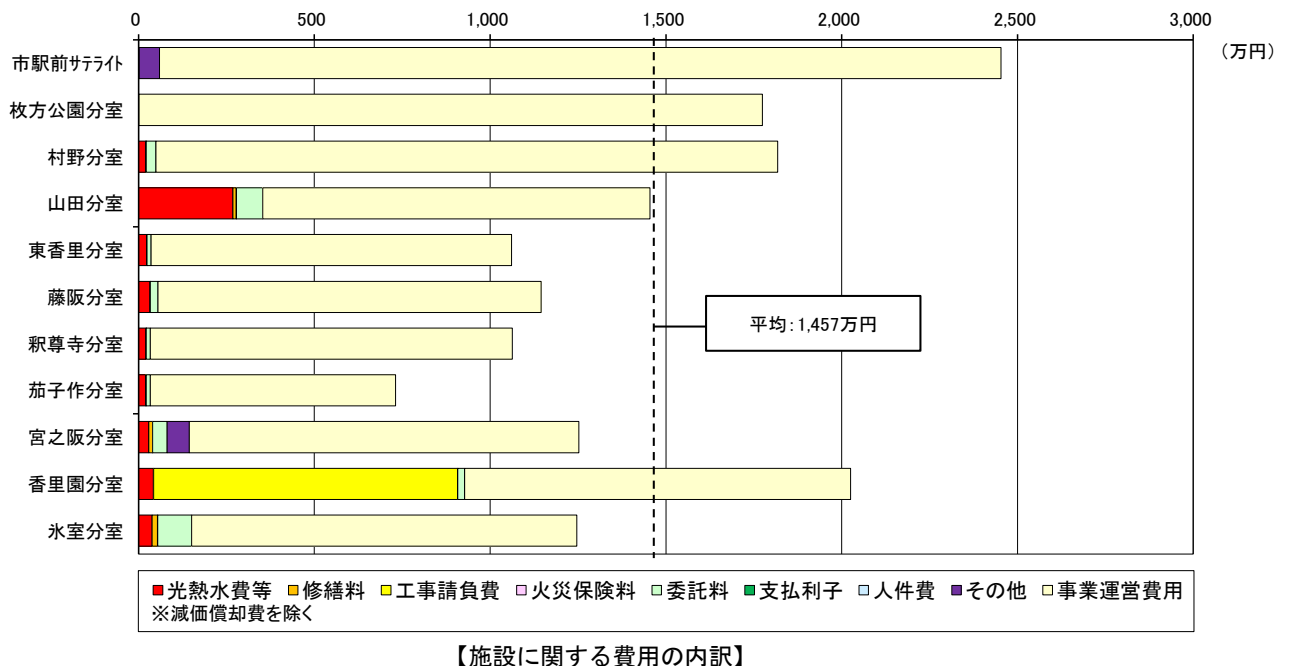
平成 25 年度の図書館分室の利用状況をみると、貸出サービスの延利用者数は約 20 万 6 千人、実利用者数は約 2 万人、貸出冊数は約 58 万冊となっています。

延利用者数の推移をみると、横ばいもしくは微減傾向が見られますが、市駅前サテライト、枚方公園分室では増加傾向が見られます。また、貸出冊数についても概ね横ばいですが、市駅前サテライトは増加しています。



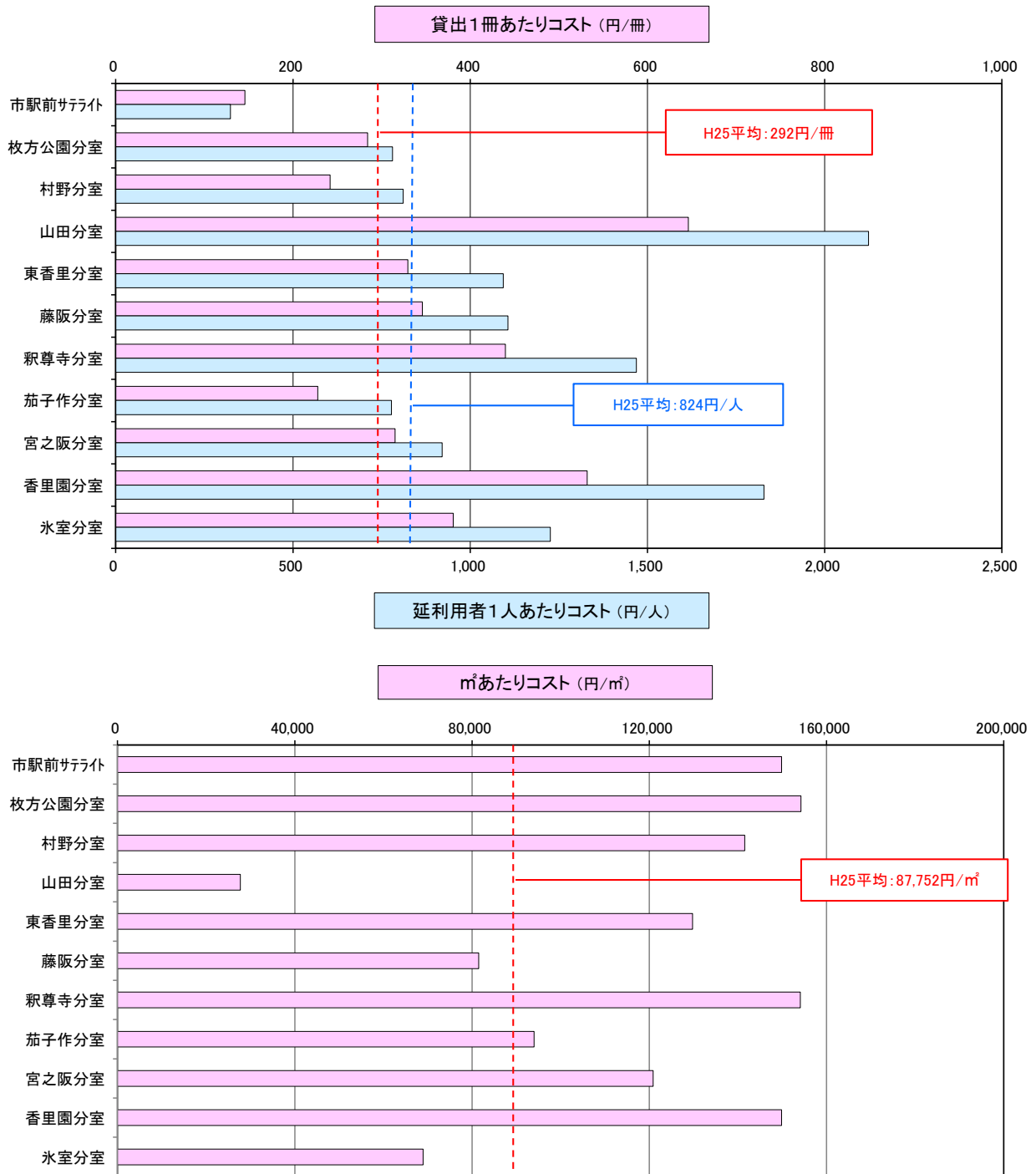
■施設に関する費用の状況

施設規模の大きい山田分室で光熱水費が 269 万円と多くなっているほか、香里園分室で保全計画に基づく屋根・空調機の工事を行ったため、工事請負費が 865 万円と多くなっています。



■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、貸出1冊あたりでみると、山田分室が650円、香里園分室が530円、釈尊寺分室が440円となっています。延床面積1㎡あたりでみると、枚方公園分室が154,200円、釈尊寺分室が154,100円、香里園分室が149,800円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

2) 博物館等

■概要

本市では2か所の資料館を設置しています。

旧田中家鋳物民俗資料館は、枚方上之町で古くから鋳物業に携わっていた田中家の鋳物工場と主屋の寄贈を受け、藤阪天神町に移築・復原し、昭和59年に開館しました。鋳物工場では鋳物の歴史、主屋では民俗文化財を展示しているほか、平成20年には体験工房がオープンし、鋳造や彫金などが体験できる主催講座の開催や工房の貸し出しも行っていきます。鋳物工場と主屋は府有形文化財（建造物）に指定されています。



枚方宿鍵屋資料館

枚方宿鍵屋資料館は、市民の歴史教育の場やまちづくりの拠点として活用することを目的として整備を行い、平成13年7月に開館しました。枚方宿を代表する貴重な建造物である鍵屋主屋を、江戸時代の姿に復原し遺構展示するとともに、別棟では枚方宿や淀川の舟運を解説する展示を行っています。主屋を市有形文化財（建造物）に、鍵屋の敷地全体を市史跡に指定しています。

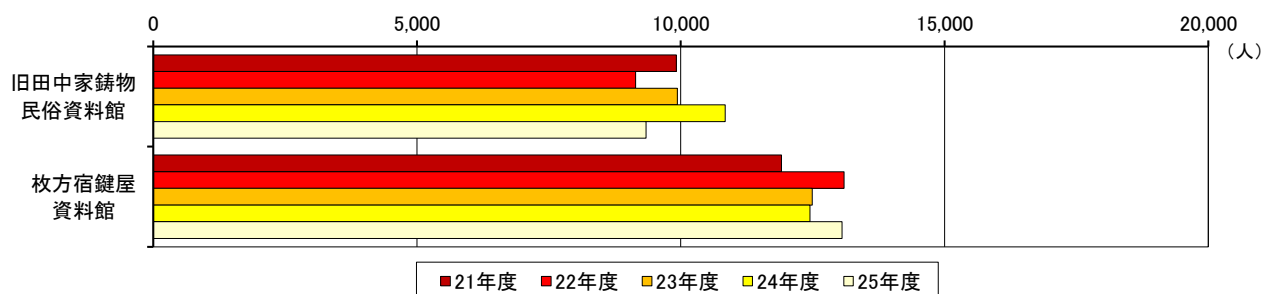
	基礎情報					コスト情報(千円)				収入(千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	旧田中家鋳物民俗資料館	藤阪天神町 5-1		S58	S2	1,252.70	2,091	2,766	21,871	1,425
2	枚方宿鍵屋資料館	堤町 10-27		※	W2	881.63	4,727	0	18,309	211

※枚方宿鍵屋資料館の主屋の建築年は文化8(1811)年

■利用の状況

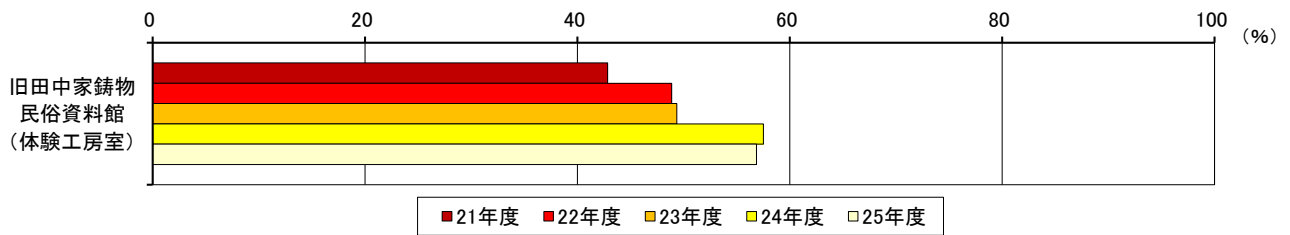
利用者数（入館者数）の推移をみると、旧田中家鋳物民俗資料館は、平成24年度は905人増加して10,842人でしたが、平成25年度は9,340人で1,502人減少しました。

枚方宿鍵屋資料館は、平成23年度、24年度はほぼ横ばいでしたが、平成25年度は13,059人で610人増加しました。



【利用者数（入館者数）の推移】

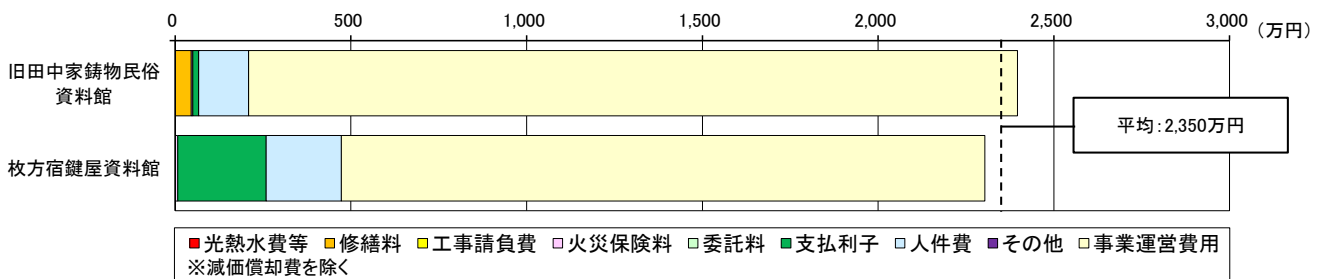
旧田中家鋳物民俗資料館の体験工房室の施設利用率をみると、平成 25 年度には約 57%となっています。



【施設利用率（利用コマ数/利用可能コマ数）の推移】

■施設に関する費用の状況

旧田中家鋳物民俗資料館が 2,396 万円、枚方宿鍵屋資料館が 2,304 万円となっています。両施設とも平成 25 年度まで指定管理者制度を導入しているため、事業運営費用が、旧田中家鋳物民俗資料館で 2,187 万円、枚方宿鍵屋資料館で 1,831 万円と費用の多くを占めています（旧田中家鋳物民俗資料館は平成 26 年度から直営）。

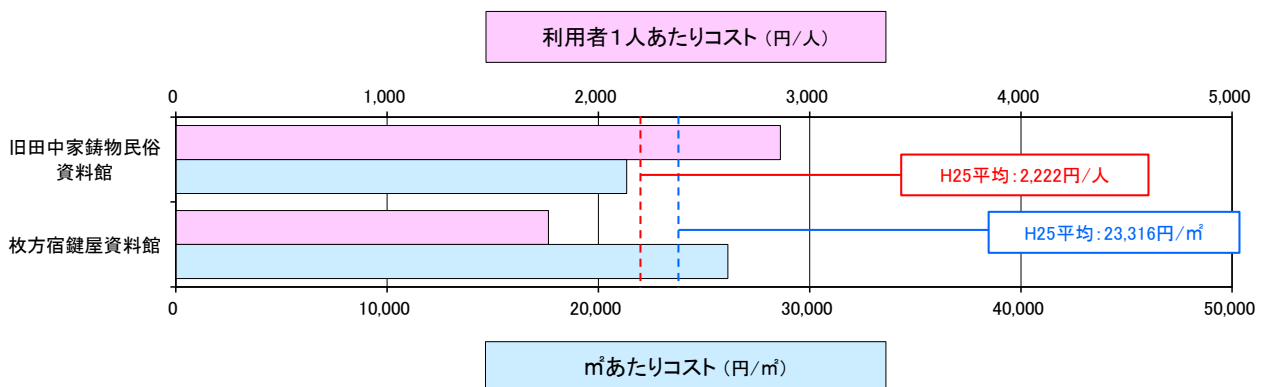


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

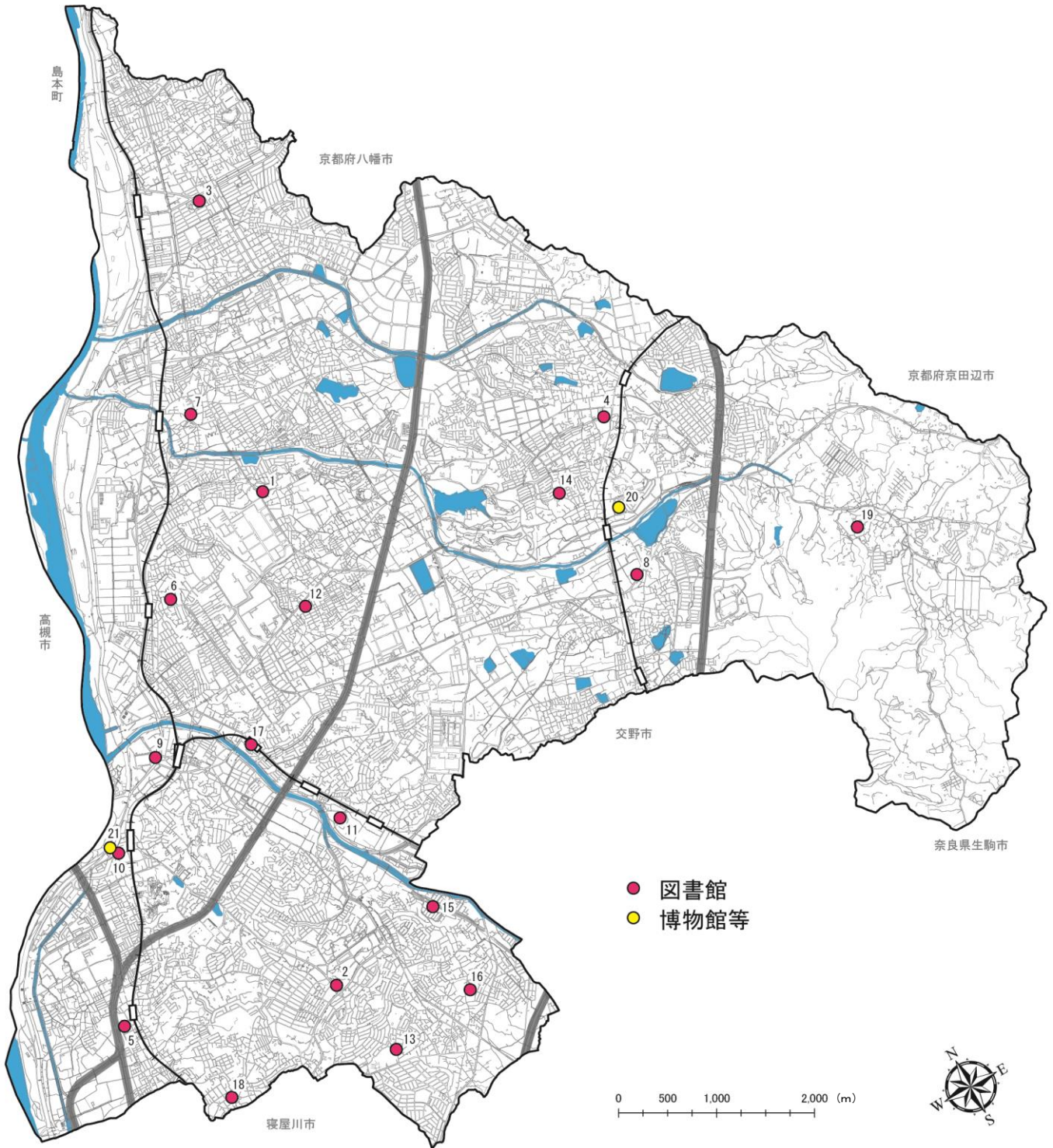
施設に関する費用について、利用者 1 人あたりでみると、旧田中家鋳物民俗資料館が 2,860 円、枚方宿鍵屋資料館が 1,760 円となっています。

また、延床面積 1 m²あたりでみると、旧田中家鋳物民俗資料館が 21,300 円、枚方宿鍵屋資料館が 26,100 円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

公共施設位置図：社会教育系施設



施設名	施設名	施設名	施設名	施設名
1 中央図書館	2 香里ヶ丘図書館	3 楠葉図書館	4 菅原図書館	5 蹠陀図書館
6 御殿山図書館	7 牧野図書館	8 津田図書館	9 市駅前サテライト	10 枚方公園分室
11 村野分室	12 山田分室	13 東香里分室	14 藤阪分室	15 釈尊寺分室
16 茄子作分室	17 宮之阪分室	18 香里園分室	19 氷室分室	20 旧田中家鑄物民俗資料館
21 枚方宿鍵屋資料館				

(3) スポーツ・レクリエーション系施設

1) スポーツ施設

■概要

本市では、市民のスポーツ意欲と余暇時間の増大に応じ、生涯教育の観点からスポーツ活動の充実・活性化、心身の健康の増進等を図るため、5つの主要なスポーツ施設を設置しています。

総合スポーツセンターは総合体育館と陸上競技場、渚市民体育館にはドームアリーナと弓道やアーチェリーに使えるスカイアリーナ、伊加賀スポーツセンターにはテニスコートと運動広場、体育館、サブリ村野スポーツセンターには、運動広場と体育館などを設置しています。

伊加賀スポーツセンター、サブリ村野スポーツセンターは、平成25年にリニューアルオープンしています。

王仁公園には、プール・運動広場・テニスコートなどが設置されています。

なお、サブリ村野スポーツセンター以外の施設は指定管理者制度を導入しています。



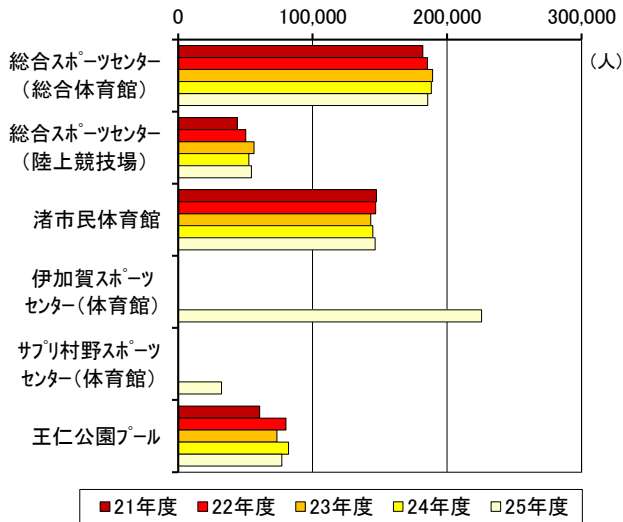
総合体育館

	基礎情報					コスト情報(千円)				収入 (千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費	事業運営 費用	
1	総合スポーツセンター	中宮大池 4-10-1		S58	SRC4	10,999.61	48,544	59,560	53,490	32,824
2	渚市民体育館	渚西 3-26-10		H9	S3	5,973.97	20,452	66,807	40,728	17,152
3	伊加賀スポーツセンター	伊加賀西町 53-2		S55	RC4	14,516.68	33,968	45,965	22,813	22,543
4	サブリ村野スポーツセンター	村野西町 5-1	複合	S49	RC1	983.15	6,702	3,636	5,606	3,861
5	王仁公園プール	王仁公園 1-1		S49	S2	2,096.02	47,103	8,054	39,286	34,332

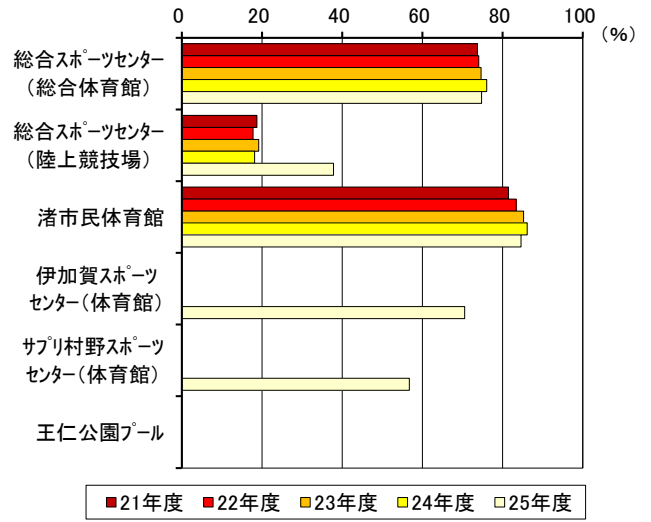
■利用の状況

総合スポーツセンター（総合体育館）では70%以上、渚市民体育館では80%以上の施設利用率となっています。伊加賀スポーツセンターでは約70%、サプリ村野スポーツセンターでは約60%の施設利用率となっています。

王仁公園プールの平成25年度の利用者数は77,066人となっています。



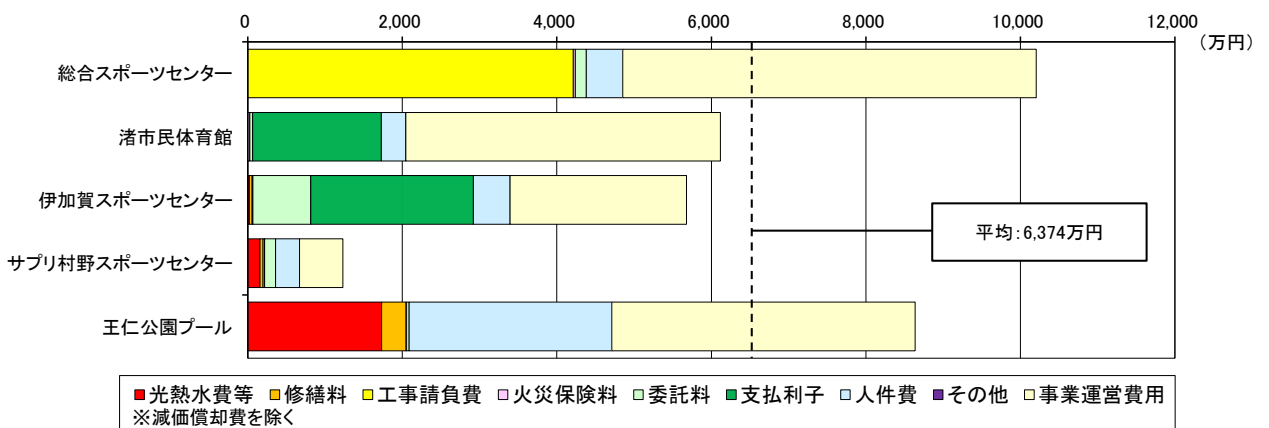
【利用者数の推移】



【施設利用率 (利用コマ数/利用可能コマ数) の推移】

■施設に関する費用の状況

総合スポーツセンターが1億203万円、王仁公園プールが9,500万円、渚市民体育館が6,118万円、伊加賀スポーツセンターが5,678万円、サプリ村野スポーツセンターが1,230万円となっています。

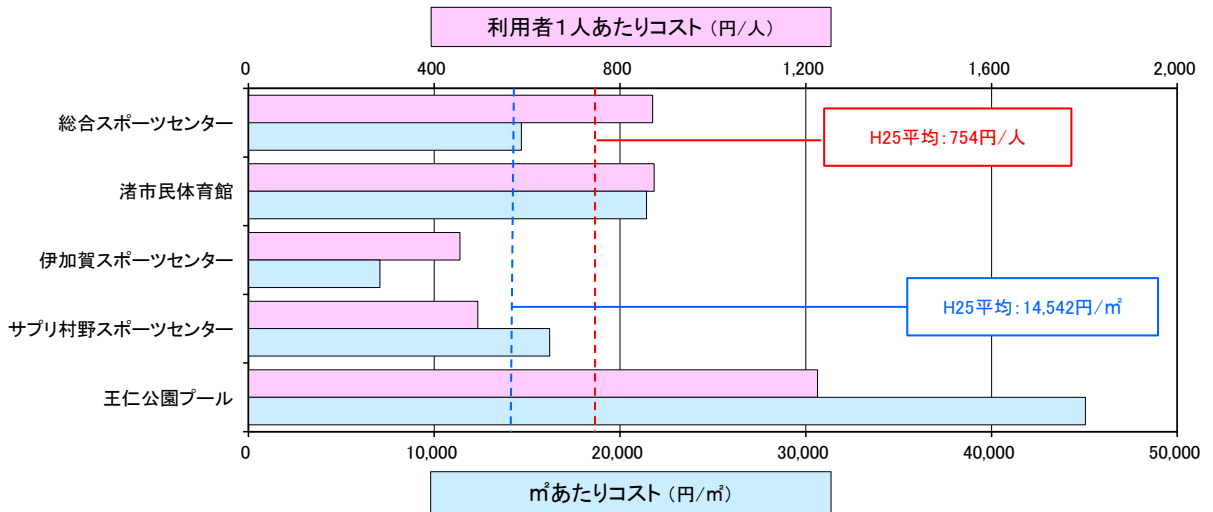


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、利用者1人あたりでみると、王仁公園プールが1,230円、渚市民体育館が870円、総合スポーツセンターが870円、サプリ村野スポーツセンターが490円、伊加賀スポーツセンターが460円となっています。

また、延床面積1㎡あたりでみると、王仁公園プールが45,100円、渚市民体育館が21,400円、サプリ村野スポーツセンターが16,200円、総合スポーツセンターが14,700円、伊加賀スポーツセンターが7,100円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

2) レクリエーション施設・観光施設

■概要

市民ふれあいセンターは、京阪枚方市駅東口改札前の公共スペースを利用して平成6年に開設され、本市玄関口としての地理的メリットを活かし、市内観光資源や文化などの多様な情報提供を行う観光情報発信拠点です。

野外活動センターは、自然の中での野外活動などを通じて、市民の余暇の活用および自然に関する知識の向上ならびに青少年の健全育成を図ることを目的に開設し、400人が収容できるメインホールや冷暖房が設備されたロッジ5棟10室（1室5人）、フレッシュエア型テント20張（1張15人）などを整備しています。



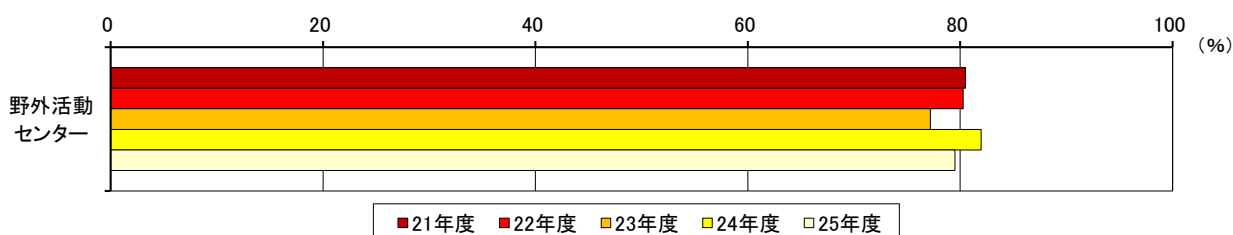
野外活動センター

また、府内最大級の反射望遠鏡を備えた天体観測棟では、四季おりおりの天体観測を楽しむことができます。

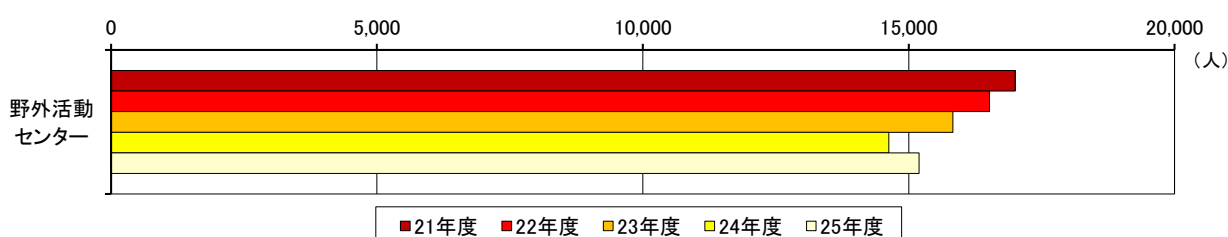
	基礎情報					コスト情報(千円)			収入(千円)	
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費		事業運営費用
1	市民ふれあいセンター	岡東町 19-1	借家	H6	RC2	425.07	14,965	-	7,959	0
2	野外活動センター	穂谷 4550		H4	RC2	6,853.12	35,090	34,142	34,985	9,854

■利用の状況

野外活動センターの施設利用率は70%以上となっています。また、利用数は減少傾向にあります。



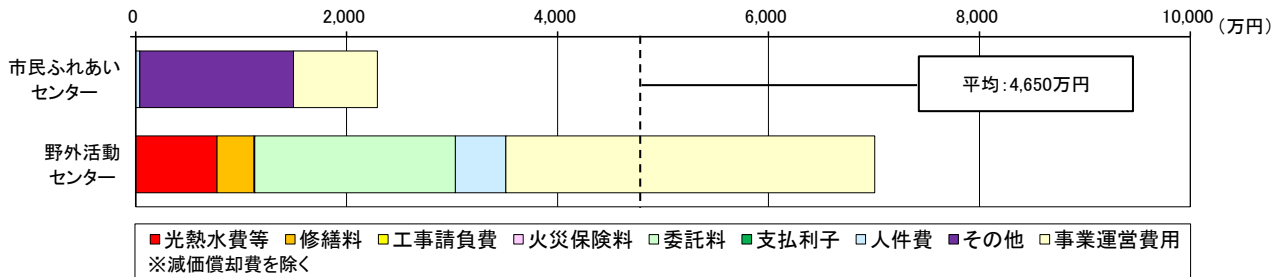
【施設利用率（利用日数/利用可能日数）の推移】



【利用者数の推移】

■施設に関する費用の状況

野外活動センターでは7,008万円、市民ふれあいセンターでは2,292万円となっています。市民ふれあいセンターでは市民室サービスセンターやパスポートセンターを含めたフロア全体の共益費などの負担金が1,496万円と過半を占めています。

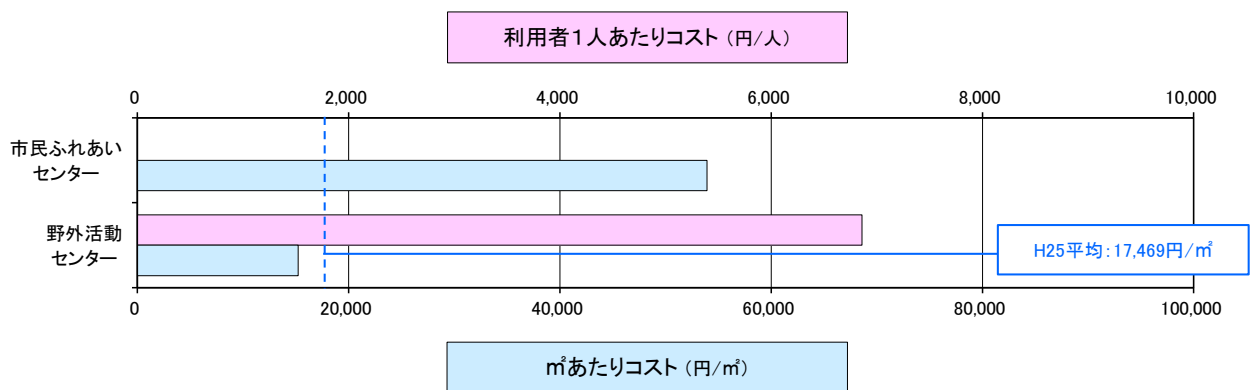


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

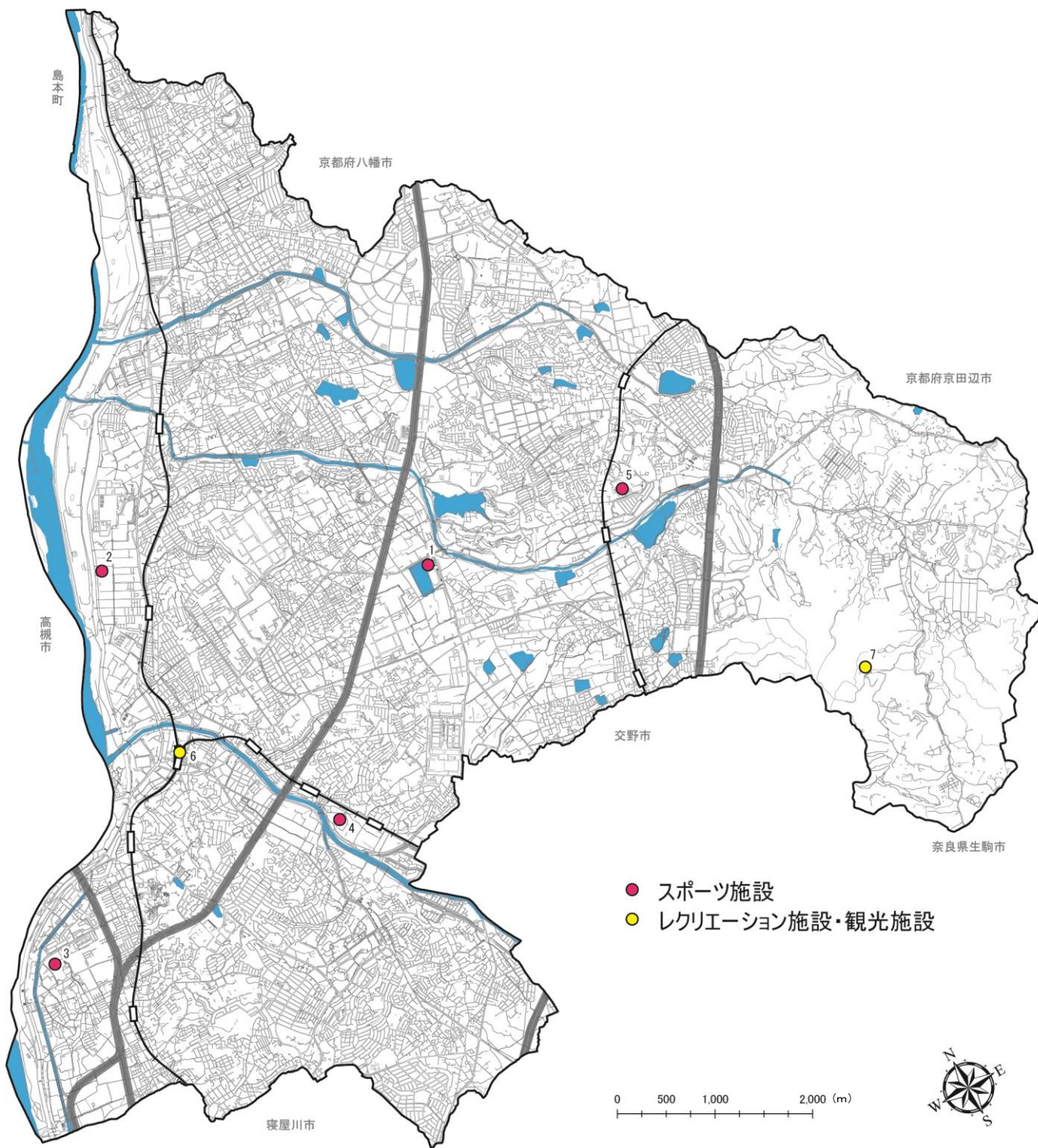
施設に関する費用について、利用者1人あたりで見ると、野外活動センターで6,860円となっています。

また、延床面積1㎡あたりで見ると、市民ふれあいセンターが53,900円、野外活動センターが15,200円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

公共施設位置図：スポーツ・レクリエーション系施設



施設名	施設名	施設名	施設名	施設名
1 総合スポーツセンター	2 渚市民体育館	3 伊加賀スポーツセンター	4 サブリ村野スポーツセンター	5 王仁公園プール
6 市民ふれあいセンター	7 野外活動センター			

(4) 産業系施設

1) 産業系施設

■概要

地域活性化支援センターは、平成4年に建築された関西外国語大学片鉾校舎の一部を市が取得し、公共施設として整備の後、新たな事業創出の支援と地域産業の育成・振興を目的に、平成17年4月に「輝きプラザきらら」の5、6、7階に開設した施設です。創業をめざす方のためのインキュベートルームやセミナー・会議などに利用できるセミナー室や大ホール等を配置しています。

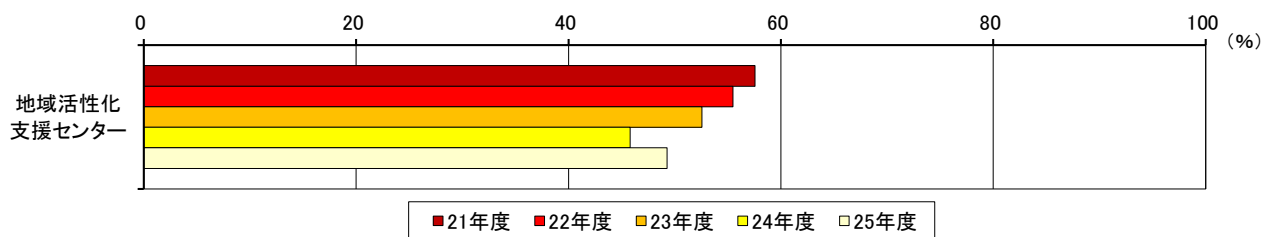


地域活性化支援センター(輝きプラザきらら)

	基礎情報					コスト情報(千円)			収入(千円)	
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費		事業運営費用
1	地域活性化支援センター	車塚1-1-1	複合	H4	SRC8	3,667.91	1,039	19,506	48,444	8,242

■利用の状況

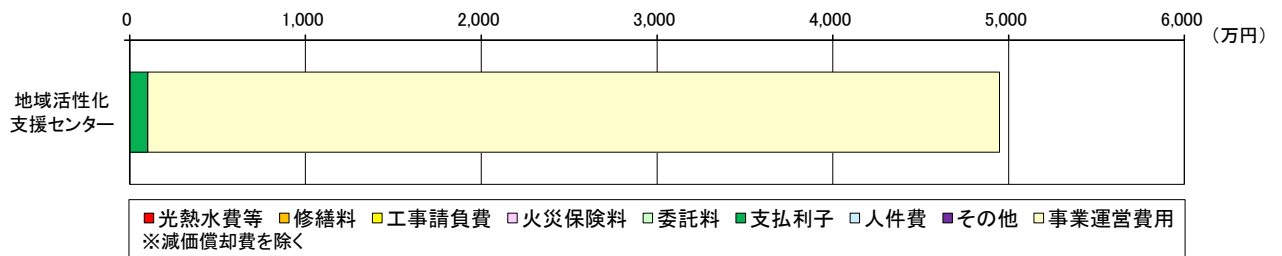
過去5年間のセミナー室等の施設利用率は50%前後で推移しています。



【施設利用率(利用コマ数/利用可能コマ数)の推移】

■施設に関する費用の状況

費用全体の4,948万円のうち、4,844万円（97.9%）が事業運営費用にあてられています。

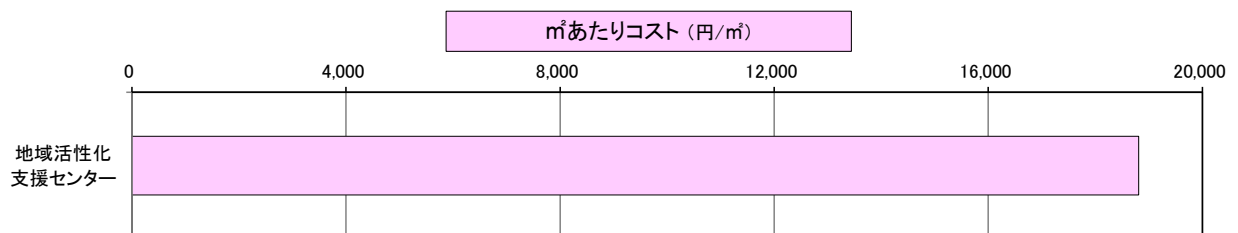


※光熱水費等は、輝きプラザきららが負担しています

【施設に関する費用の内訳】

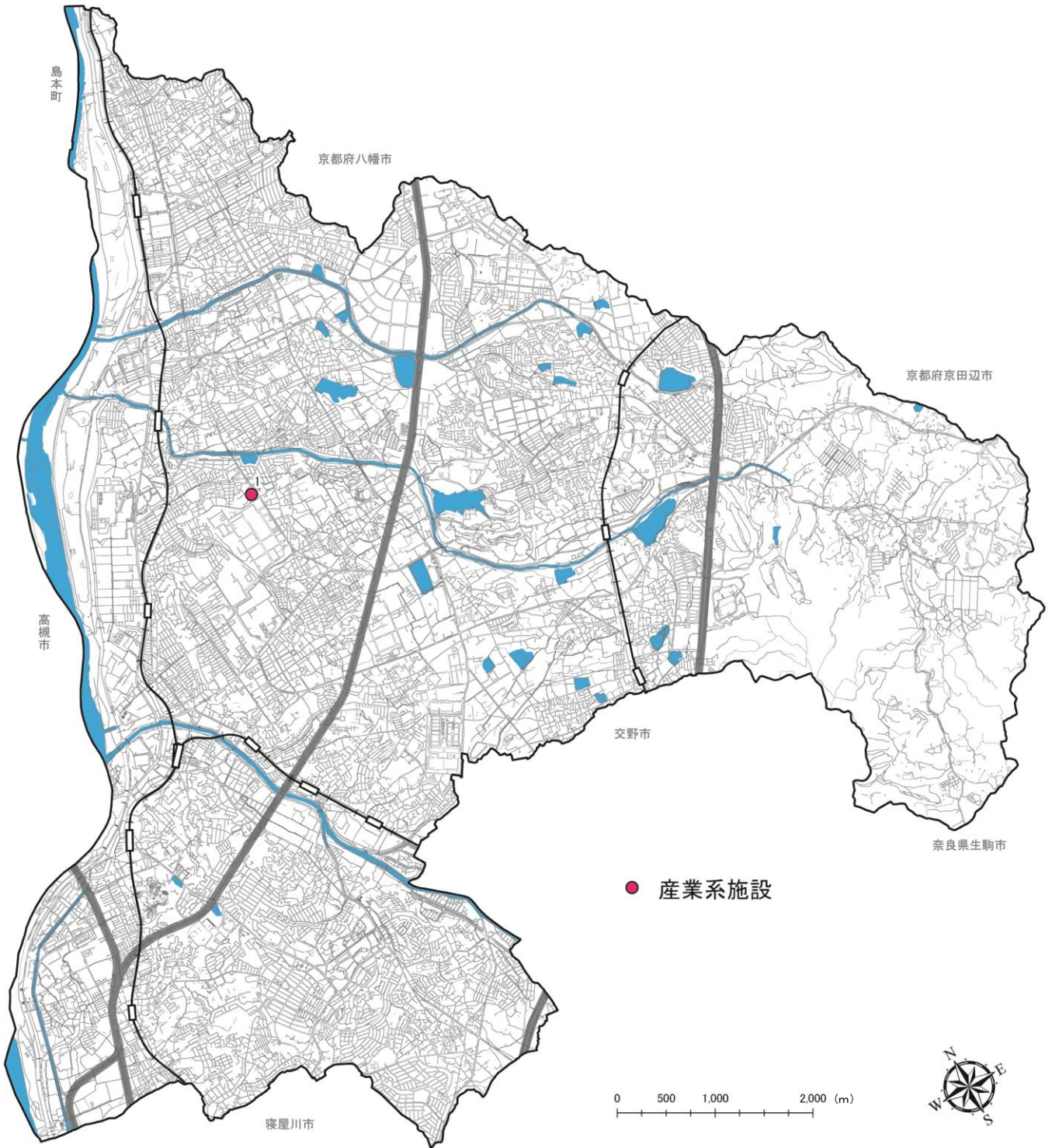
■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積1㎡あたりで見ると18,800円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

公共施設位置図：産業系施設



施設名
1 地域活性化支援センター

(5) 学校教育系施設

1) 学校

【小学校】

■概要

本市では45か所の小学校を設置しています。

小学校は義務教育前期における学校教育を行う教育施設であると同時に、地域コミュニティの拠点や地震や風水害等の災害時における第一次避難所としての役割を担っています。

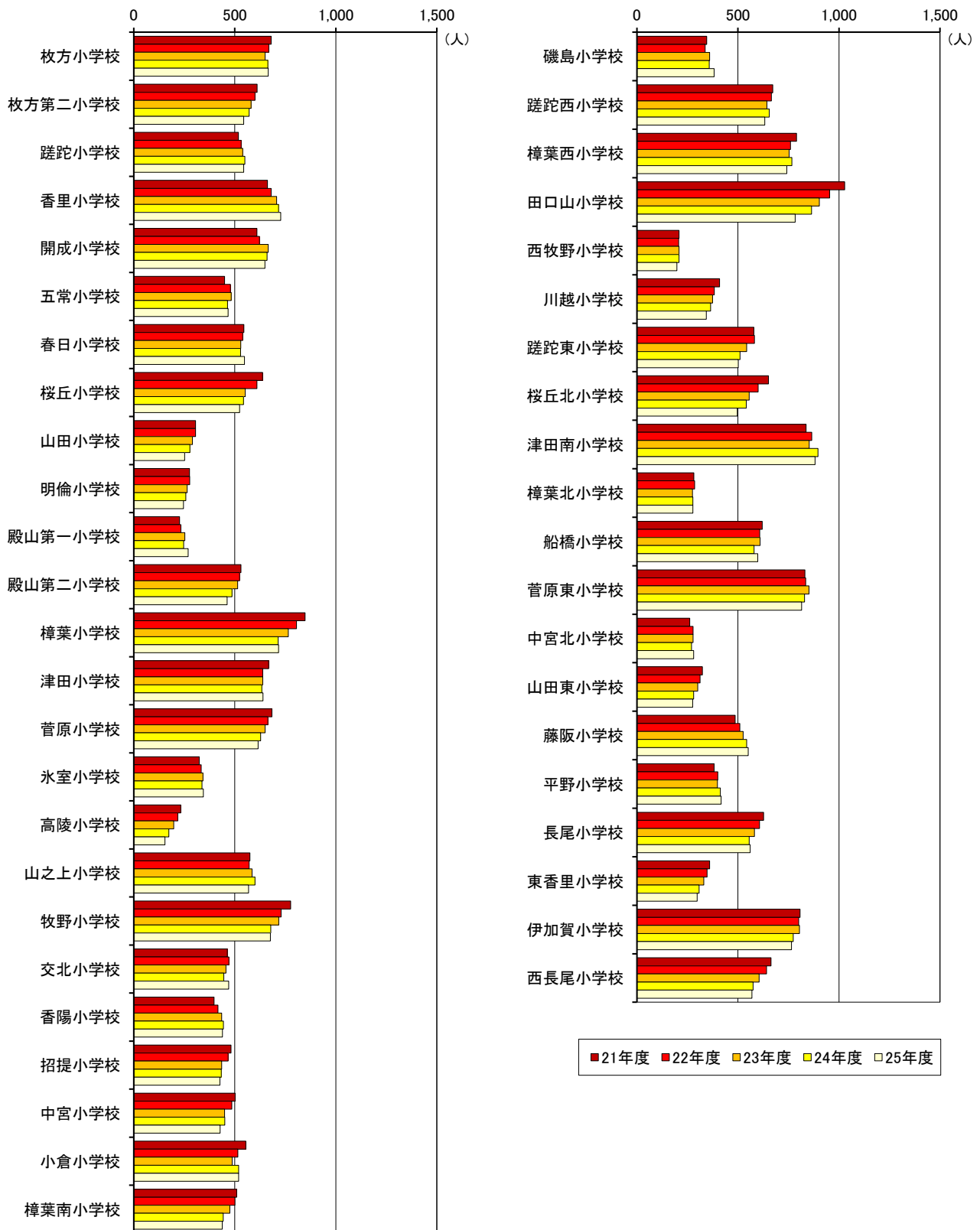


高陵小学校

	基礎情報						コスト情報(千円)			
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	収入(千円)
1	枚方小学校	枚方上之町 9-21		S44	RC3	5,725.42	136,204	16,332	19,423	48,148
2	枚方第二小学校	田宮本町 11-1		S48	RC4	6,554.37	16,282	22,419	9,864	2
3	蹉跎小学校	北中振 2-11-21		S42	RC4	6,263.34	20,912	13,122	15,610	2
4	香里小学校	香里ヶ丘 10-5-2		S35	RC2	5,991.64	28,142	3,817	14,118	5
5	開成小学校	香里ヶ丘 2-5		S34	RC2	6,103.53	20,269	13,929	19,387	0
6	五常小学校	香里ヶ丘 6-9		S38	RC2	6,281.70	18,604	7,658	7,493	15
7	春日小学校	高田 2-15-10		S41	RC3	6,309.77	21,281	10,271	15,630	16
8	桜丘小学校	村野本町 30-1		S39	RC3	5,824.11	28,919	8,992	19,307	5
9	山田小学校	甲斐田町 1-27		S45	RC3	5,069.70	29,615	12,083	17,990	3
10	明倫小学校	中宮西之町 10-6		H6	RC3	5,802.58	15,742	26,448	11,728	0
11	殿山第一小学校	上野 1-6-5		S47	RC3	5,257.30	15,575	9,422	13,567	2
12	殿山第二小学校	養父丘 2-7-53		S41	RC3	5,577.25	14,511	4,299	16,505	3
13	樟葉小学校	南楠葉 2-40-6		S46	RC3	6,140.25	14,169	14,383	19,812	21
14	津田小学校	津田西町 1-33-1		S47	RC3	6,285.19	14,324	19,260	13,485	0
15	菅原小学校	藤阪中町 13-1		S46	RC3	6,303.27	32,455	15,187	14,001	15
16	氷室小学校	尊延寺 3-1-38		S49	RC2	5,874.85	30,937	15,029	8,865	4,788
17	高陵小学校	御殿山南町 2-2		S43	RC3	5,976.44	11,745	16,952	14,213	6
18	山之上小学校	山之上 1-32-1		S44	RC3	6,103.34	93,073	18,250	17,275	23,404
19	牧野小学校	上島東町 4-18		S44	RC2	6,773.12	24,567	20,349	19,255	15
20	交北小学校	交北 2-30-5		S45	RC3	6,685.34	12,745	21,226	18,863	2
21	香陽小学校	香里ヶ丘 11-36-1		S46	RC3	5,052.03	24,511	14,852	14,014	61
22	招提小学校	招提東町 2-2-8		S47	RC3	6,622.15	29,116	19,181	8,772	2
23	中宮小学校	中宮山戸町 22-3		S47	RC3	6,648.33	21,648	19,911	12,584	0
24	小倉小学校	小倉町 29-1		S47	RC3	5,482.65	24,818	17,245	12,694	5
25	樟葉南小学校	楠葉美咲 1-25-1		S47	RC3	6,459.07	18,509	18,410	14,765	3
26	磯島小学校	磯島北町 3-1		S48	RC3	5,874.24	12,593	17,572	12,458	0
27	蹉跎西小学校	出口 6-20-1		S49	RC3	5,639.90	57,574	17,540	15,258	12,723
28	樟葉西小学校	楠葉並木 1-11-1		S49	RC3	6,049.44	54,328	18,133	19,796	10,346
29	田口山小学校	田口山 3-10-1		S50	RC3	6,516.48	22,043	19,213	23,752	134
30	西牧野小学校	西牧野 2-1-1		S50	RC3	5,288.05	12,640	16,160	7,745	0
31	川越小学校	釈尊寺町 30-1		S52	RC3	5,218.58	18,130	16,603	14,395	0
32	蹉跎東小学校	翠香園町 30-1		S53	RC3	6,098.34	21,617	22,773	12,934	8
33	桜丘北小学校	星丘 4-31-1		S53	RC3	5,326.53	17,117	22,140	13,029	2
34	津田南小学校	津田西町 3-10-1		S54	RC3	6,054.02	23,228	18,662	16,706	1
35	樟葉北小学校	楠葉野田 3-13-1		S54	RC3	5,518.67	24,670	17,306	8,208	0
36	船橋小学校	東山 1-68		S54	RC3	6,800.23	18,993	21,662	13,300	5
37	菅原東小学校	藤阪東町 3-10-1		S54	RC3	6,747.77	23,114	20,629	17,991	21
38	中宮北小学校	中宮北町 4-1		S55	RC3	5,112.14	17,063	15,519	9,801	0
39	山田東小学校	田口 3-16-1		S55	RC3	5,645.29	26,210	17,611	14,334	1,360
40	藤阪小学校	藤阪南町 1-40-1		S56	RC3	5,947.77	32,483	18,419	15,190	1,552
41	平野小学校	招提中町 1-53-1		S56	RC3	5,967.69	21,753	18,385	14,761	1,530
42	長尾小学校	長尾北町 3-3-2		S57	RC3	6,036.48	23,664	21,943	17,032	0
43	東香里小学校	東香里南町 44-1		S57	RC3	5,273.13	18,433	23,990	14,005	1,530
44	伊加賀小学校	伊加賀西町 53-1		S58	RC3	6,423.73	22,986	24,062	14,849	0
45	西長尾小学校	長尾西町 2-45-1		S59	RC2	6,161.11	20,391	29,227	13,162	0

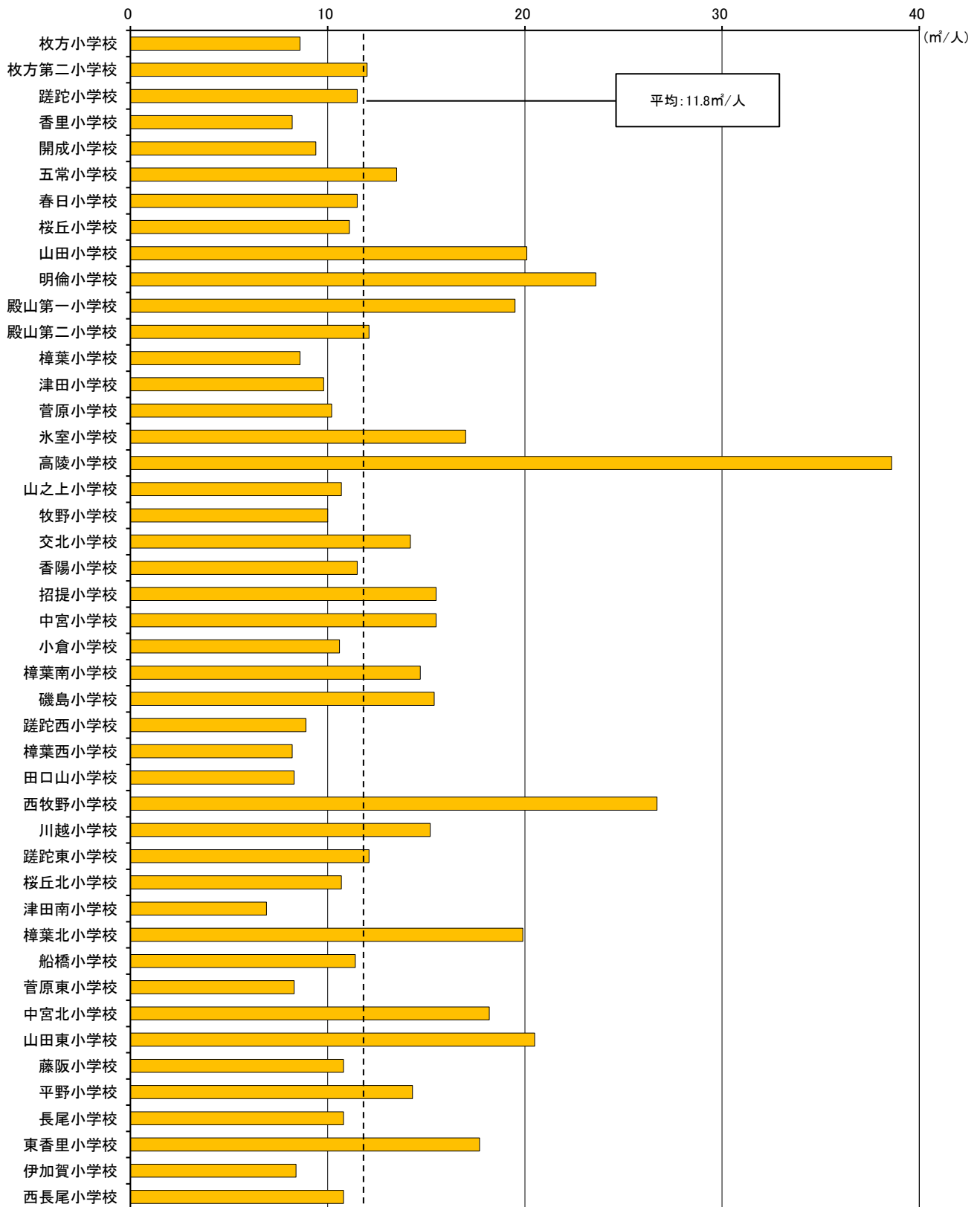
■利用の状況

平成 25 年度の小学校在籍児童数は約 2 万 3 千人となっています。過去 5 年間の児童数の推移をみると、児童数が増加した小学校が 14 校、減少した小学校が 31 校となっています。



【児童数の推移】

平成25年度の児童1人あたりの延床面積を比較すると、平均11.8㎡に対し、高陵小学校で38.6㎡（平均の約3.3倍）、西牧野小学校で26.7㎡（平均の約2.3倍）などとなっています。

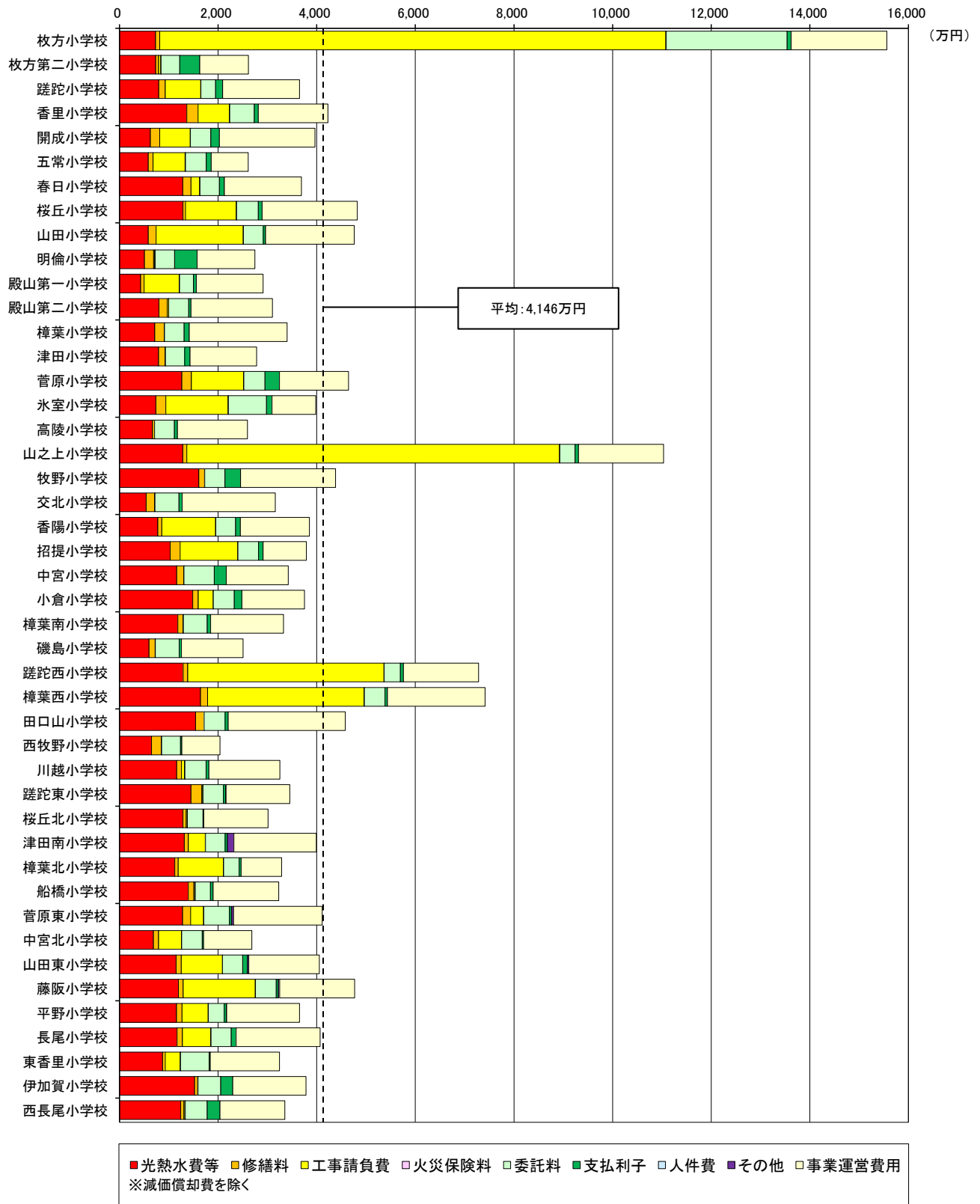


【児童1人あたりの延床面積 (H25)】

■施設に関する費用の状況

枚方小学校が1億5,563万円と最も多く、最も少ない西牧野小学校では2,039万円と平均の約半分となっています。

枚方小学校では児童数の増加に対応するため、校舎の増築工事を行ったため、工事請負費1億266万円と委託料2,455万円を要したため、多くなっています。

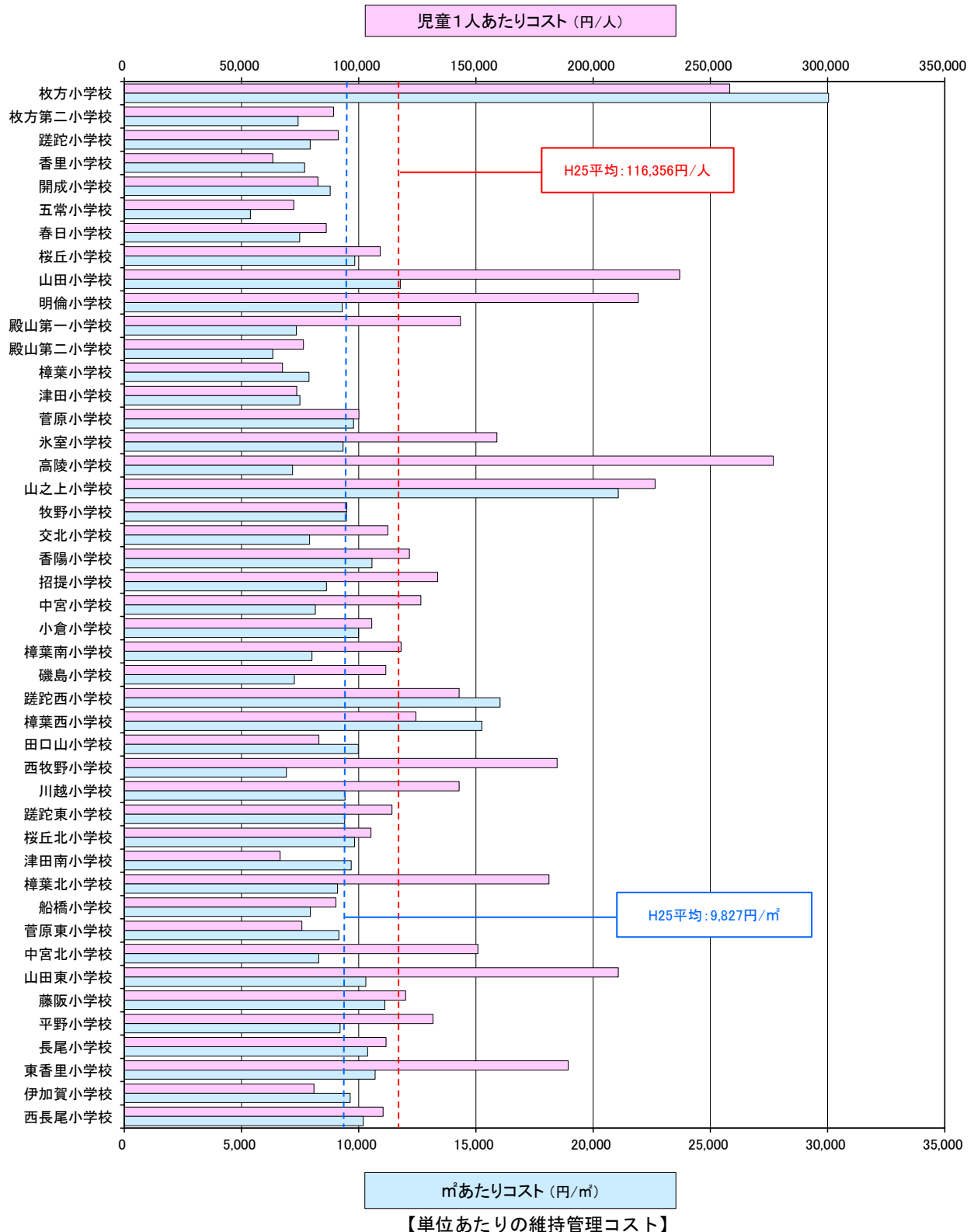


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、児童1人あたりでみると、高陵小学校が276,800円、校舎の増築を行った枚方小学校が258,200円、山田小学校が236,900円となっています。

また、延床面積1㎡あたりでみると、枚方小学校が30,000円、山之上小学校が21,100円、蹠跚西小学校が16,000円となっています。



【中学校】

■概要

本市では19か所の中学校を設置しています。

中学校は義務教育後期における学校教育を行う教育施設であると同時に、地震や風水害等の災害時における第一次・二次避難所としての役割を担っています。

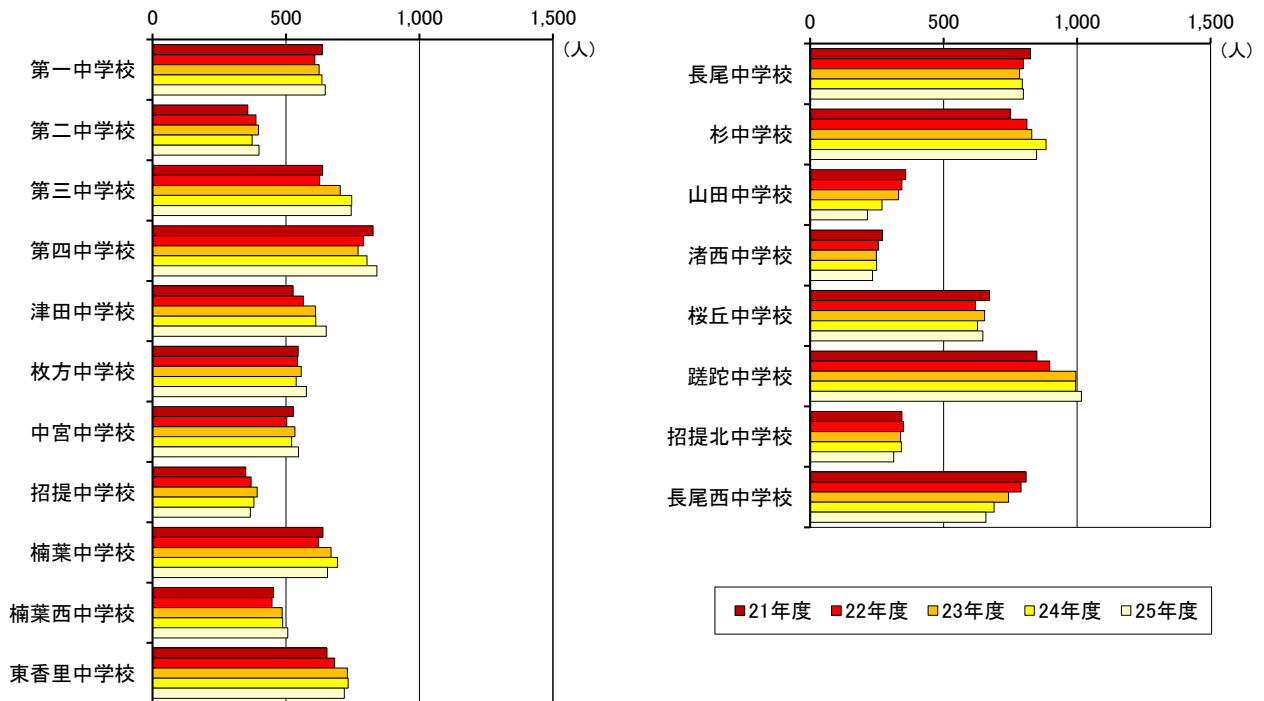


中宮中学校

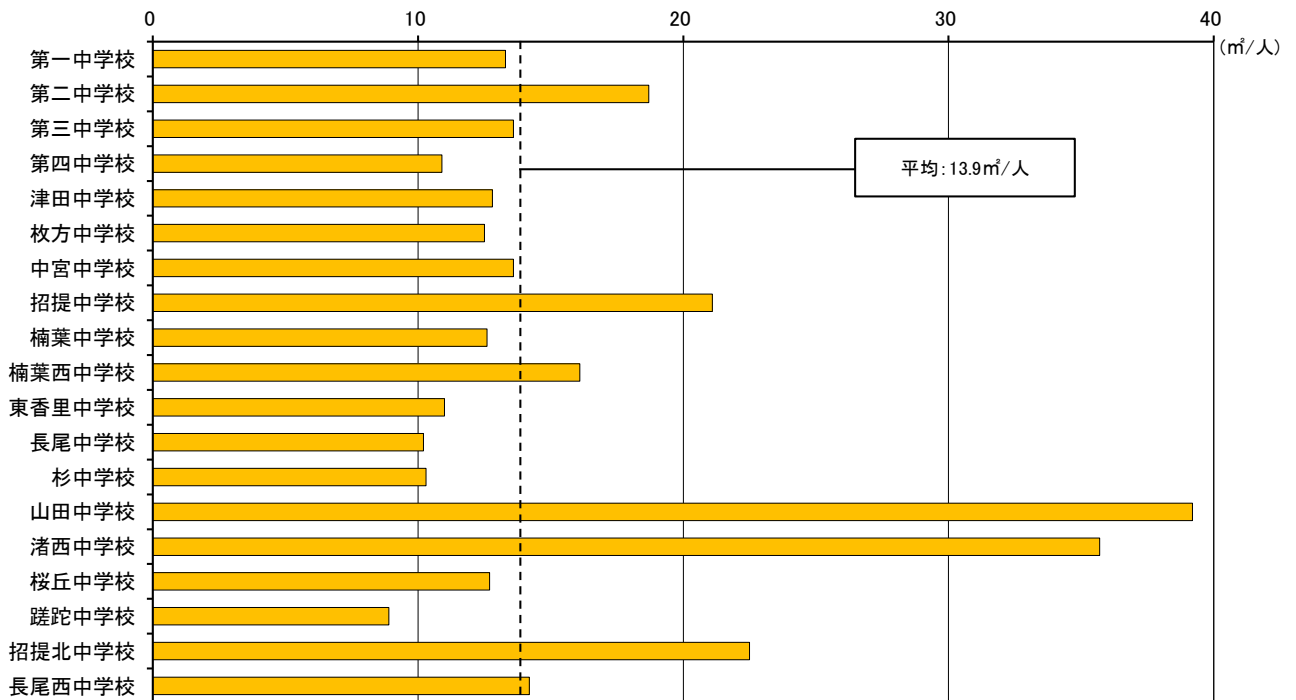
	基礎情報						コスト情報(千円)			収入 (千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費	事業運営 費用	
1	第一中学校	渚東町 2-1		S47	RC3	8,606.30	51,455	18,686	21,006	9,932
2	第二中学校	香里園東之町 20-26		S46	RC4	7,474.32	15,778	21,001	17,929	31
3	第三中学校	養父東町 1-5		H23	S3	10,139.49	53,030	46,654	13,107	21
4	第四中学校	香里ヶ丘 5-3-2		H4	RC4	9,178.95	47,759	31,417	21,786	45
5	津田中学校	津田北町 1-32-1		S48	RC4	8,301.93	17,670	21,961	11,274	0
6	枚方中学校	西田宮町 19-1		S45	RC3	7,217.86	25,258	19,789	16,794	13
7	中宮中学校	堂山 1-2-6		S46	RC3	7,411.86	34,995	22,197	16,539	0
8	招提中学校	招提東町 2-1-12		S48	RC3	7,737.74	24,362	23,962	13,875	770
9	楠葉中学校	楠葉丘 2-12-1		S49	RC3	8,286.79	21,059	25,376	11,223	0
10	楠葉西中学校	西船橋 2-43-1		S53	RC1	8,150.57	84,706	29,262	10,546	20,352
11	東香里中学校	東香里 3-37-1		S53	RC4	7,922.25	21,082	28,036	20,285	8
12	長尾中学校	長尾北町 3-3-1		S54	RC4	8,152.36	48,349	27,084	15,402	0
13	杉中学校	杉 4-1-1		S57	RC4	8,775.73	20,079	29,149	16,447	0
14	山田中学校	交北 2-28-1		S58	RC4	8,433.76	31,366	29,490	12,951	3,837
15	渚西中学校	渚西 3-25-1		S58	RC4	8,361.11	24,324	27,503	21,710	1,896
16	桜丘中学校	桜丘町 65-1		S58	RC4	8,242.76	27,150	25,826	13,328	3,574
17	蹉跎中学校	出口 5-40-1		S58	RC4	9,053.06	20,299	28,397	18,716	7
18	招提北中学校	招提北町 2-35-1		S60	RC4	7,052.44	14,624	27,180	13,429	0
19	長尾西中学校	長尾谷町 1-73-1		S61	RC4	9,326.44	25,277	38,025	16,530	0

■利用の状況

平成 25 年度の中学校在籍生徒数は約 1 万 1 千人となっています。過去 5 年間の生徒数の推移をみると、生徒数が増加した中学校が 13 校、減少した中学校が 6 校となっています。



【生徒数の推移】

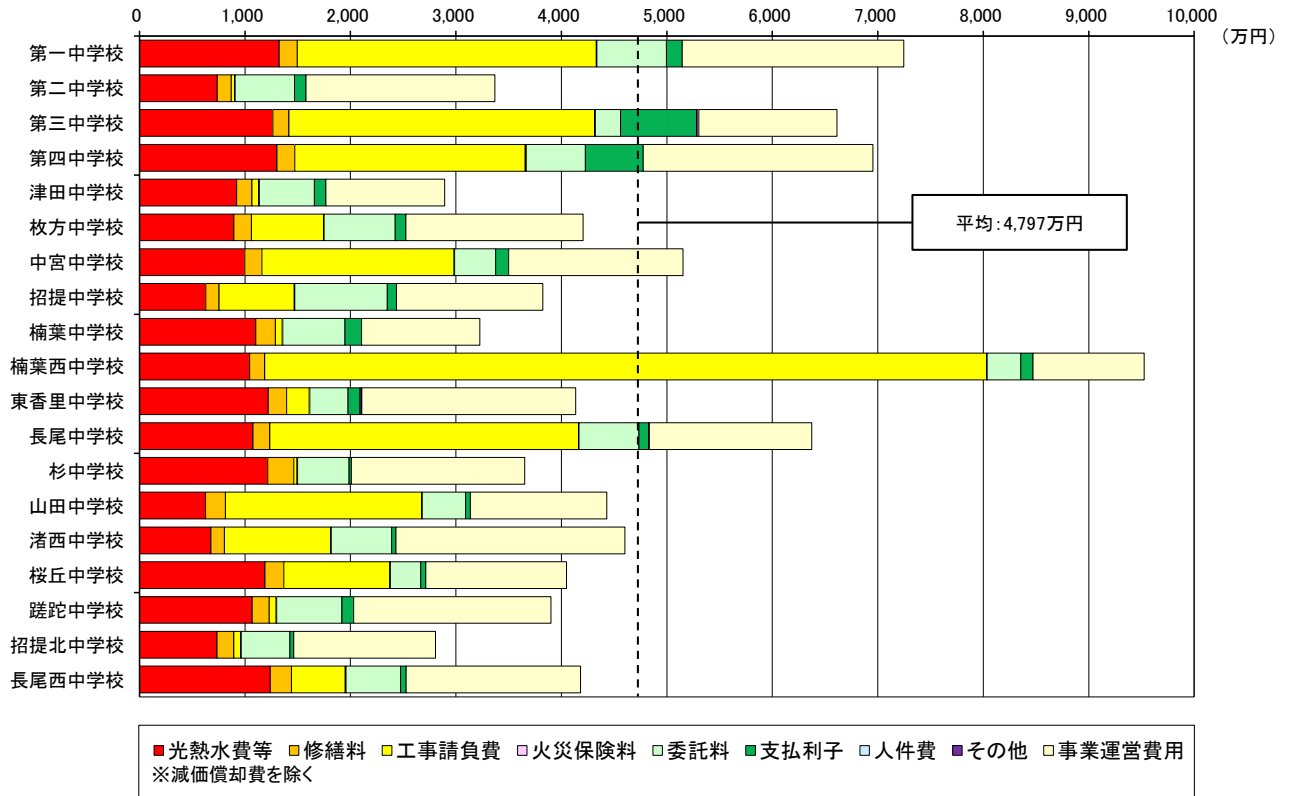


【生徒 1 人あたりの延床面積 (H25)】

■施設に関する費用の状況

楠葉西中学校が9,525万円と最も多く、最も少ない招提北中学校では2,805万円となっています。

楠葉西中学校では保全計画に基づき、管理棟の外壁・外部建具などの更新工事を行ったため、工事請負費6,843万円を要したものです。

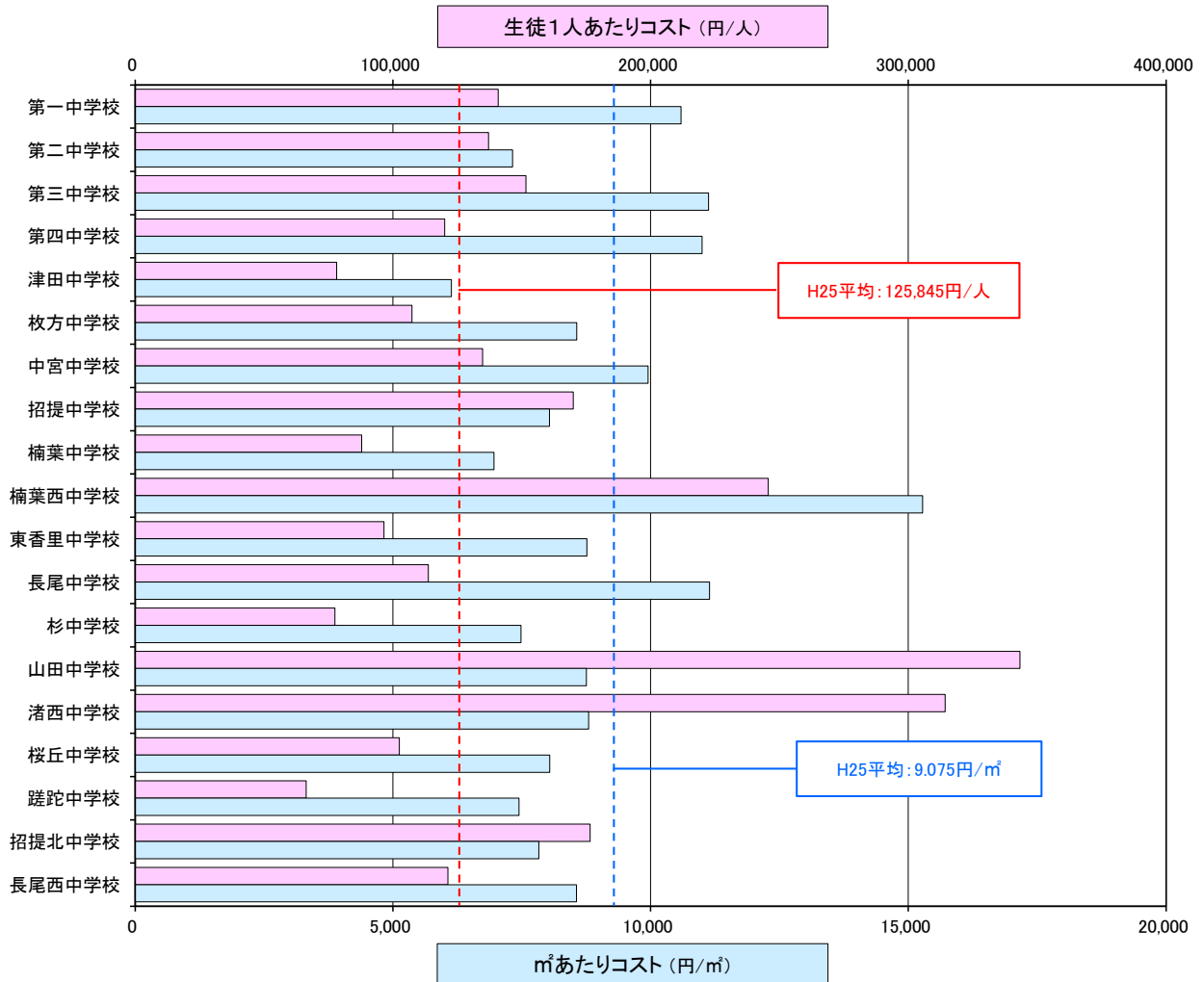


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、生徒1人あたりで見ると、山田中学校が 343,300 円、渚西中学校が 314,300 円、楠葉西中学校が 245,600 円となっています。

また、延床面積1㎡あたりで見ると、楠葉西中学校が 15,300 円、第三中学校が 11,100 円、長尾中学校が 11,100 円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

2) その他教育施設

【教育文化センター】

■概要

教育文化センターは教職員研修の拠点であり、就学前から義務教育終了までの子どもたちへの教育および支援の充実に資するとともに、市民の教育活動および文化活動の支援の場として市民に開放し活用している施設です。不登校に関する面談相談や訪問指導員の派遣、適応指導教室（ルポ）を設置し、不登校児童・生徒の自立への支援・指導も行っています。



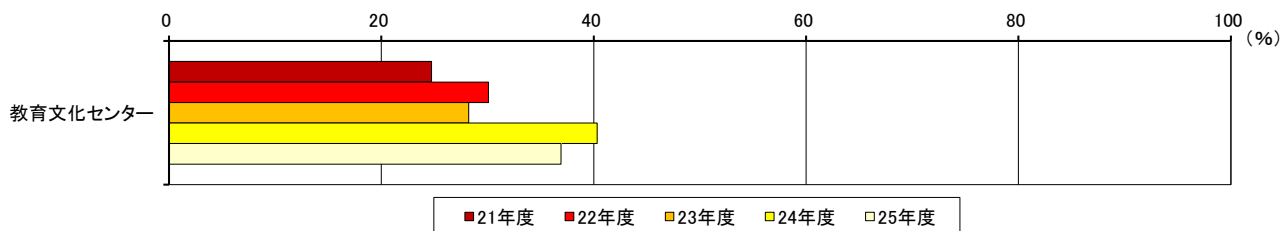
教育文化センター

平成24年5月からは子育て支援広場（すこやか広場・きょうぶん）を設置しています。

	基礎情報					コスト情報(千円)			収入(千円)	
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費		事業運営費用
1	教育文化センター	磯島北町 37-1		S62	RC3	4,253.77	30,775	27,053	92,789	761

■利用の状況

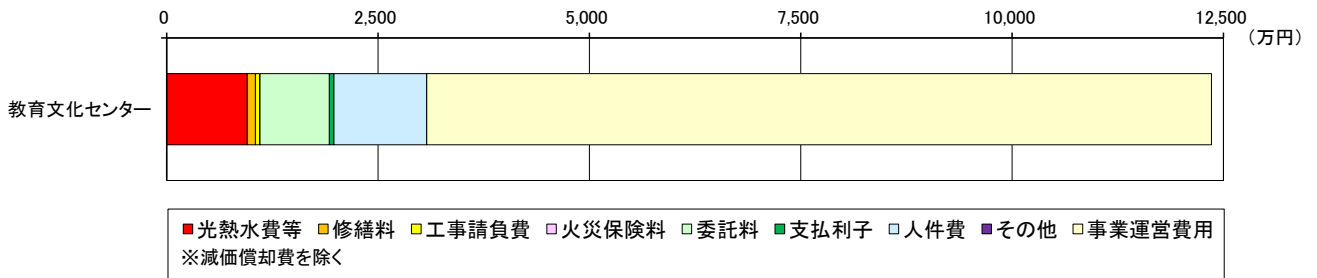
施設利用率（一般市民が利用できる研修室1～4、大会議室、多目的室、音楽室に加え、教員の研修のみに使用している理科実験室、教育工学室を含む）をみると、理科実験室および教育工学室の利用率が低いことや夜間の市民利用が少ないこともあり、平成25年度は36.9%になっています。なお、午前、午後の利用率では、それぞれ37.2%、48.1%となっています。



【施設利用率（利用コマ数/利用可能コマ数）の推移】

■施設に関する費用の状況

光熱水費が950万円、修繕料・工事請負費が150万円、維持管理の委託料が820万円となっています。教職員の研修事業にかかる経費が9,280万円となっています。



【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積1㎡あたりで見ると35,400円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

【共同調理場】

■概要

本市では小学校の学校給食の調理等の業務を一括して行う施設として、給食共同調理場を2か所設置しています。

第三学校給食共同調理場が受持つ小学校は9校、第四学校給食共同調理場は8校です。

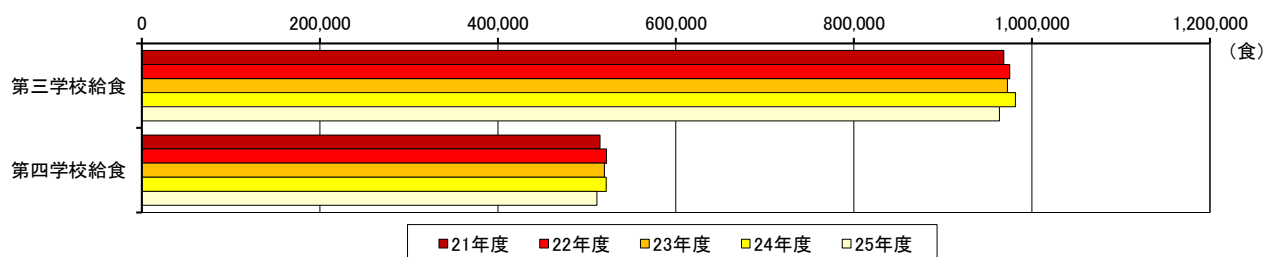


第三学校給食共同調理場

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入(千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	第三学校給食共同調理場	大峰元町 2-2-10		S46	S1	2,113.63	54,413	0	183,772	0
2	第四学校給食共同調理場	磯島北町 3-2		S48	S1	1,051.24	32,720	0	124,098	0

■利用の状況

平成 25 年度の調理食数をみると、第三学校給食共同調理場は約 96 万 3 千食、第四学校給食共同調理場では、約 51 万 1 千食となっています。

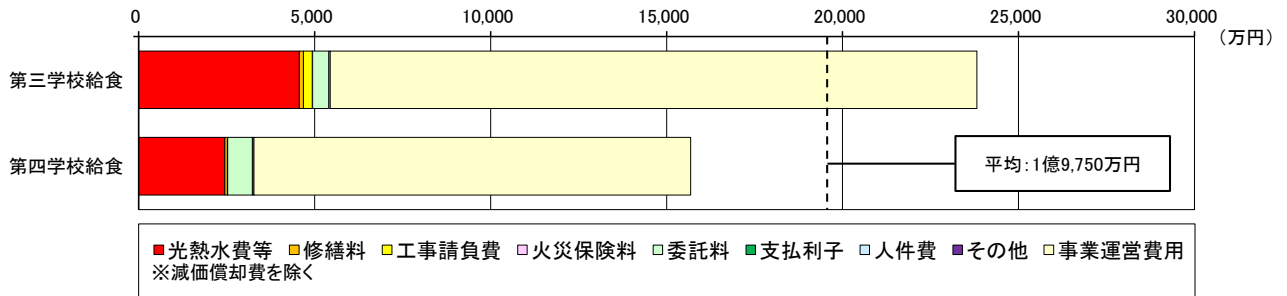


【年間調理食数の推移】

■施設に関する費用の状況

第三学校給食共同調理場が2億 3,816 万円、第四学校給食共同調理場が1 億 5,682 万円となっています。

第三学校給食共同調理場では、ガス管工事、グリストラップ改修工事を実施しており、工事請負費が 250 万円となっています。

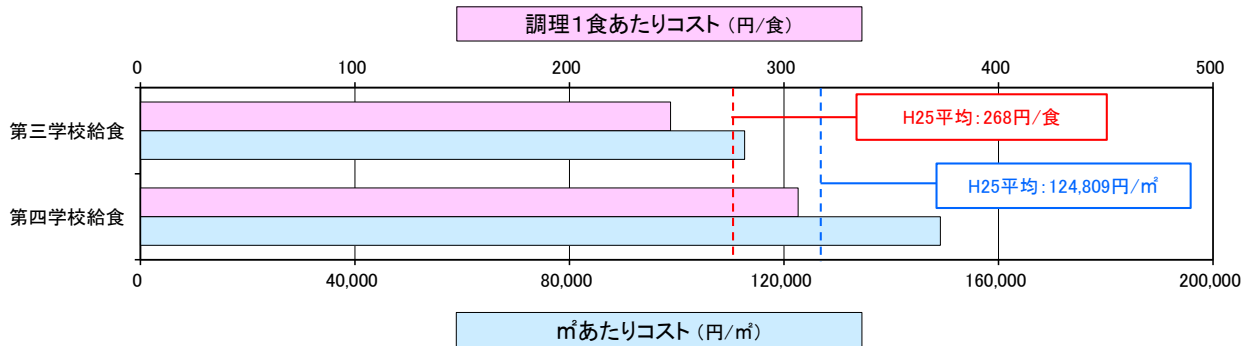


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、調理1食あたりでみると、第三学校給食共同調理場が 250 円、浄化槽のある第四学校給食共同調理場では、浄化槽の施設管理費用等があり 310 円となっています。

また、延床面積 1㎡あたりでみると、第三学校給食共同調理場が 112,700 円、第四学校給食共同調理場が 149,200 円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

【単独調理場】

■概要

本市では 28 か所の小学校に単独調理場を併設し、給食の調理を行っています。

また、単独調理場 28 か所のうち 7 か所は調理業務の民間委託を実施しています。

平成 17 年以降に建築した小倉小学校、山田東小学校、中宮小学校、西長尾小学校、蹉跎東小学校、伊加賀小学校、牧野小学校の調理場については、ドライシステムを導入しています。



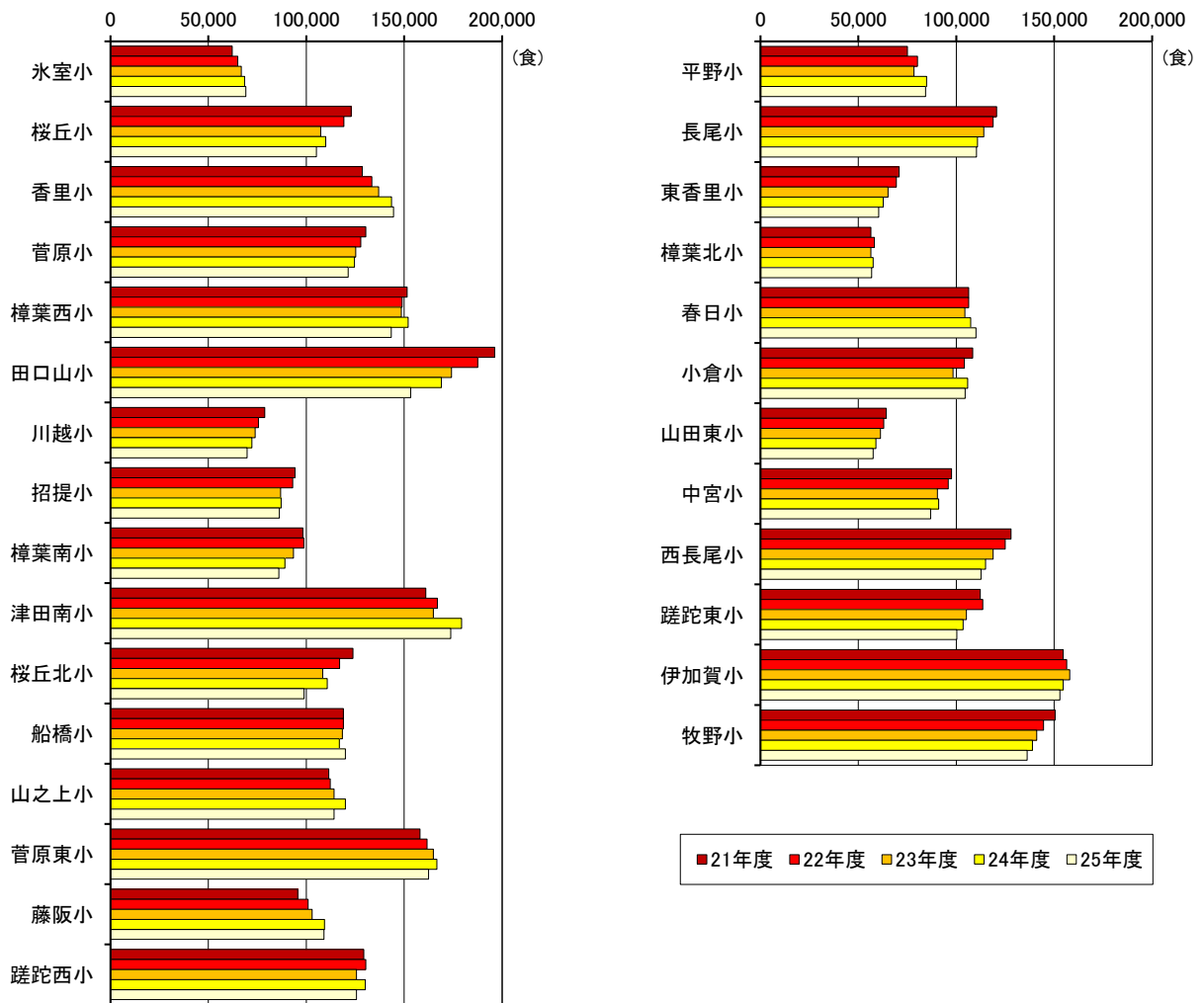
牧野小単独調理場

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入(千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(㎡)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	氷室小単独調理場	尊延寺 3-1-38		S55	S1	284.05	5,997	0	16,620	0
2	桜丘小単独調理場	村野本町 30-1		S57	S1	327.00	4,598	0	18,945	0
3	香里小単独調理場	香里ヶ丘 10-5-2		S49	S1	312.25	2,289	0	20,363	0
4	菅原小単独調理場	藤阪中町 13-1		S39	RC1	124.75	11,003	0	21,123	0
5	樟葉西小単独調理場	楠葉並木 1-11-1		S50	S1	286.00	1,682	0	28,317	0
6	田口山小単独調理場	田口山 3-10-1		S51	S1	309.52	1,274	0	25,944	0
7	川越小単独調理場	釈尊寺 30-1		S52	S1	316.00	1,974	0	16,620	0
8	招提小単独調理場	招提東町 2-2-8		S53	S1	278.40	2,872	0	16,620	0
9	樟葉南小単独調理場	楠葉美咲 1-25-1		S53	S1	299.00	1,658	0	18,038	0
10	津田南小単独調理場	津田西町 3-10-1		S54	S1	302.85	1,223	0	29,056	0
11	桜丘北小単独調理場	星丘 4-31-1		S54	S1	355.64	1,325	0	20,411	0
12	船橋小単独調理場	東山 1-68		S54	S1	302.85	2,097	0	18,945	0
13	山之上小単独調理場	山之上 1-31-20		S55	S1	315.85	1,421	0	21,985	0
14	菅原東小単独調理場	藤阪東町 3-10-1		S55	S1	303.00	917	0	25,944	0
15	藤阪小単独調理場	藤阪南町 1-40-1		S56	S1	302.85	1,326	0	18,945	0
16	蹉跎西小単独調理場	出口 6-20-1		S56	S1	316.19	2,412	0	20,411	0
17	平野小単独調理場	招提中町 1-53-1		S57	S1	316.00	1,679	0	18,038	0
18	長尾小単独調理場	長尾北町 3-3-2		S57	S1	316.18	865	0	20,411	0
19	東香里小単独調理場	東香里南町 44-1		S58	S1	315.44	1,160	0	18,594	0
20	樟葉北小単独調理場	楠葉野田 3-13-1		S58	S1	318.42	1,139	0	16,900	0
21	春日小単独調理場	高田 2-15-14		S41	RC1	575.69	4,980	0	20,411	0
22	小倉小単独調理場	小倉町 29-1		H17	S1	430.23	1,175	3,481	20,334	0
23	山田東小単独調理場	田口 3-16-1		H17	S1	466.99	1,053	3,603	22,725	0
24	中宮小単独調理場	中宮山戸町 22-3		H18	S1	415.70	1,042	3,848	20,621	0
25	西長尾小単独調理場	長尾西町 2-45-1		H18	S1	405.12	1,014	3,804	21,286	0
26	蹉跎東小単独調理場	翠香園町 30-1		H19	S1	327.60	1,164	3,226	23,470	0
27	伊加賀小単独調理場	伊加賀西町 53-1		H18	S1	325.29	1,039	3,172	23,543	0
28	牧野小単独調理場	上島東町 4-18		H20	S1	466.60	1,011	3,273	22,547	0

■利用の状況

単独調理場の年間調理食数は、延べ300万食を超えています。全校的に推移をみると微減傾向となっておりますが、平成25年度の香里小学校、船橋小学校、春日小学校については、前年度と比べ増加しています。

平成25年度の食数の多い調理場は、約17万食の津田南小学校で、少ない調理場は、約5万7千食の樟葉北小学校となっております。

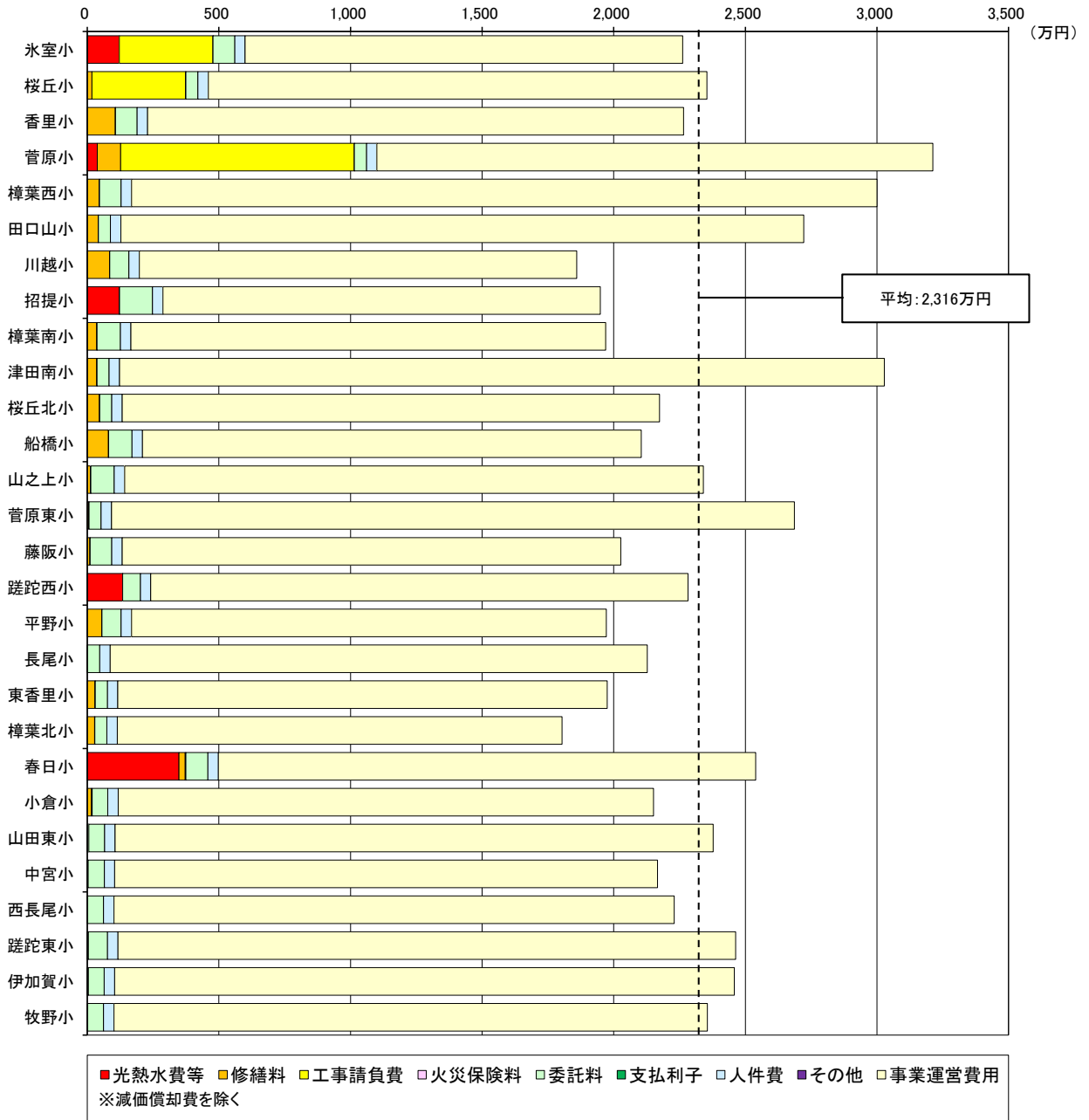


【年間調理食数の推移】

■施設に関する費用の状況

菅原小学校が3,213万円、津田南小学校が3,028万円となっています。

菅原小学校の工事請負費が888万円と多くなっていますが、これは、ボイラー取替工事および経年ガス管改修工事によるものです。



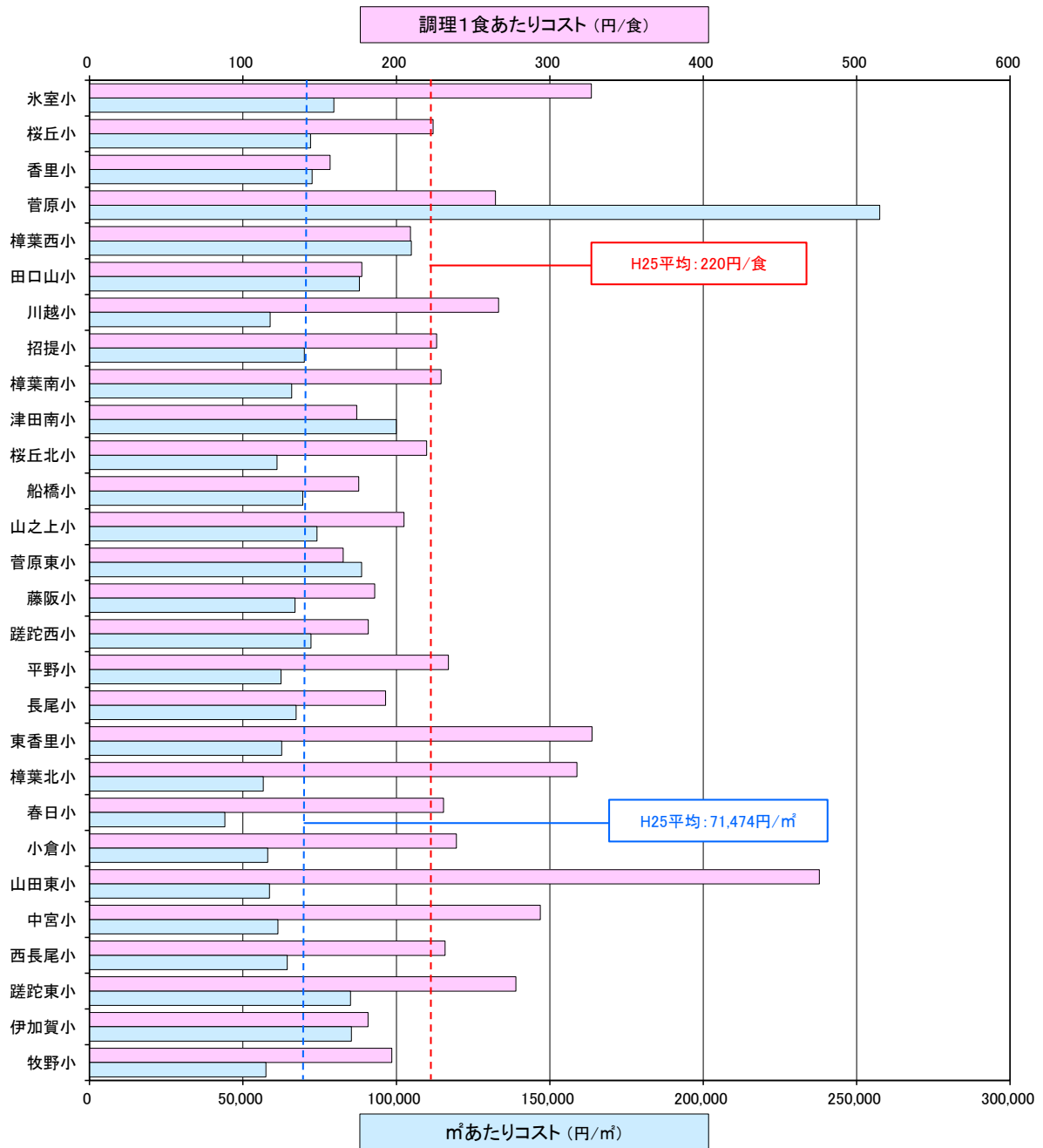
※単独調理場の光熱水費等については、学校全体の光熱水費等として処理しているため、計上されていないものがあります

【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

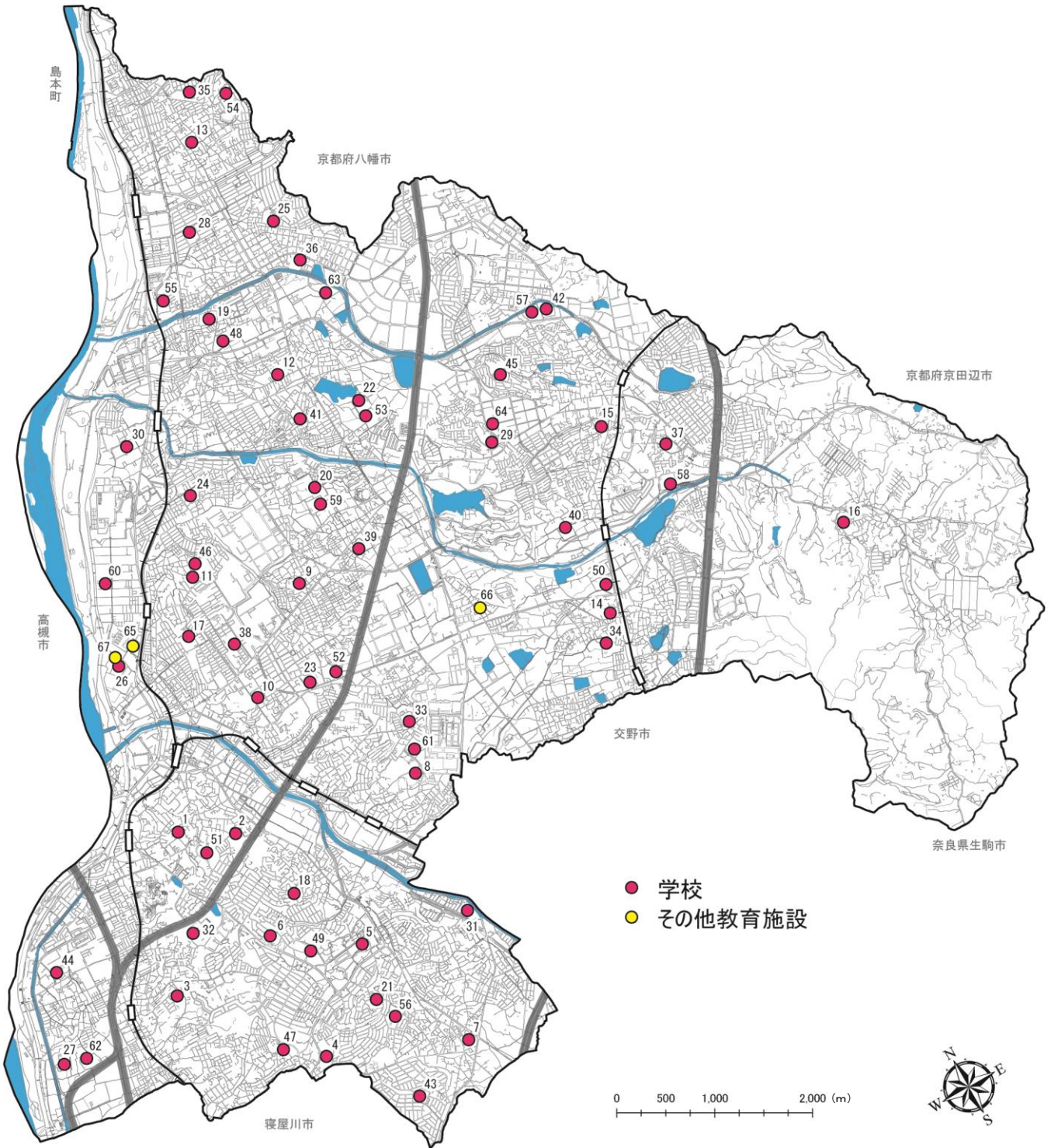
施設に関する費用について、調理1食あたりでみると、山田東小学校が480円、東香里小学校が330円となっています。

また、延床面積1㎡あたりでみると、菅原小学校が257,500円、樟葉西小学校が104,900円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

公共施設位置図：学校教育系施設



施設名	施設名	施設名	施設名	施設名	施設名
1 枚方小学校	2 枚方第二小学校	3 蹠陀小学校	4 香里小学校・単独調理場	5 開成小学校	6 五常小学校
7 春日小学校・単独調理場	8 桜丘小学校・単独調理場	9 山田小学校	10 明倫小学校	11 殿山第一小学校	12 殿山第二小学校
13 樟葉小学校	14 津田小学校	15 菅原小学校・単独調理場	16 水室小学校・単独調理場	17 高陵小学校	18 山之上小学校・単独調理場
19 牧野小学校・単独調理場	20 交北小学校	21 香陽小学校	22 招提小学校・単独調理場	23 中宮小学校・単独調理場	24 小倉小学校・単独調理場
25 樟葉南小学校・単独調理場	26 磯島小学校	27 蹠陀西小学校・単独調理場	28 樟葉西小学校・単独調理場	29 田口山小学校・単独調理場	30 西牧野小学校
31 川越小学校・単独調理場	32 蹠陀東小学校・単独調理場	33 桜丘北小学校・単独調理場	34 津田南小学校・単独調理場	35 樟葉北小学校・単独調理場	36 船橋小学校・単独調理場
37 菅原東小学校・単独調理場	38 中宮北小学校	39 山田東小学校・単独調理場	40 藤阪小学校・単独調理場	41 平野小学校・単独調理場	42 長尾小学校・単独調理場
43 東香里小学校・単独調理場	44 伊加賀小学校・単独調理場	45 西長尾小学校・単独調理場	46 第一中学校	47 第二中学校	48 第三中学校
49 第四中学校	50 津田中学校	51 枚方中学校	52 中宮中学校	53 招提中学校	54 楠葉中学校
55 楠葉西中学校	56 東香里中学校	57 長尾中学校	58 杉中学校	59 山田中学校	60 渚西中学校
61 桜丘中学校	62 蹠陀中学校	63 招提北中学校	64 長尾西中学校	65 教育文化センター	66 第三学校給食共同調理場
67 第四学校給食共同調理場					

(6) 子育て支援施設

1) 幼保・こども園

【幼稚園】

■概要

本市では11か所の幼稚園を設置しています。

幼稚園は、義務教育およびその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とした教育施設として設置しています。

殿山第二、桜丘、津田、樟葉南幼稚園の4か所は平成27年度から他の用途に変更します。

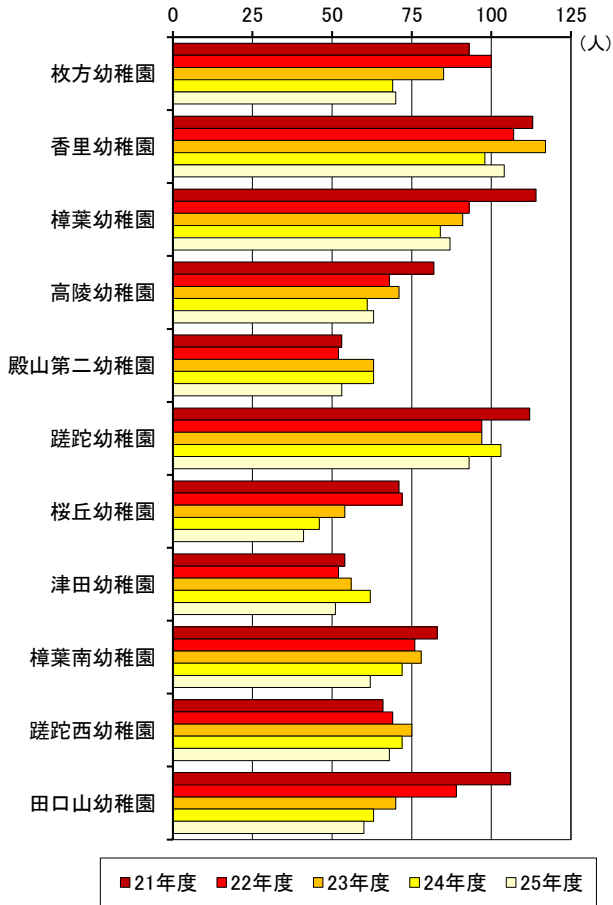


田口山幼稚園

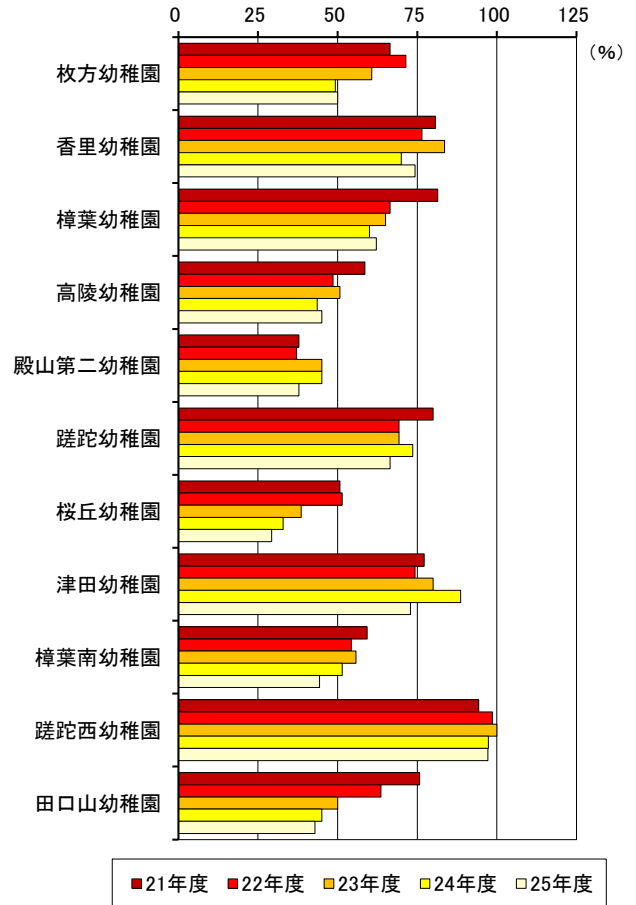
	基礎情報					コスト情報(千円)			収入 (千円)	
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費		事業運営 費用
1	枚方幼稚園	枚方上之町 11-16		S42	RC2	987.50	6,926	0	33,554	7,702
2	香里幼稚園	香里ヶ丘 10-5-2		S42	W1	617.29	3,688	0	37,625	11,343
3	樟葉幼稚園	南楠葉 2-40-38		S42	W1	675.57	1,483	0	33,710	9,743
4	高陵幼稚園	御殿山南町 2-5		S43	S1	895.36	5,005	0	29,878	6,902
5	殿山第二幼稚園	養父丘 2-7-52		S44	S1	612.32	1,474	0	21,405	5,748
6	蹉跎幼稚園	東中振 2-1783-1		S45	S1	602.10	5,380	0	37,388	10,033
7	桜丘幼稚園	桜丘町 72-8		S47	S1	584.17	5,352	0	25,483	4,295
8	津田幼稚園	津田西町 1-34-1		S49	S1	437.95	1,189	0	25,657	5,495
9	樟葉南幼稚園	楠葉美咲 1-25-5		S50	S1	592.61	1,299	0	25,640	6,513
10	蹉跎西幼稚園	出口 6-20-5		S50	S1	433.95	3,334	0	29,438	7,396
11	田口山幼稚園	田口山 3-10-2		S51	S1	619.71	8,355	0	25,625	6,148

■利用の状況

平成25年度の幼稚園在籍園児数は752人となっています。過去5年間の園児数の推移をみると、減少傾向にあります。



【園児数の推移】

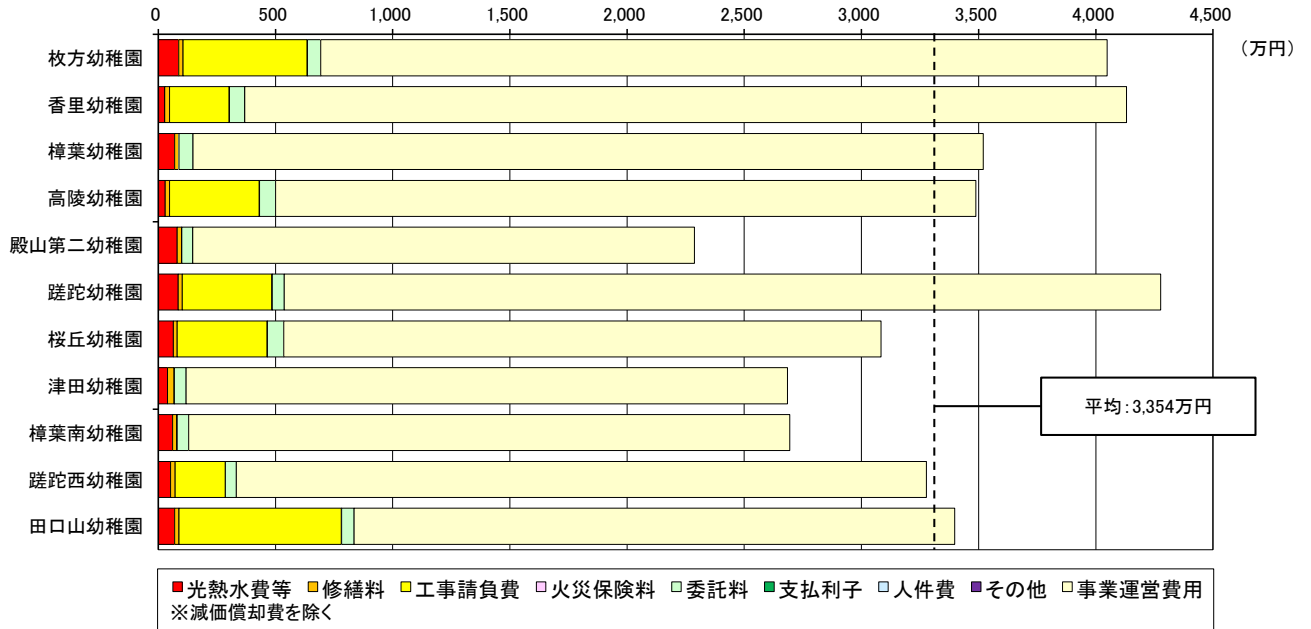


【定員充足率（園児数/定員数）の推移】

■施設に関する費用の状況

蹠跏幼稚園が4,277万円と最も多く、殿山第二幼稚園で2,288万円と最も少なくなっています。

耐震補強工事を行った田口山幼稚園など5園は、多額の工事請負費を要しています。

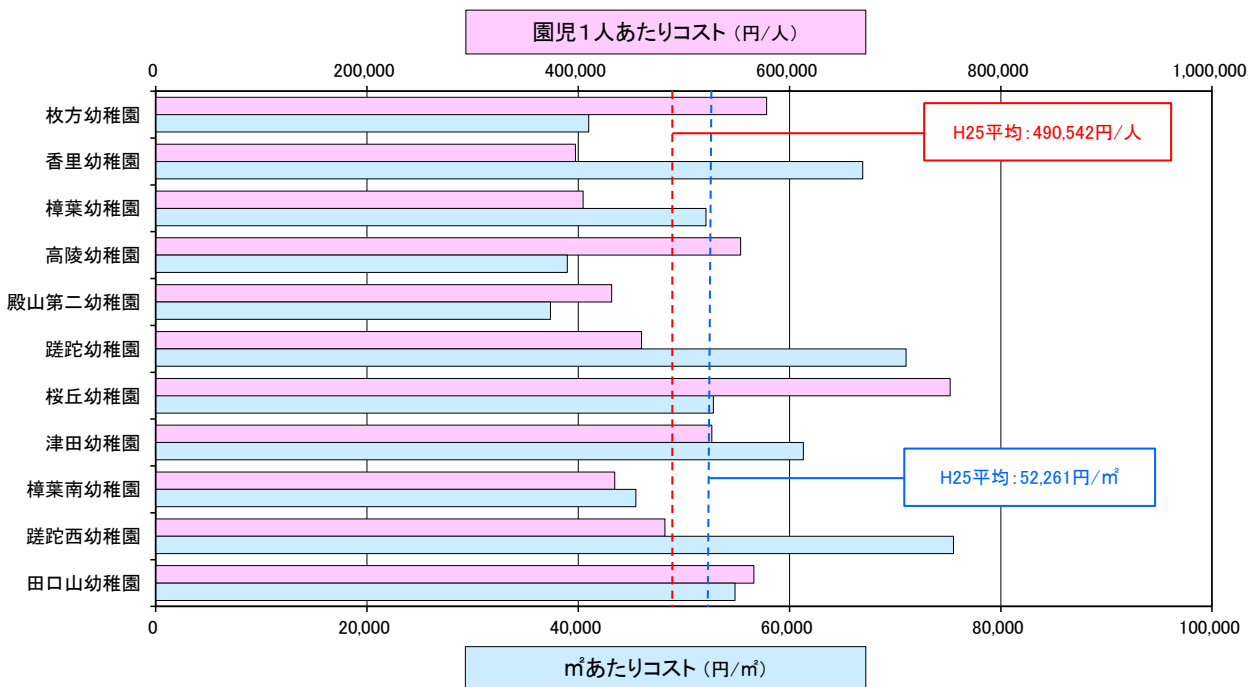


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、園児1人あたりでみると、桜丘幼稚園が752,100円、枚方幼稚園が578,300円、田口山幼稚園が566,300円となっています。

また、延床面積1㎡あたりでみると、蹠跏西幼稚園が75,500円、蹠跏幼稚園が71,000円、香里幼稚園が66,900円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

【保育所】

■概要

本市では 12 か所の保育所を設置しています。

保育所は、就労などのため家庭で保育ができない保護者に代わって保育（養護と教育）を行う施設として、保育環境の向上と適切な管理を行っています。

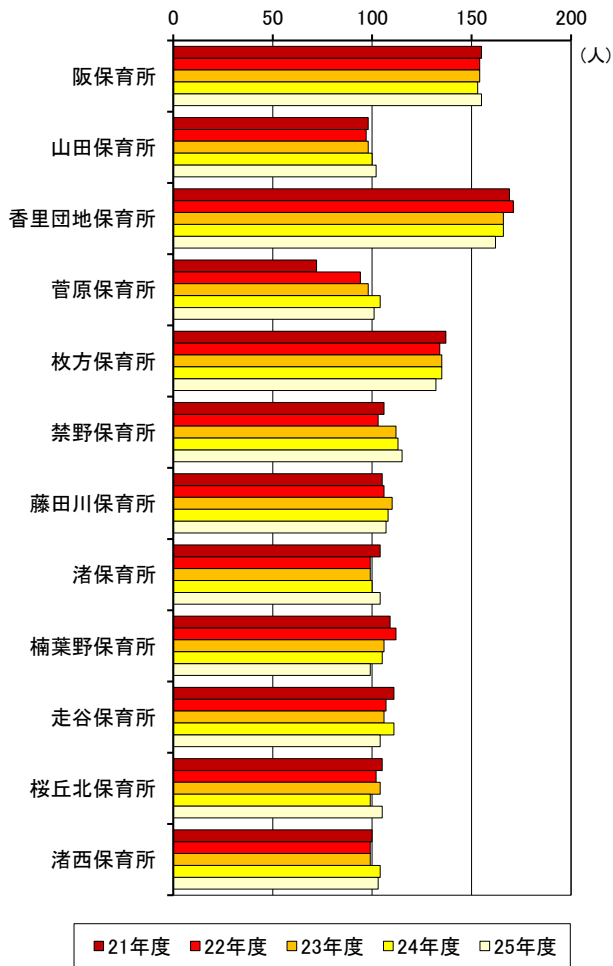


枚方保育所

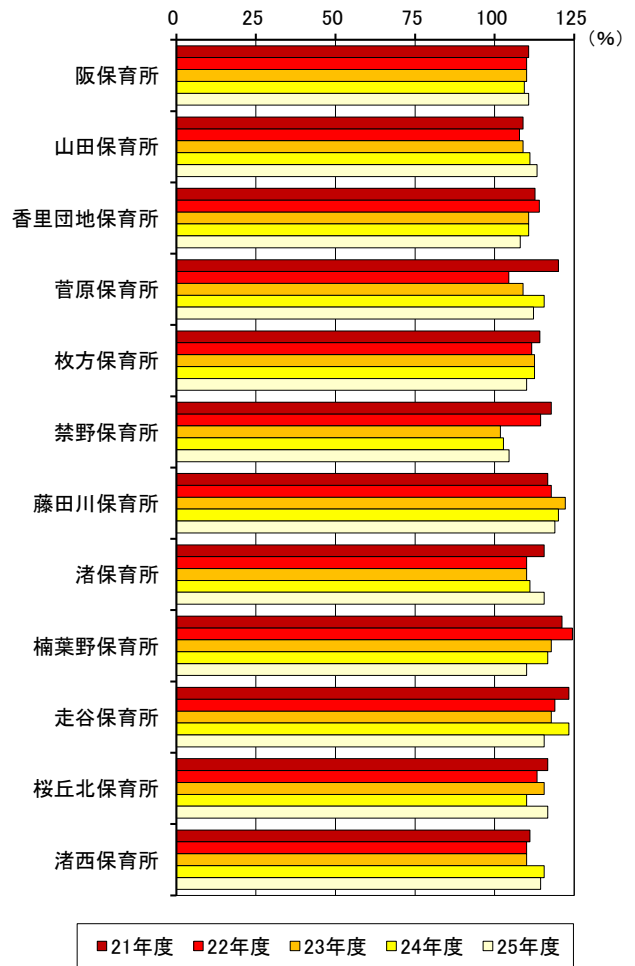
	基礎情報						コスト情報(千円)			収入 (千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費	事業運営 費用	
1	阪保育所	牧野本町 1-10-6		S46	RC2	953.84	20,577	3,740	234,369	33,992
2	山田保育所	甲斐田東町 31-2		S45	S1	623.01	12,826	46	146,465	21,559
3	香里団地保育所	香里ヶ丘 2-8-1		S56	RC2	1,513.34	23,479	9,636	258,299	35,876
4	菅原保育所	長尾元町 1-17-10		H3	RC2	877.73	16,721	4,235	150,716	21,559
5	枚方保育所	東田宮 1-2-5		S43	S1	1,005.91	20,659	2,583	202,981	29,219
6	禁野保育所	中宮北町 1-2		S45	S1	617.59	18,002	44	200,202	26,331
7	藤田川保育所	香里ヶ丘 3-4		S46	RC2	677.38	12,183	2,877	154,371	22,060
8	渚保育所	渚元町 9-17		S47	RC2	764.31	21,773	3,037	153,897	22,060
9	楠葉野保育所	南楠葉 1-26-10		S50	S1	791.45	17,402	494	150,673	21,559
10	走谷保育所	走谷 1-1-10		S50	S1	720.61	17,965	13	135,874	21,559
11	桜丘北保育所	桜丘町 20-1		S54	S1	752.64	38,199	12	146,975	21,559
12	渚西保育所	渚西 2-21-1		S58	S1	782.33	34,896	14	157,608	21,559

■利用の状況

園児数の推移や定員充足率の推移をみると、近年の高い保育需要に対応するため、すべての保育所で定員を超えた入所を行っています。



【園児数の推移】



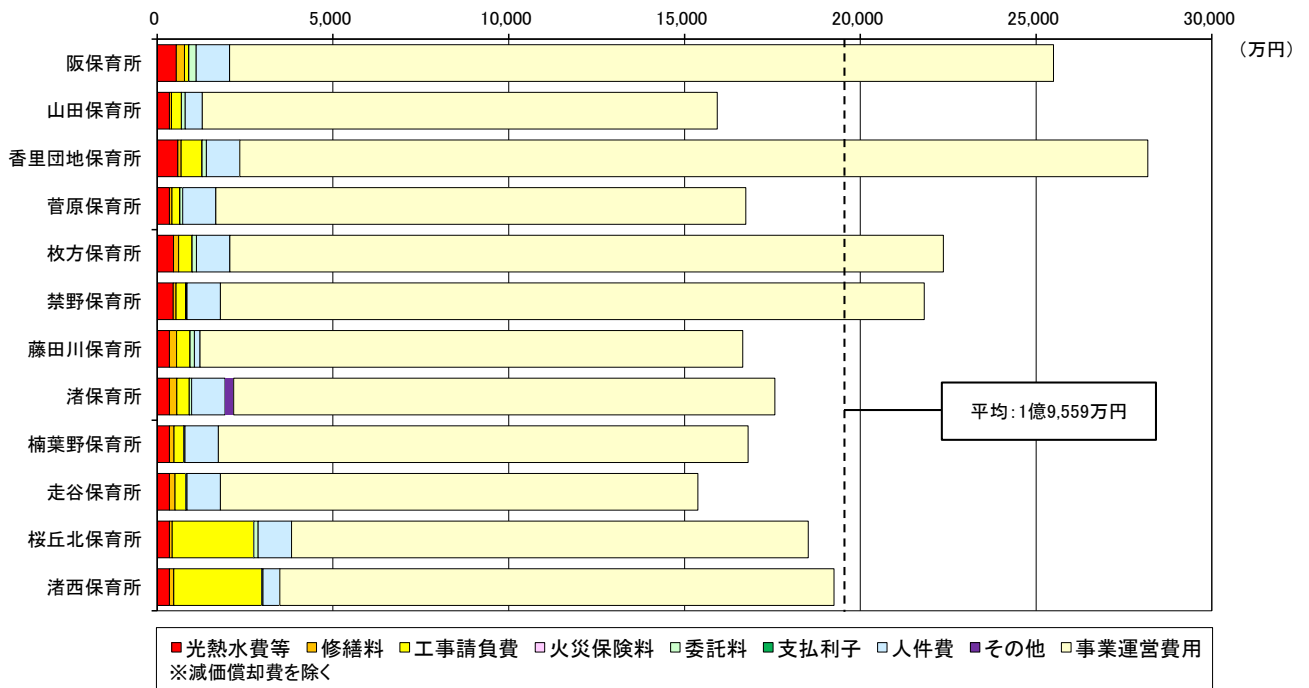
【定員充足率（園児数/定員数）の推移】

■施設に関する費用の状況

香里団地保育所が2億8,178万円、阪保育所が2億5,495万円となっています。

定員が多い阪保育所（140名定員）、香里団地保育所（170名定員）、枚方保育所（120名定員）、分園の管理運営が含まれる禁野保育所では、事業運営費用が多くなっています。

各保育所で保全計画に基づく電灯、衛生具改修を行っていますが、桜丘北保育所では外建具の全面改修、渚西保育所では保育室内床の全面改修を行ったため、工事請負費が多くなっています。

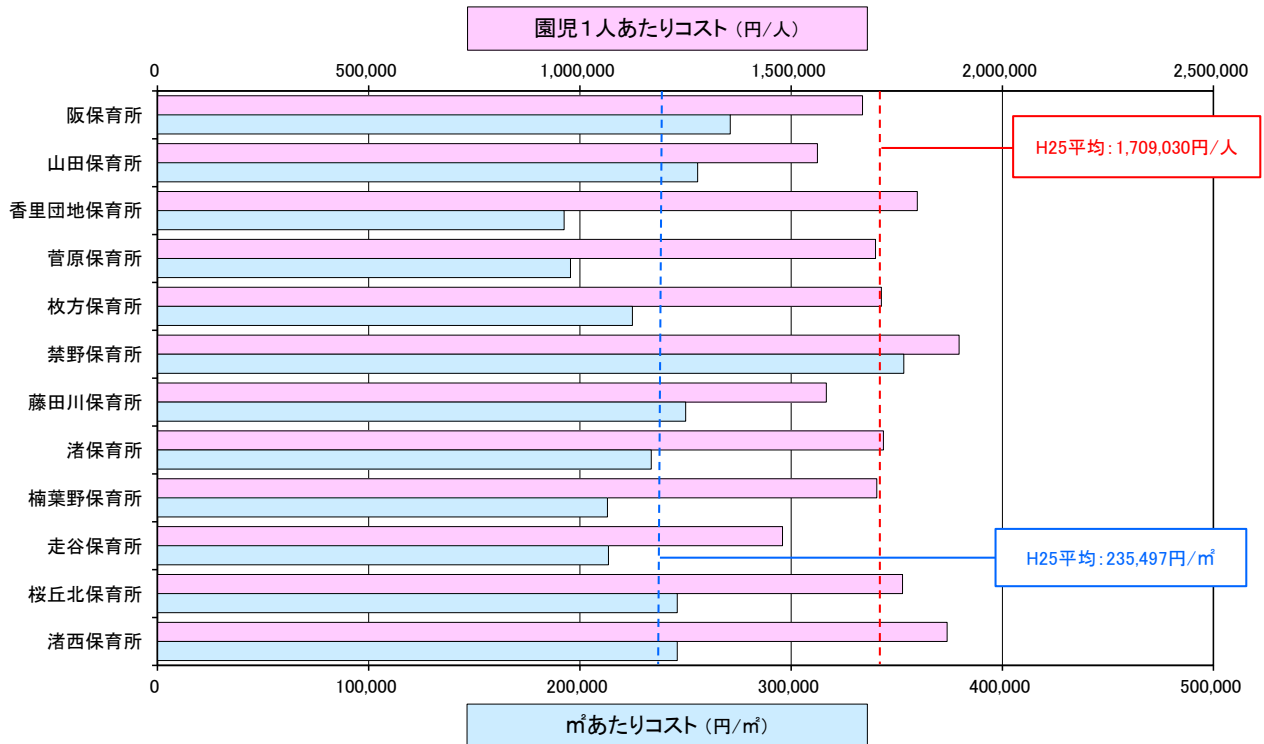


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、園児1人あたりでみると、禁野保育所が1,897,800円、渚西地保育所が1,869,100円となっています。

また、延床面積1㎡あたりでみると、禁野保育所が353,400円、阪保育所が271,205円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

2) 幼児・児童施設

■概要

本市では、保護者の就労や病気などの理由により、家庭で十分に保育を受けることができない児童の豊かで安全な放課後の生活を確保し、保護者が働くための環境整備に資することを目的として市内 45 小学校すべてに留守家庭児童会室を設置しています。

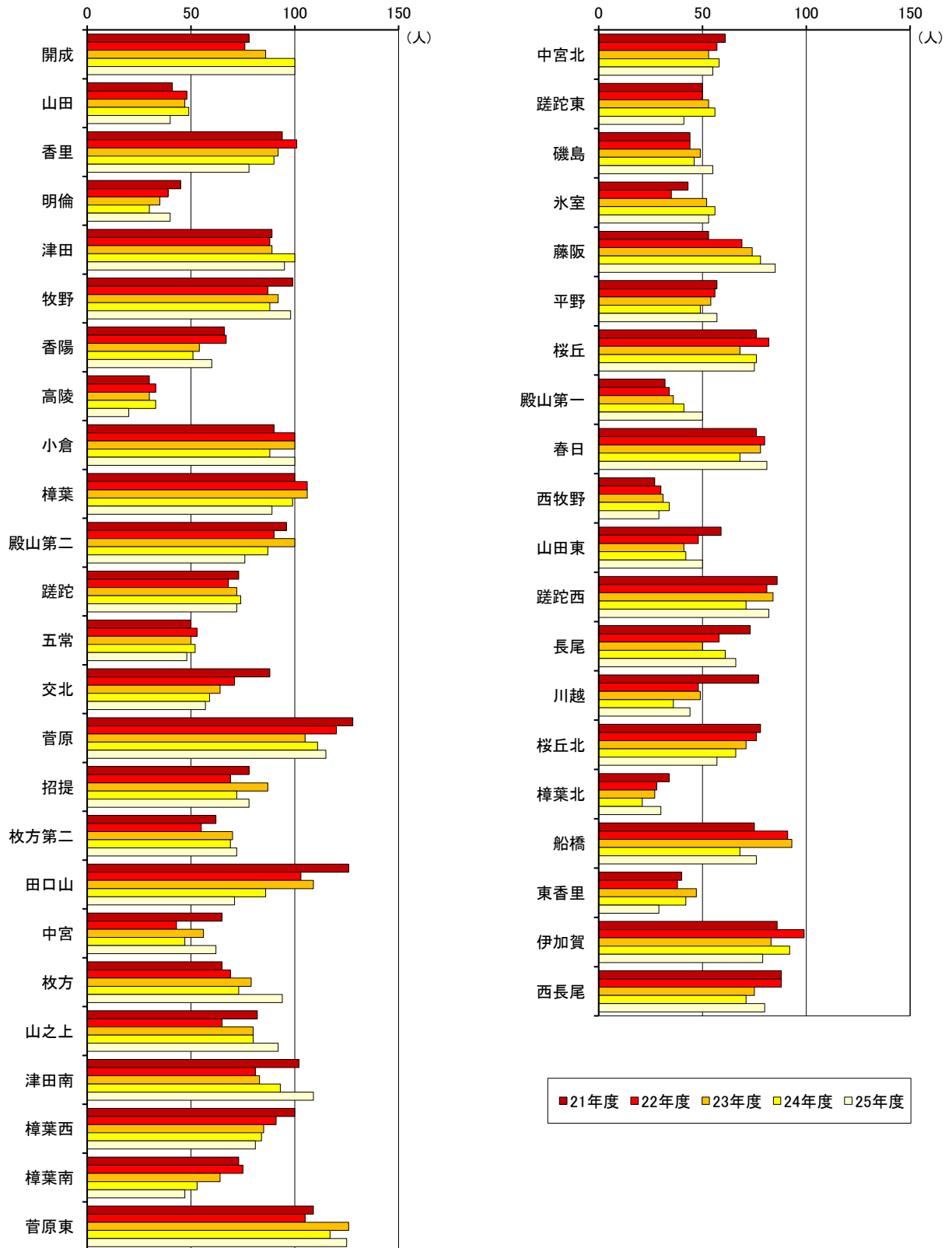


菅原東留守家庭児童会室

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入 (千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費	事業運営 費用	
1	開成留守家庭児童会室	香里ヶ丘 2-5		H3	S1	110.66	811	738	18,866	14,044
2	山田留守家庭児童会室	甲斐田町 1-27		H5	S1	110.96	857	685	11,470	6,200
3	香里留守家庭児童会室	香里ヶ丘 10-5-2		H4	S1	87.62	776	666	18,866	12,239
4	明倫留守家庭児童会室	中宮西之町 10-6		H8	S1	129.86	804	767	11,470	6,200
5	津田留守家庭児童会室	津田西町 1-33-1		S61	S2	235.83	934	851	18,866	13,632
6	牧野留守家庭児童会室	上島東町 4-18		H12	S1	310.76	942	1,915	26,236	13,878
7	香陽留守家庭児童会室	香里ヶ丘 11-36-1		S63	S1	110.66	837	520	18,866	10,763
8	高陵留守家庭児童会室	御殿山南町 2-2		H2	S1	110.88	777	559	11,470	4,561
9	小倉留守家庭児童会室	小倉町 29-1		H15	S1	322.71	726	1,530	18,866	14,044
10	樟葉留守家庭児童会室	南楠葉 2-40-6		H20	S1	276.90	908	1,760	18,866	13,140
11	殿山第二留守家庭児童会室	養父丘 2-7-53		H2	S1	90.42	787	738	18,866	12,074
12	蹉跎留守家庭児童会室	北中振 2-11-21		H1	S1	106.92	832	674	18,866	11,747
13	五常留守家庭児童会室	香里ヶ丘 6-9		H3	S1	117.46	831	1,018	11,470	9,778
14	交北留守家庭児童会室	交北 2-30-5		H5	S1	174.27	862	1,295	18,866	10,516
15	菅原留守家庭児童会室	藤阪中町 13-1		H8	S1	179.56	852	857	26,262	18,194
16	招提留守家庭児童会室	招提東町 2-2-8		H3	S1	110.55	783	656	18,866	12,239
17	枚方第二留守家庭児童会室	田宮本町 11-1		H4	S1	88.89	851	666	26,531	11,747
18	田口山留守家庭児童会室	田口山 3-10-1		H18	S1	253.11	882	1,973	18,866	11,666
19	中宮留守家庭児童会室	中宮山戸町 22-3		H3	S1	156.30	860	867	18,866	10,927
20	枚方留守家庭児童会室	枚方上之町 9-21		H21	S1	165.90	1,312	883	21,300	13,551
21	山之上留守家庭児童会室	山之上 1-32-1		H1	S1	169.29	950	1,040	18,866	13,386
22	津田南留守家庭児童会室	津田西町 3-10-1		H19	S1	269.84	857	1,547	26,262	17,702
23	樟葉西留守家庭児童会室	楠葉並木 1-11-1		H6	S1	173.17	4,614	1,319	18,866	13,151
24	樟葉南留守家庭児童会室	楠葉美咲 1-25-1		H2	S1	130.98	814	1,045	18,866	9,697
25	菅原東留守家庭児童会室	藤阪東町 3-10-1		H6	S1	107.67	41,280	735	26,262	33,349
26	中宮北留守家庭児童会室	中宮北町 4-1		H7	S1	117.45	781	665	18,866	10,352
27	蹉跎東留守家庭児童会室	翠香園町 30-1		H8	S1	188.83	812	1,229	18,866	9,205
28	磯島留守家庭児童会室	磯島北町 3-1		H6	S1	119.32	775	734	18,866	10,352
29	水室留守家庭児童会室	尊延寺 3-1-38		H8	S1	138.00	836	872	18,866	10,189
30	藤阪留守家庭児童会室	藤阪南町 1-40-1		H6	S1	116.81	814	750	30,471	12,812
31	平野留守家庭児童会室	招提中町 1-53-1		H7	S1	135.20	801	751	18,866	10,516
32	桜丘留守家庭児童会室	村野本町 30-1		H12	S1	190.64	896	781	18,866	11,993
33	殿山第一留守家庭児童会室	上野 1-6-5		S57	S1	90.52	785	240	11,470	7,022
34	春日留守家庭児童会室	高田 2-15-10		H7	S1	191.55	842	1,169	18,866	12,485
35	西牧野留守家庭児童会室	西牧野 2-1-1		S57	S1	100.48	750	465	11,470	5,300
36	山田東留守家庭児童会室	田口 3-16-1		H24	S1	185.25	963	1,284	11,470	7,022
37	蹉跎西留守家庭児童会室	出口 6-20-1		H16	S1	208.46	922	1,037	18,866	12,566
38	長尾留守家庭児童会室	長尾北町 3-3-2		H9	S1	139.80	841	1,092	18,866	11,255
39	川越留守家庭児童会室	釈尊寺町 30-1		H23	S1	168.39	675	923	11,470	6,530
40	桜丘北留守家庭児童会室	星丘 4-31-1		H25	S1	280.07	1,539	1,492	18,866	10,516
41	樟葉北留守家庭児童会室	楠葉野田 3-13-1		S59	S1	109.89	772	432	11,470	5,381
42	船橋留守家庭児童会室	東山 1-68		S58	S1	89.06	856	508	18,866	12,074
43	東香里留守家庭児童会室	東香里南町 44-1		S58	S1	89.30	735	468	11,470	5,300
44	伊加賀留守家庭児童会室	伊加賀西町 53-1		H20	S1	260.13	839	1,260	25,750	12,320
45	西長尾留守家庭児童会室	長尾西町 2-45-1		H13	S1	155.12	694	910	18,866	12,401

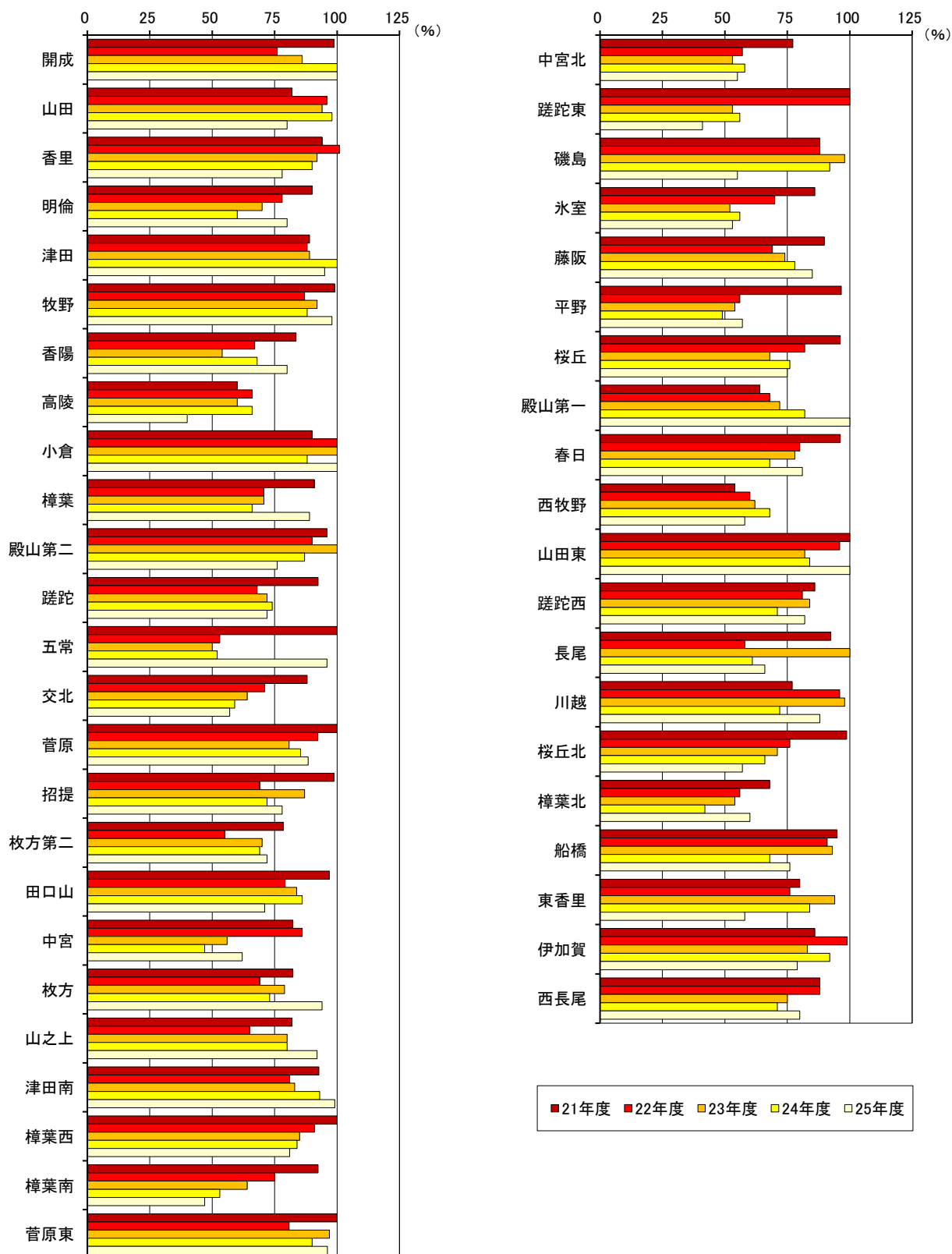
■利用の状況

留守家庭児童会室の利用状況をみると、年度によって若干の差はあるものの、平成 21 年度からは全児童数が 3,100 人前後（各年 5 月 1 日現在）で推移しています。



【在籍児童数の推移】

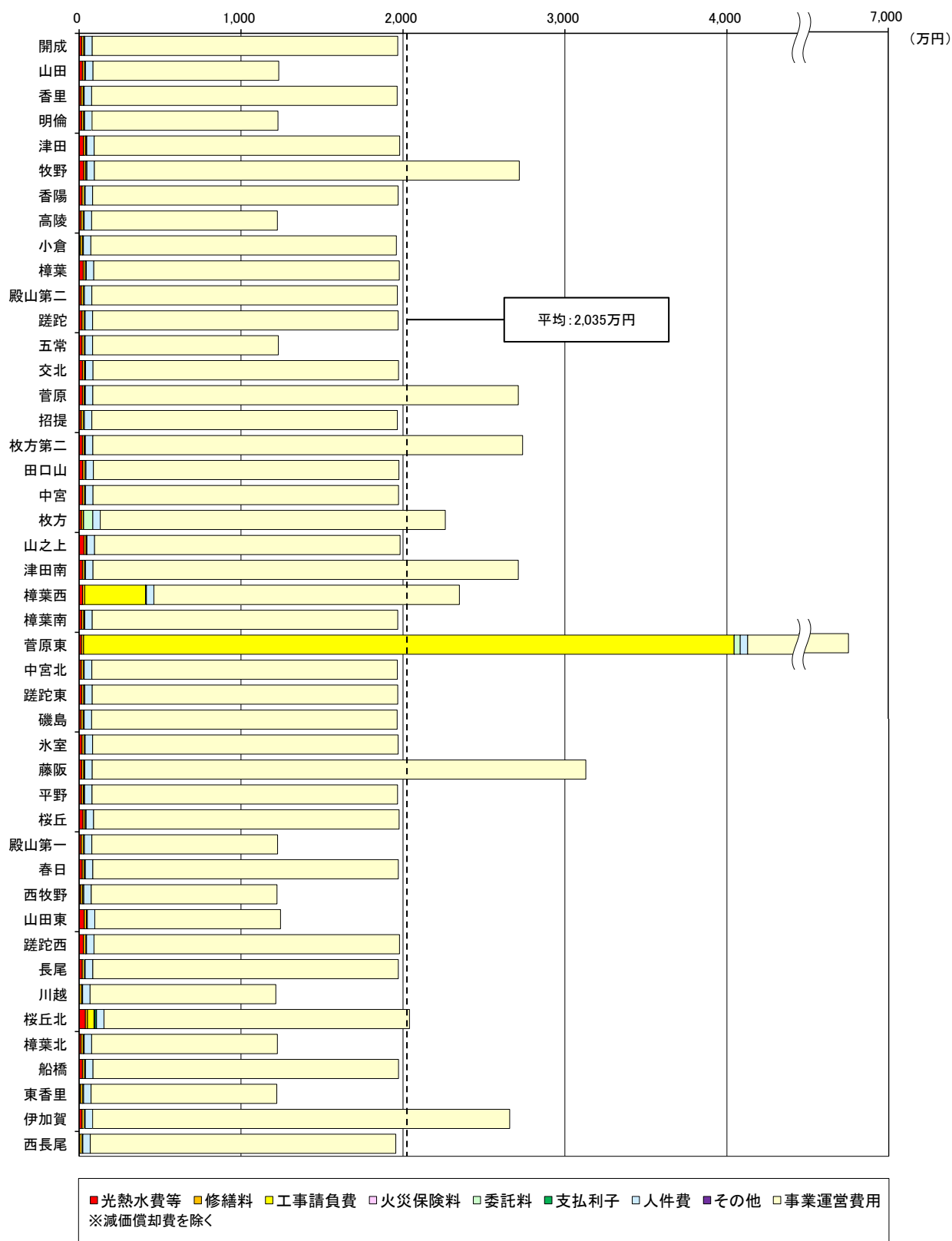
待機児童を発生させないようするため、定員充足率が100%を超えないよう、年度ごとに学校の余裕教室などを借用し臨時定員を設定しています。平成21年度は84クラス3,620人定員、平成25年度は83クラス4,045人定員としています。



【定員充足率（在籍児童数/定員数）の推移】

■施設に関する費用の状況

施設の増築を行った菅原東留守家庭児童会室が 6,754 万円と多く、藤阪留守家庭児童会室が 3,128 万円となっています。

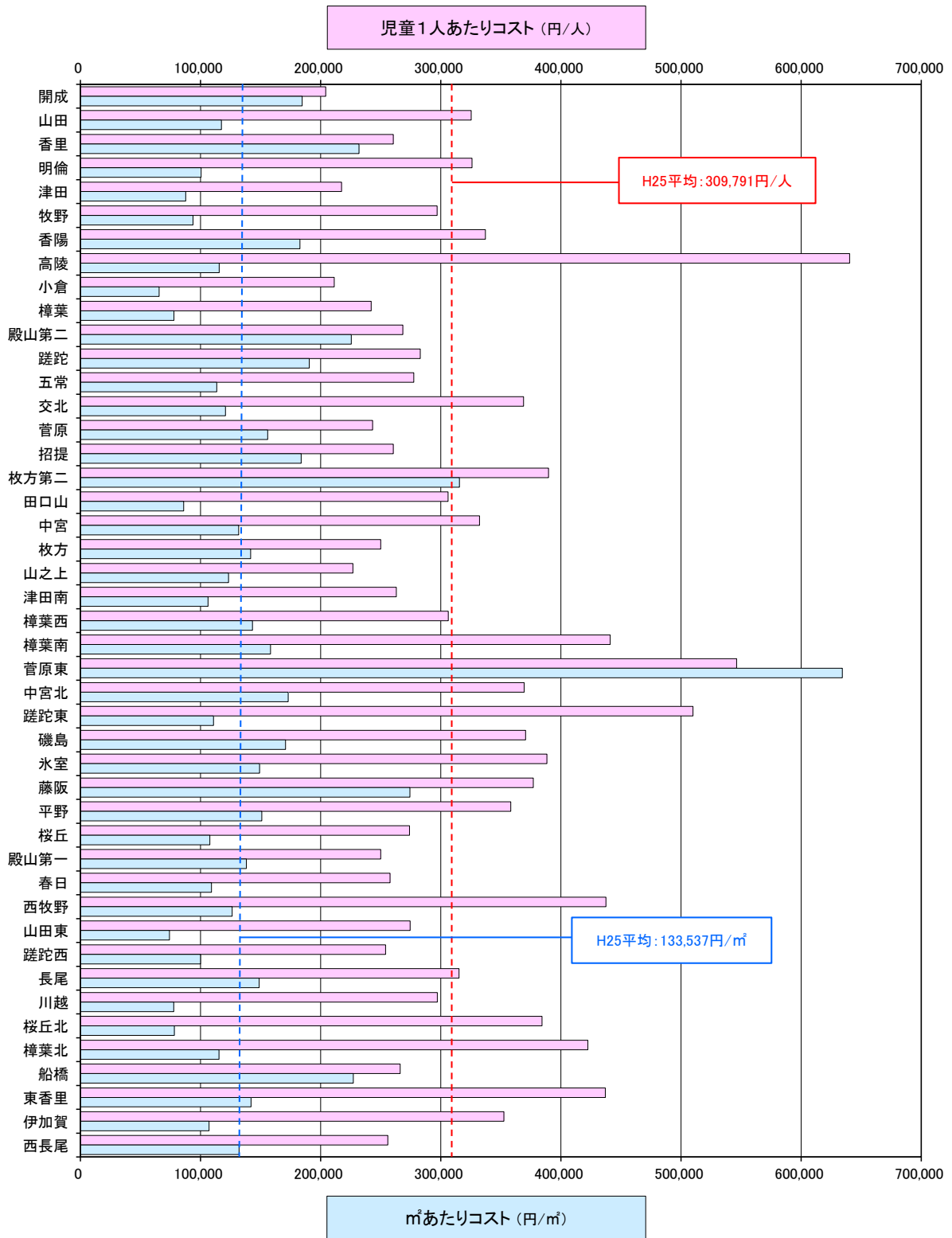


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

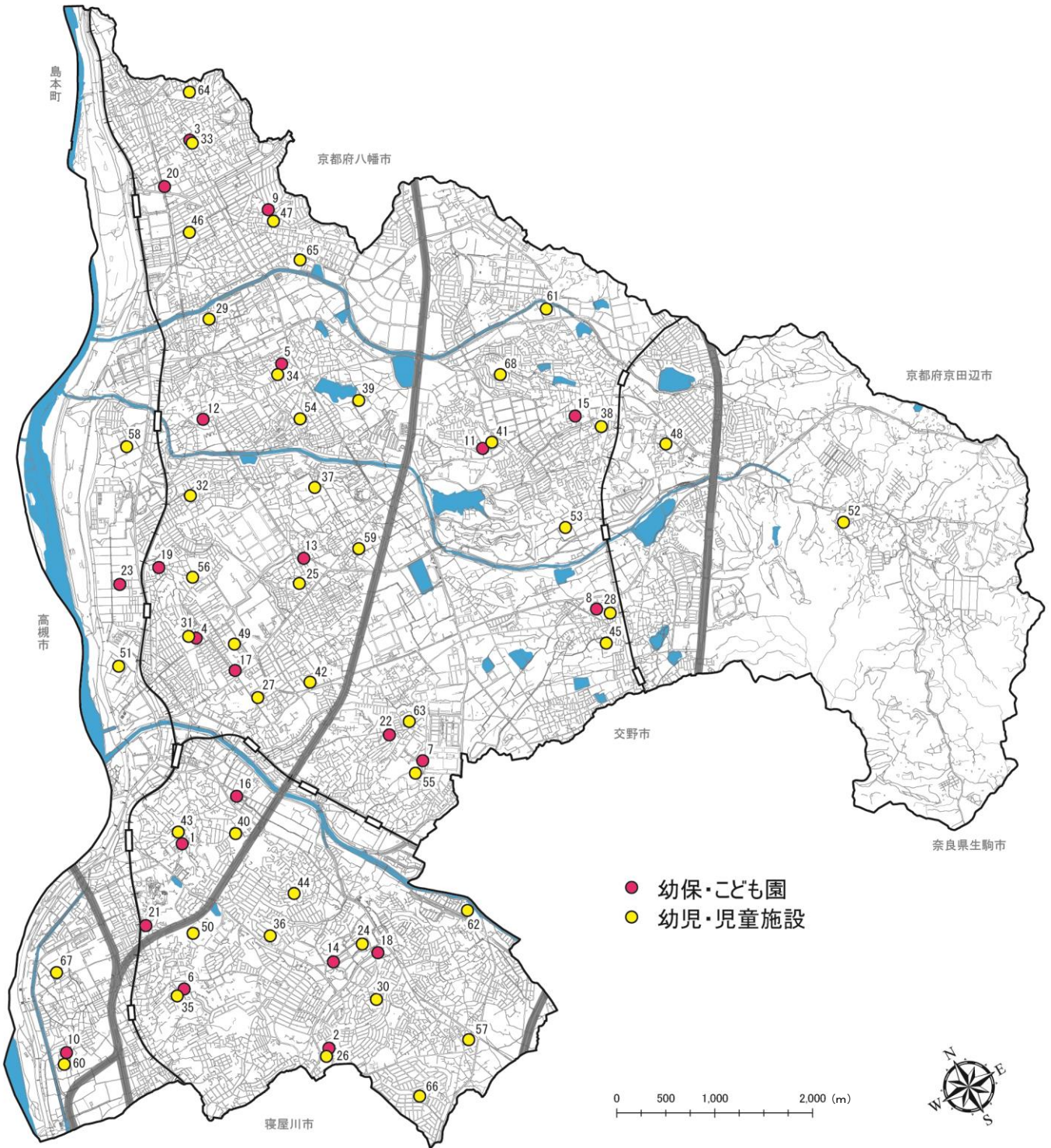
施設に関する費用について、児童1人あたりでみると、高陵留守家庭児童会室が640,300円、菅原東留守家庭児童会室が546,200円となっています。

また、延床面積1㎡あたりでみると、菅原東留守家庭児童会室が634,100円、枚方第二留守家庭児童会室が315,500円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

公共施設位置図：子育て支援施設



施設名	施設名	施設名	施設名	施設名
1 枚方幼稚園	2 香里幼稚園	3 樟葉幼稚園	4 高陵幼稚園	5 殿山第二幼稚園
6 蹠陀幼稚園	7 桜丘幼稚園	8 津田幼稚園	9 樟葉南幼稚園	10 蹠陀西幼稚園
11 田口山幼稚園	12 阪保育所	13 山田保育所	14 香里団地保育所	15 菅原保育所
16 枚方保育所	17 禁野保育所	18 藤田川保育所	19 渚保育所	20 楠葉野保育所
21 走谷保育所	22 桜丘北保育所	23 渚西保育所	24 開成留守家庭児童会室	25 山田留守家庭児童会室
26 香里留守家庭児童会室	27 明倫留守家庭児童会室	28 津田留守家庭児童会室	29 牧野留守家庭児童会室	30 香陽留守家庭児童会室
31 高陵留守家庭児童会室	32 小倉留守家庭児童会室	33 樟葉留守家庭児童会室	34 殿山第二留守家庭児童会室	35 蹠陀留守家庭児童会室
36 五常留守家庭児童会室	37 交北留守家庭児童会室	38 菅原留守家庭児童会室	39 招提留守家庭児童会室	40 枚方第二留守家庭児童会室
41 田口山留守家庭児童会室	42 中宮留守家庭児童会室	43 枚方留守家庭児童会室	44 山之上留守家庭児童会室	45 津田南留守家庭児童会室
46 樟葉西留守家庭児童会室	47 樟葉南留守家庭児童会室	48 菅原東留守家庭児童会室	49 中宮北留守家庭児童会室	50 蹠陀東留守家庭児童会室
51 磯島留守家庭児童会室	52 水室留守家庭児童会室	53 藤阪留守家庭児童会室	54 平野留守家庭児童会室	55 桜丘留守家庭児童会室
56 殿山第一留守家庭児童会室	57 春日留守家庭児童会室	58 西牧野留守家庭児童会室	59 山田東留守家庭児童会室	60 蹠陀西留守家庭児童会室
61 長尾留守家庭児童会室	62 川越留守家庭児童会室	63 桜丘北留守家庭児童会室	64 樟葉北留守家庭児童会室	65 船橋留守家庭児童会室
66 東香里留守家庭児童会室	67 伊加賀留守家庭児童会室	68 西長尾留守家庭児童会室		

(7) 保健・福祉施設

1) 高齢福祉施設

【介護保険関係施設】

■概要

特別養護老人ホームおよびデイサービスセンターがあるサンボエムひらかたは府営住宅との合築施設です。

特別養護老人ホームは、介護保険法に基づき、要介護者が施設に入所することで、入浴、排泄、食事等の介護その他日常生活上の世話、また、機能訓練、健康管理などを行うことを目的として設置する施設です。

デイサービスセンターは、高齢者や障害者が可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、入浴や機能訓練を行うとともに、利用者の社会的孤立感の解消や利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を目的として設置する施設です。



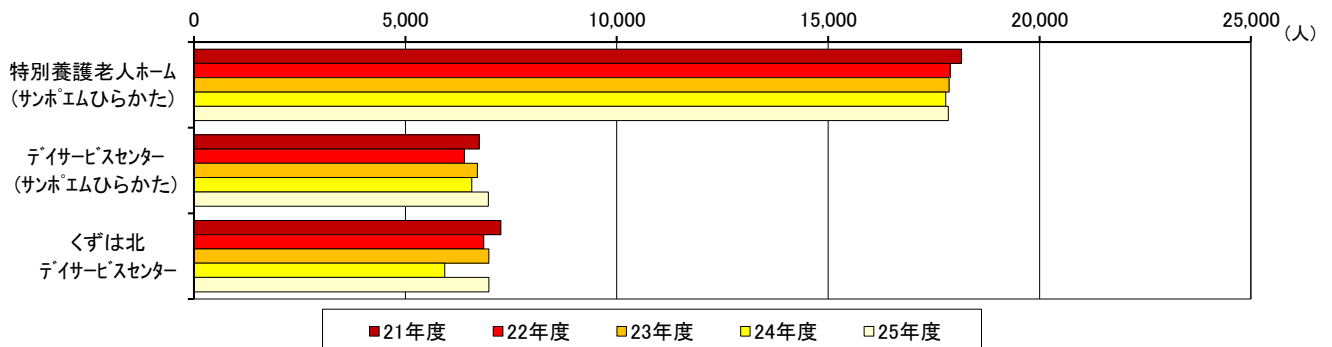
サンボエムひらかた

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入(千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	特別養護老人ホーム(サンボエムひらかた)	交北 3-1-52	複合	H5	RC6	2,838.91	12,635	24,177	474	39
2	デイサービスセンター(サンボエムひらかた)	交北 3-1-52	複合	H5	RC6	248.40	12,613	2,102	5,540	0
3	くずは北デイサービスセンター	楠葉野田 3-12-3		H9	S2	900.86	1,459	7,849	474	0

■利用の状況

特別養護老人ホームでは、定員 50 人に対しほぼ満床状態にあり、平成 25 年度の延入所者数は 17,840 人です。

デイサービスセンター(サンボエムひらかた)の平成 25 年度の利用人数は 6,961 人、くずは北デイサービスセンターは 5,985 人となっています。

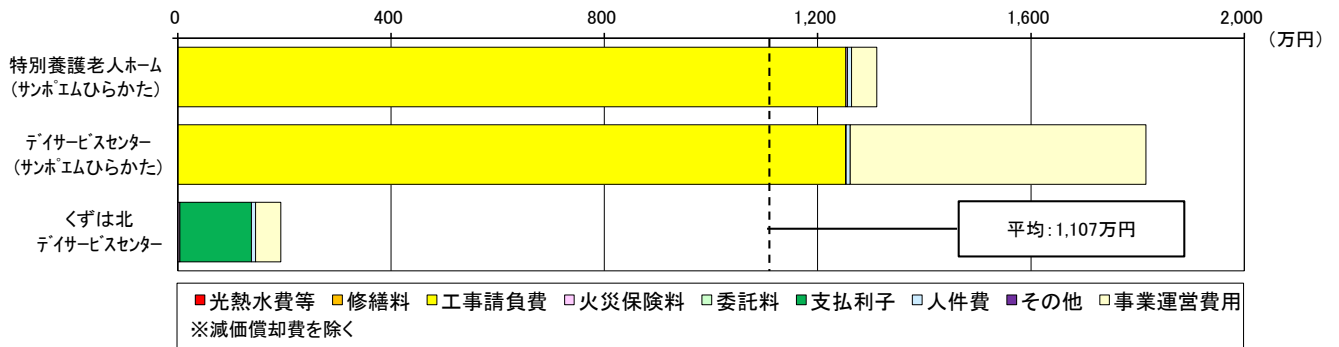


※特別養護老人ホーム(サンボエムひらかた)は入所者数

【利用者数の推移】

■施設に関する費用の状況

デイサービスセンター（サンポエムひらかた）で 1,815 万円、特別養護老人ホームで 1,311 万円となっています。

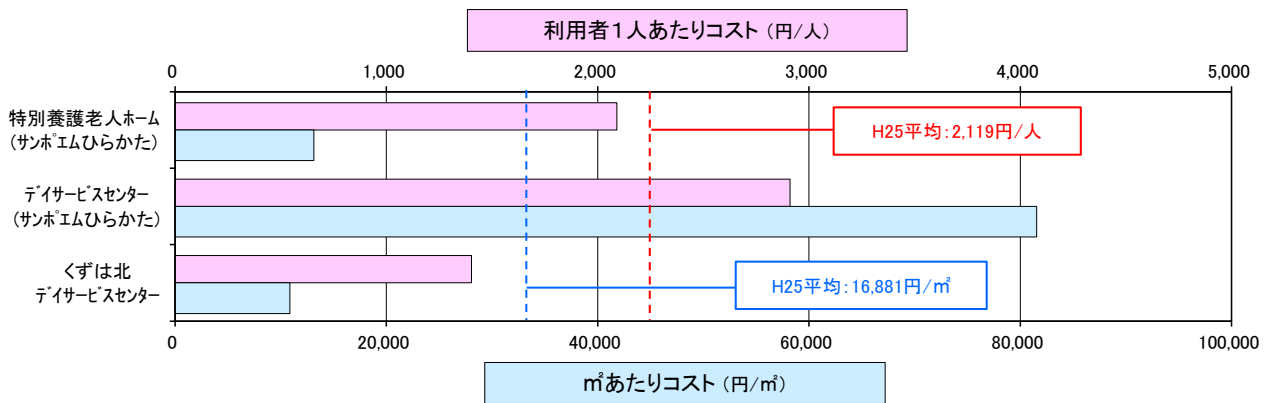


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、利用者1人あたりで見ると、特別養護老人ホームは 2,090 円、デイサービスセンター(サンポエムひらかた)は 2,910 円、くずは北デイサービスセンターは 1,400 円となっています。

また、延床面積 1㎡あたりで見ると、デイサービスセンター（サンポエムひらかた）は 81,500 円、特別養護老人ホームは 13,100 円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

【高齢福祉関係施設】

■概要

老人福祉センター楽寿荘は、高齢者の教養の向上およびレクリエーション等を目的として設置しています。昭和35年に建築された建物ですが、平成22年に建物構造上出来る限りのバリアフリー化と補強を行う大規模な改修工事を行いました。

総合福祉センターは、老人福祉センターと老人作業所の総称です。

老人福祉センターは高齢者の健康・福祉の増進および文化・教養の増進を図る場として設置しています。

施設の老朽化や一部耐震化の必要性、バリアフリー化の必要性から、平成26年度に改修工事（リニューアル）を行い、高齢者が使いやすい施設となるよう段差の解消やエレベータの設置などを行うとともに、老朽化した設備の改修を行いました。また、老人作業所は高齢者の心身の健康と生きがいの増進を図る場として、老人福祉法に基づき設置しています。老人福祉センターは体育館やグラウンドなども設置しており、さまざまな活動が行われています。

シルバー作業所は、高齢者に就業の拠点を提供し、高齢者の生きがいを高めるとともに、経験豊かな高齢者の知識および技能を活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として設置しています。



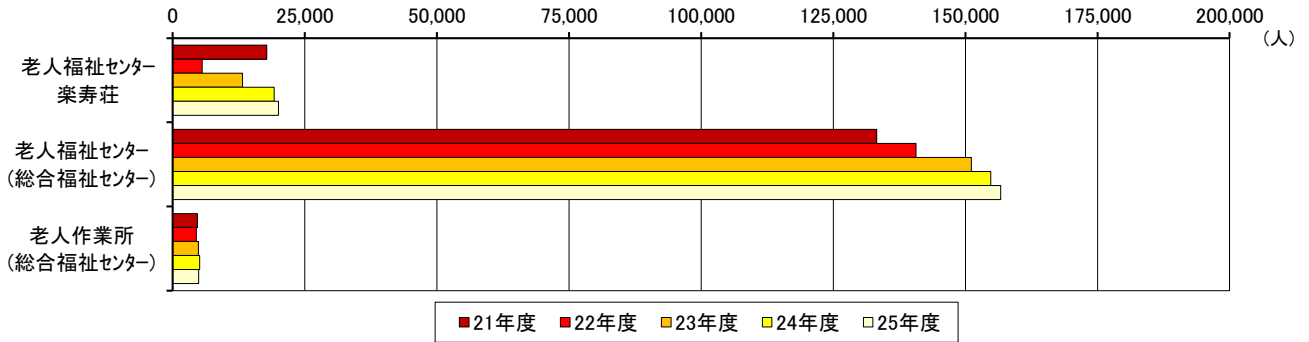
老人福祉センター楽寿荘

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入 (千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	老人福祉センター楽寿荘	北中振 2-3-44		S35	W1	899.33	15,883	35	3,340	3,235
2	老人福祉センター (総合福祉センター)	津田東町 2-26-1		S50	RC2	3,392.61	32,832	29,063	74,622	122
3	老人作業所 (総合福祉センター)	中宮山戸町 12-15		S53	S1	111.59	82	0	1,980	0
4	シルバー作業所	大垣内町 3-14-1		H6	S3	644.42	6,964	4,288	50	14

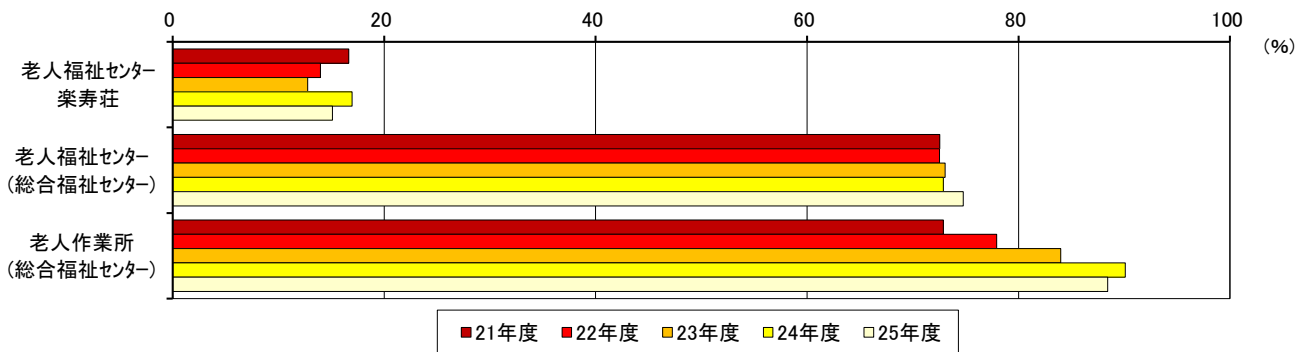
■利用の状況

老人福祉センター楽寿荘の平成 25 年度の利用者数は 20,030 人となっています。

老人作業所（総合福祉センター）は、施設規模の関係から利用者数は少なくなっていますが、老人福祉センター、老人作業所（総合福祉センター）ともに、概ね 70%から 90%の施設利用率となっています。



【利用者数の推移】

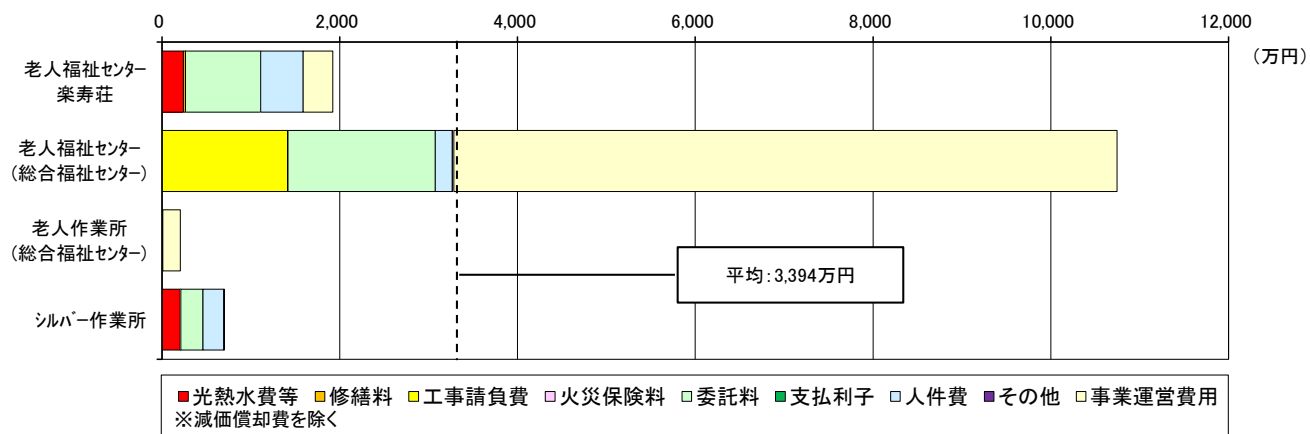


※老人福祉センター楽寿荘は利用時間/利用可能時間で算出

【施設利用率（利用コマ数/利用可能コマ数）の推移】

■施設に関する費用の状況

老人福祉センター（総合福祉センター）で1億745万円、老人福祉センター楽寿荘で1,922万円となっています。

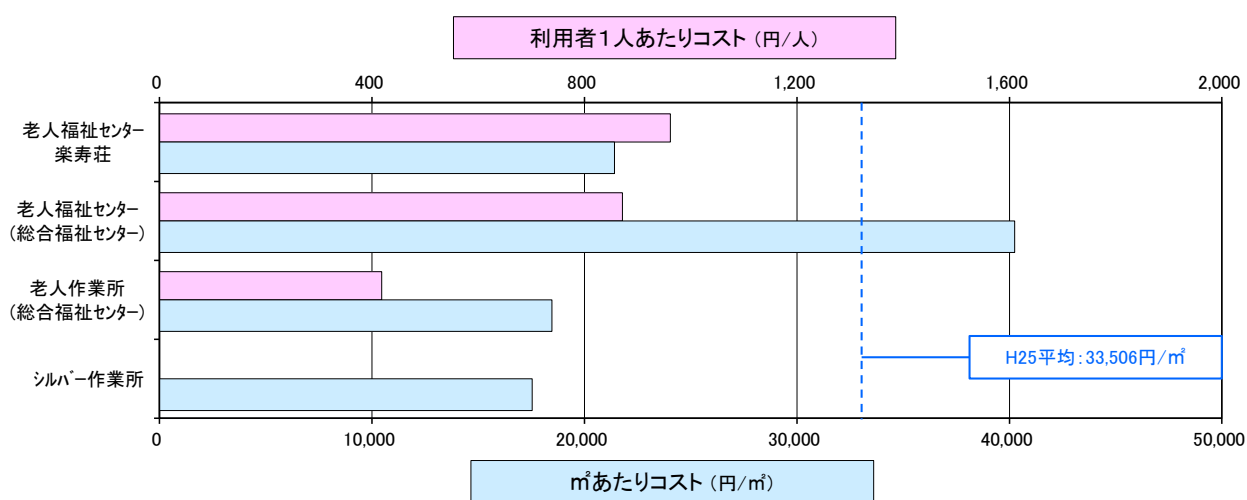


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、利用者1人あたりで見ると、老人福祉センター楽寿荘は960円、老人福祉センター（総合福祉センター）は870円となっています。

また、延床面積1㎡あたりで見ると、老人福祉センター（総合福祉センター）は40,200円、老人福祉センター楽寿荘は21,400円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

2) 障害福祉施設

■概要

本市では、障害者の日常生活および社会生活を総合的に支援するための法律に基づき、主に知的障害者で雇用されることが困難な方に通所してもらい、必要な指導および訓練を行うことにより、社会的自立や社会参加につながるよう支援することを目的として設置しています。

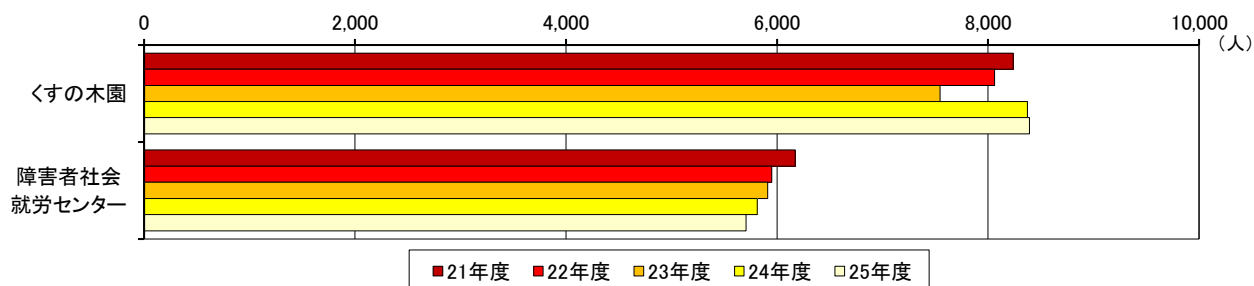


障害者社会就労センター

	基礎情報					コスト情報(千円)				収入(千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	くすの木園	津田東町 2-35-1		S55	S1	502.05	900	1,492	85,346	63,626
2	障害者社会就労センター	王仁公園 2-2		H5	S1	1,046.51	11,308	7,220	34,183	25,341

■利用の状況

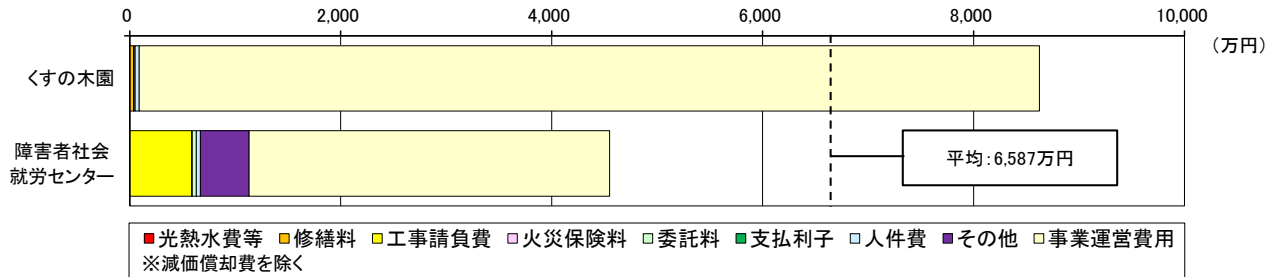
くすの木園の平成 25 年度の利用人数は 8,393 人、障害者社会就労センターは 5,705 人となっています。



【利用者数の推移】

■施設に関する費用の状況

くすの木園が8,627万円、障害者社会就労センターが4,549万円となっています。
 障害者社会就労センターでは、国有地の賃借料が460万円となっています。

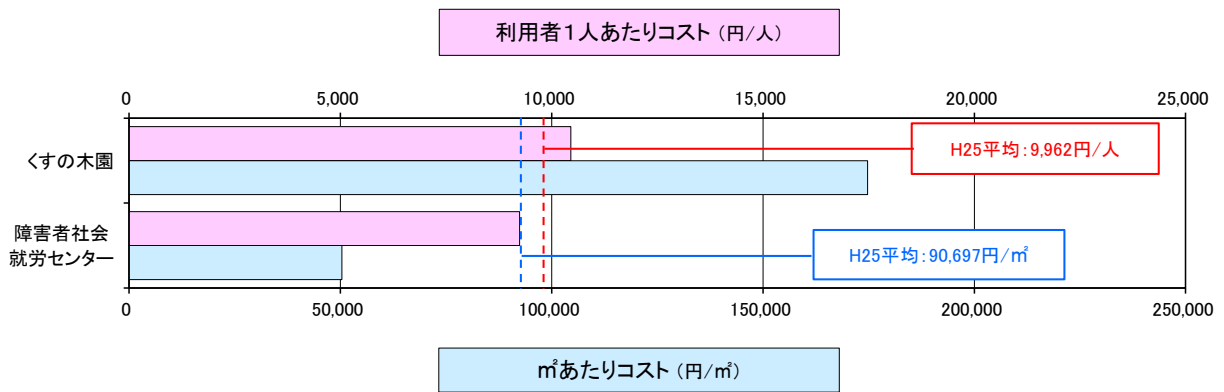


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、利用者1人あたりでみると、くすの木園は10,500円、障害者社会就労センターは9,200円となっています。

また、延床面積1㎡あたりでみると、くすの木園は174,800円、障害者社会就労センターは50,400円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

3) 児童福祉施設

【児童発達支援センター】

■概要

本市では2か所の児童発達支援センターを設置しています。

幼児療育園は主に就学前の肢体不自由児を対象として母子通園により医療と保育を、すぎの木園は主に就学前の知的障害児を対象として、児童単独通園により個別・集団的な保育を実施しています。



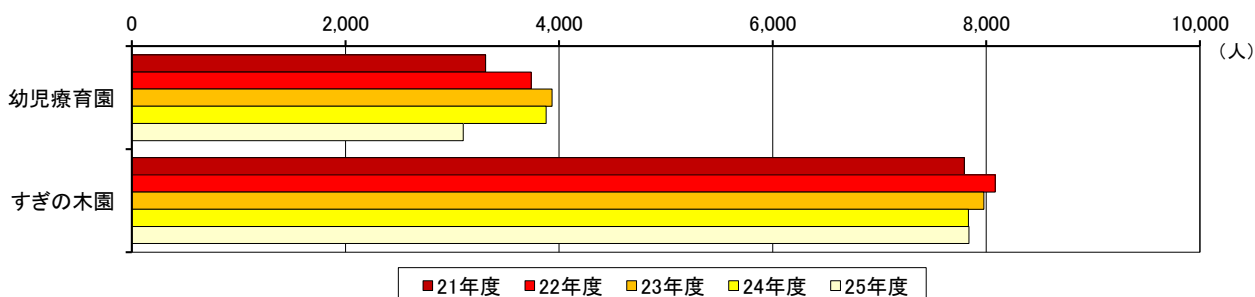
すぎの木園

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入 (千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費	事業運営 費用	
1	幼児療育園	三矢町 4-10		S45	RC2	465.51	15,192	1,969	135,961	17,195
2	すぎの木園	津田東町 2-35-2		S49	RC1	765.35	10,588	6,409	158,098	79,636

■利用の状況

幼児療育園については、5年間平均で約3,600人の利用となっています。平成25年度以前は利用を希望する肢体不自由児が多く、また、肢体不自由児は毎日通所することが困難であることから定員を超える受け入れを行っていました。平成25年度は利用を希望する肢体不自由児がなくなったことによるものです。

すぎの木園については、5年間平均で約7,900人の利用となっています。

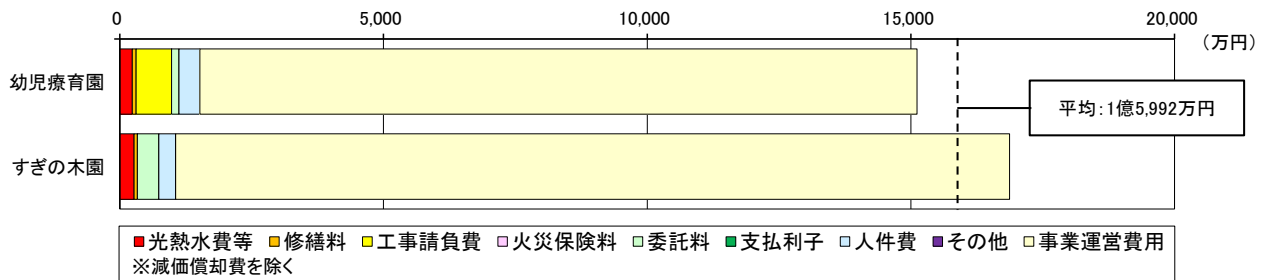


【利用数の推移】

■施設に関する費用の状況

幼児療育園が1億5,115万円、すぎの木園が1億6,869万円となっています。

幼児療育園では、耐震補強工事を実施したことにより、工事請負費が670万円となっています。

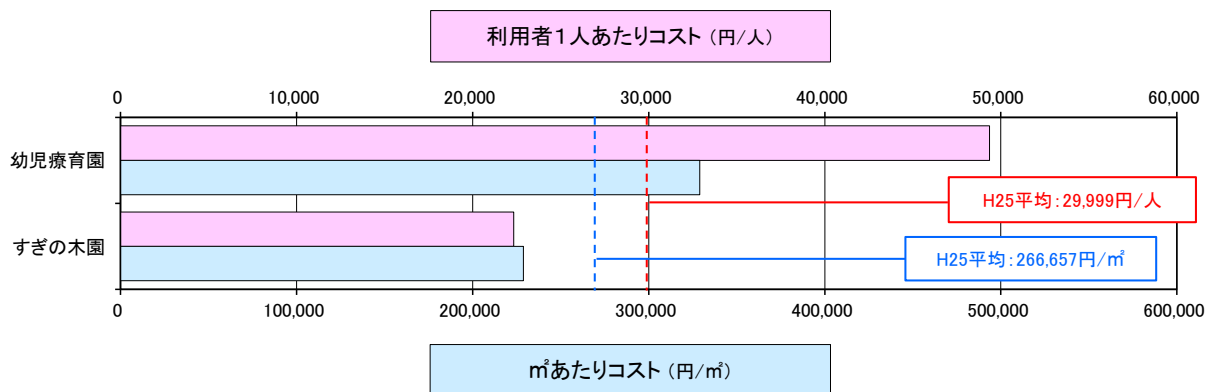


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、利用者1人あたりでみると、幼児療育園が49,400円、すぎの木園が22,300円となっています。

また、延床面積1㎡あたりでみると幼児療育園が328,900円、すぎの木園が228,800円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

4) 保健施設

■概要

保健所は、本市の中核市への移行に伴い、大阪府から土地・建物の譲渡を受け、平成26年度より設置しました。地域保健法に基づき地域保健における広域的、専門的かつ技術的拠点としての機能を果たせるように、施設の適正かつ合理的な管理を行っています。

保健センターは、本市がめざす「健康で心豊かな自立と共生のまち」「ふれあい、学びあい、感動できるまち」の実現のため、各種保健サービスを総合的に行う拠点として設置しています。

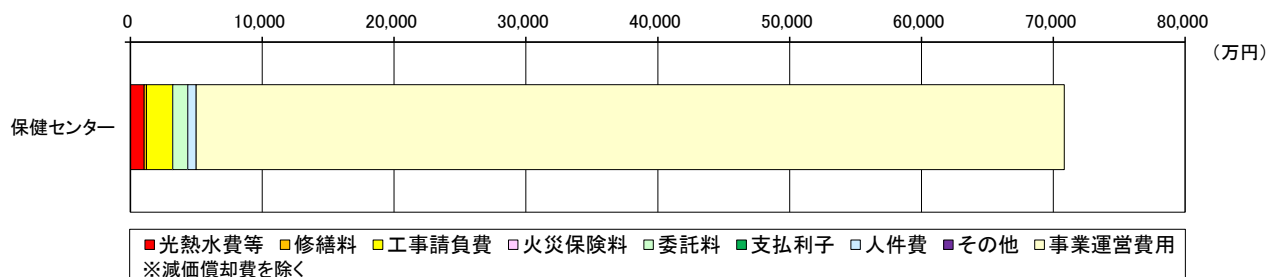


保健センター

	基礎情報					コスト情報(千円)				収入 (千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費	事業運営 費用	
1	保健所	大垣内町2丁目2-2		S37	RC2	1,209.98	-	-	-	-
2	保健センター	禁野本町2-13-13		S62	RC4	4,964.47	49,970	33,050	658,248	15,514

■施設に関する費用の状況

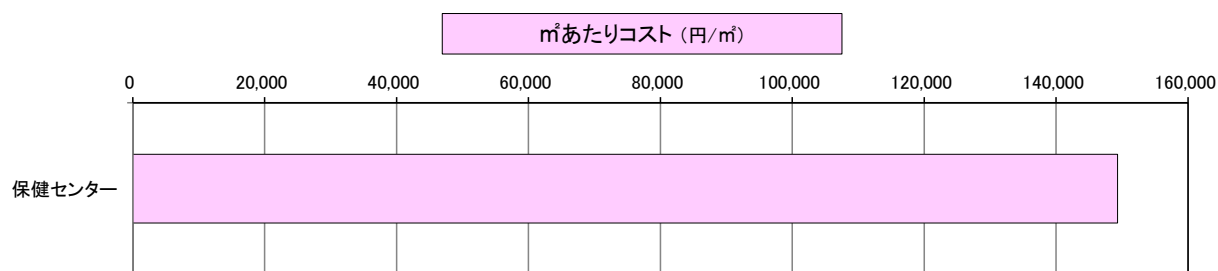
保健センターの費用は7億822万円となっており、そのうちの92.9%が事業運営費用となっています。なお、光熱水費には本館4階にある北河内夜間救急センター利用分を含んでいます。



【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

保健センターの費用を延床面積1㎡あたりで見ると149,300円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

5) その他保健・福祉施設

■概要

総合福祉会館は、障害者や高齢者などの生活支援に必要な情報やサービスを提供するとともに、さまざまな福祉活動や市民交流の輪を広げるための施設です。

また、平成18年度からは指定管理者制度を導入しており、民間のノウハウを活用した市民サービスの向上に努めています。

当該施設は、障害者や高齢者など誰もが利用しやすいようにバリアフリー構造にしており、音声誘導装置や赤外線補聴システムも採用しています。

また、デイサービス施設や温水プールなどを備えた複合館であることに加え、公共下水道の高度処理水を熱源利用しているなど、設備関係については本市が保有する他の施設とは異なった特徴があります。

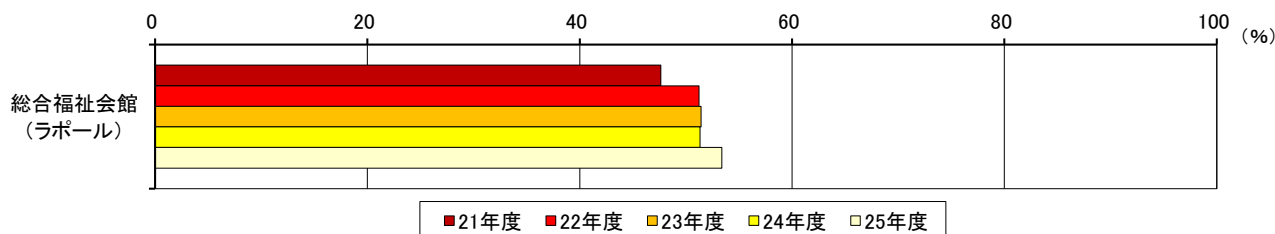


総合福祉会館(ラポール)

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入(千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	総合福祉会館(ラポール)	新町2-1-35		H10	RC4	10,312.31	43,739	108,895	185,128	41,132

■利用の状況

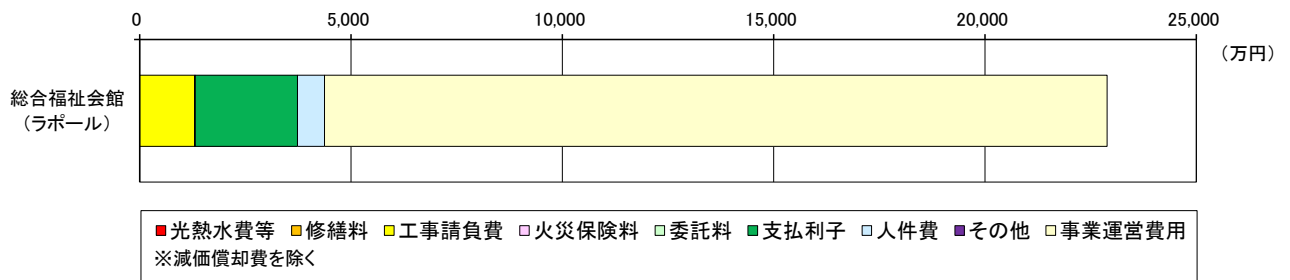
全施設の施設利用率は約53%となっていますが、点字翻訳や音訳といった特定利用の施設(福祉情報制作室など)や、デイサービス事業に優先した施設(日常生活訓練室など)も含まれています。それ以外の一般利用を目的に設置した貸室だけの利用率は約64%となっています。



【施設利用率(利用コマ数/利用可能コマ数)の推移】

■施設に関する費用の状況

施設に関する費用2億 2,887 万円のうち、事業運営費用が1億 8,513 万円となっています。



【施設に関する費用の内訳】

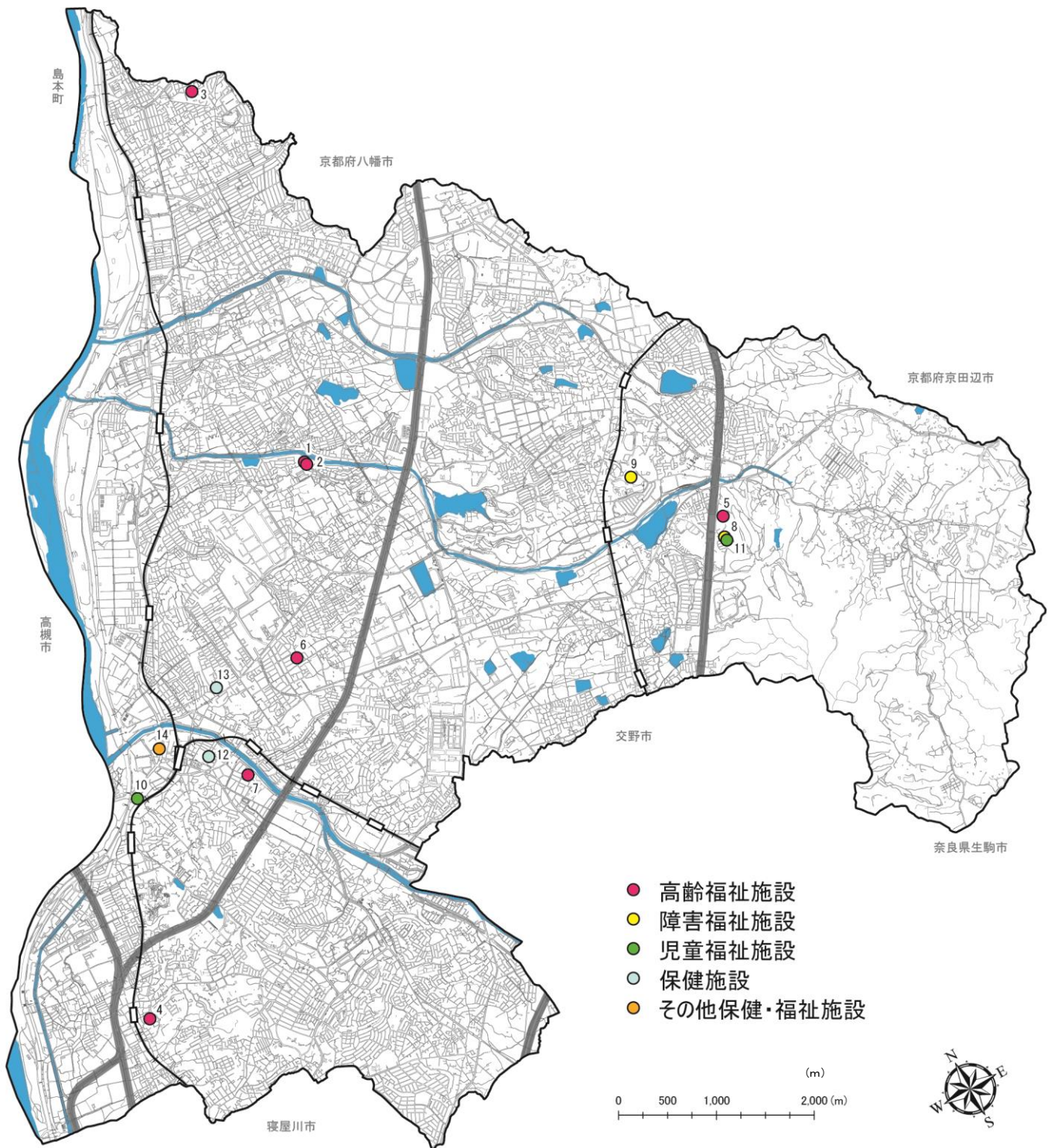
■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積1㎡あたりで見ると32,800円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

公共施設位置図：保健・福祉施設



施設名	施設名	施設名	施設名	施設名
1 特別養護老人ホーム (サンボエムひらかた)	2 デイサービスセンター (サンボエムひらかた)	3 くずは北デイサービスセンター	4 老人福祉センター楽寿荘	5 老人福祉センター (総合福祉センター)
6 老人作業所(総合福祉センター)	7 シルバー作業所	8 くすの木園	9 障害者社会就労センター	10 幼児療育園
11 すぎの木園	12 保健所	13 保健センター	14 総合福祉会館(ラポール)	

(8) 行政系施設

1) 庁舎等

【庁舎系施設】

■概要

庁舎（本館・別館）は市政全般にわたる政策、施策、総合的な調整・管理事務や多くの市民に直結する事務を行う本庁機能を担っています。

また、他の庁舎施設については、各所管部署の用途に合わせ、市民サービスの向上を目的に設置しています。



庁舎(本館)

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入 (千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費	事業運営 費用	
1	庁舎(本館・別館)	大垣内町 2-1-20		S44	SRC6	17,649.01	260,768	53,990	-	16,962
2	庁舎分館	大垣内町 2-9-15		S63	S4	2,156.78	21,795	11,316	-	2,234
3	車両事務室・公用車駐車場	岡東町 8-16		S62	S2	2,626.12	10,443	6,302	-	5,190
4	サブリ村野	村野西町 5-1	複合	S48	RC2	3,247.53	19,629	9,289	-	3,447
5	輝きプラザきらら	車塚 1-1-1	複合	H4	SRC8	3,758.47	77,792	19,868	-	1,788
6	市役所分室	朝日丘町 2-17		H2	S2	768.12	2,646	4,427	-	0
7	京阪本線連続立体交差 事業促進事務所	北中振 3-20-12		S44	S1	378.58	975	151	-	0
8	土木部中部別館	東田宮 1-2-1		H2	S3	2,705.89	49,664	13,147	-	1,444
9	北部別館	西船橋 2-3-2		S49	RC2	1,736.84	18,773	3,950	-	2,494
10	施設整備室施設 メンテナンス G 事務所	中宮本町 17-1		S51	S1	456.00	2,150	0	-	532
11	第2分館	大垣内町 2-9-21		S46	RC2	907.18	0	3,105	-	0
12	職員会館	岡東町 8-34		S45	RC4	1,485.42	8,511	6,720	-	0

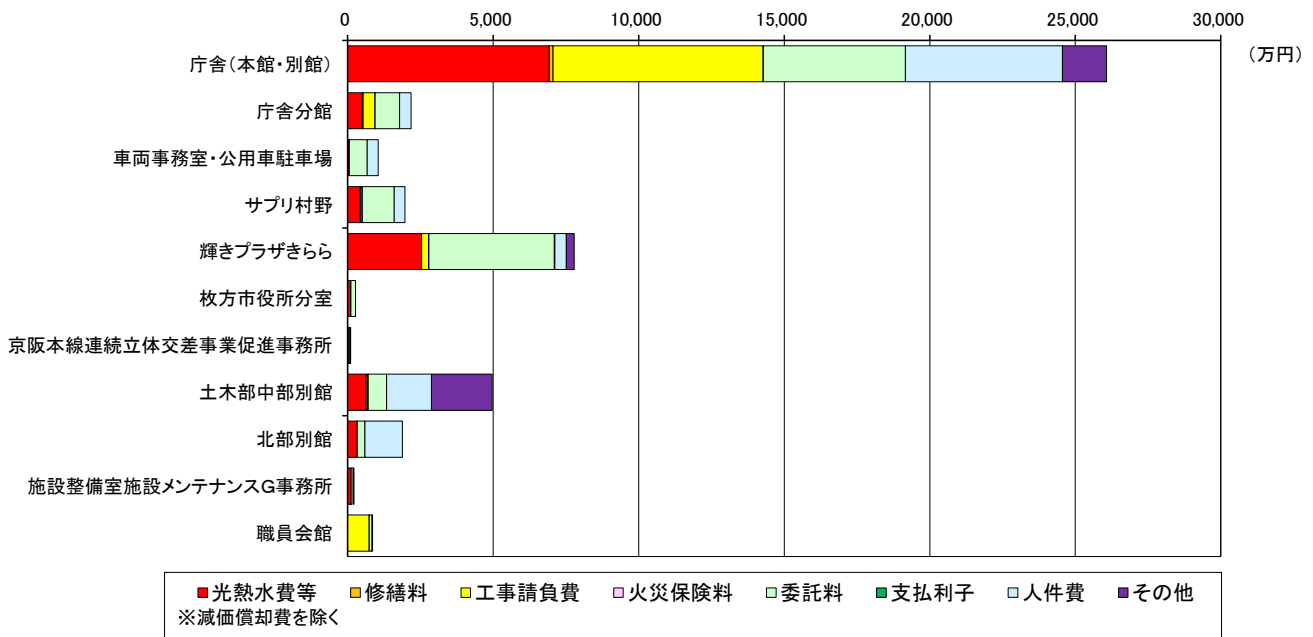
■施設に関する費用の状況

庁舎（本館・別館）が2億6,077万円と最も多く、次いで、輝きプラザきららが7,779万円、土木部中部別館が4,966万円となっています。

庁舎（本館・別館）の主な内訳としては、工事請負費が7,213万円、光熱水費が6,928万円、人件費が5,400万円、各種設備の保守・点検委託などの委託料が4,875万円となっています。

輝きプラザきららについては、建物全体の経費を支出しています。

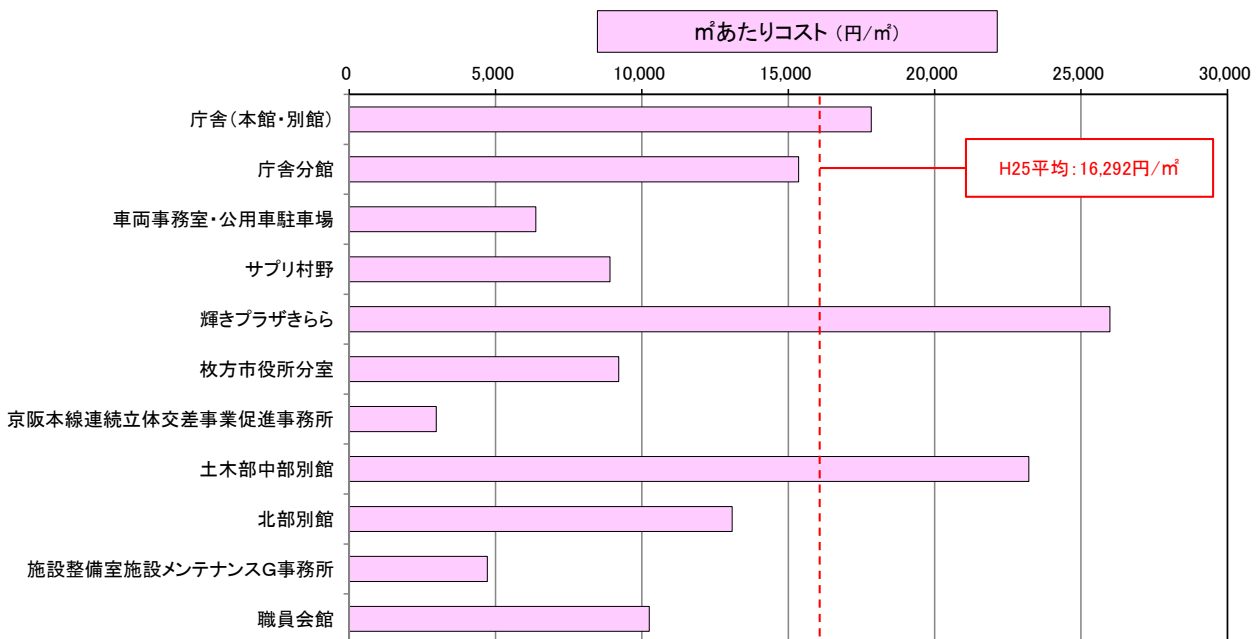
なお、第2分館については平成25年度末に取得した施設であるためグラフ化していません。



【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積1㎡あたりで見ると、輝きプラザきららが26,000円、土木部中部別館が23,200円、庁舎（本館・別館）が17,800円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

【サンブラザ】

■概要

京阪枚方市駅前に立地しているひらかたサンブラザは昭和 50 年に枚方市駅前市街地再開発事業により建築し、1号館には診療所や金融機関、事務所、3号館には飲食店、娯楽施設などが入居しています。

1号館に生活福祉室就労支援室や職員研修室など、3号館に消費生活センターや地域振興部などの事務室を庁舎等として設置し、各種の業務を行っています。

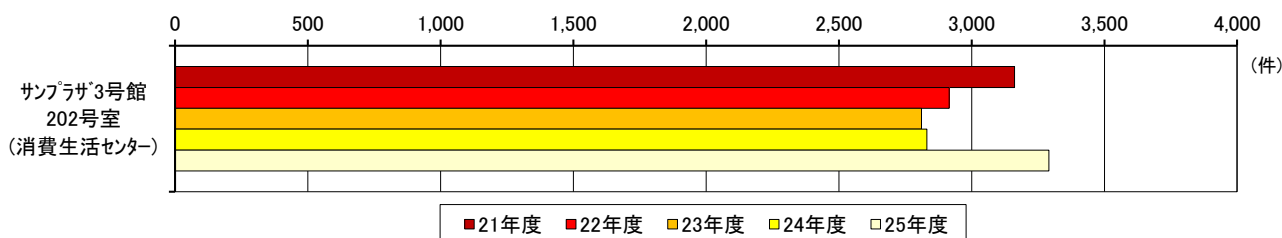


サンブラザ1号館

	基礎情報					コスト情報(千円)				収入(千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	サンブラザ1号館 201号室(広報課)	岡東町 12-1	区分所有	S50	SRC6	131.27	0	486	-	1,115
2	サンブラザ1号館 201号室(健康総務課)	岡東町 12-1	区分所有	S50	SRC6	45.87	3,645	170	-	0
3	サンブラザ1号館 502号室(人権政策室)	岡東町 12-1	区分所有	S50	SRC6	70.25	0	260	-	0
4	サンブラザ1号館 502号室(市民税課)	岡東町 12-1	区分所有	S50	SRC6	46.84	457	174	-	0
5	サンブラザ1号館 602号室(生活福祉室)	岡東町 12-1	区分所有	S50	SRC6	117.04	0	434	-	14,613
6	サンブラザ1号館 603号室(総務管理課)	岡東町 12-1	区分所有	S50	SRC6	117.04	6,319	434	-	0
7	サンブラザ3号館 202号室(消費生活センター)	岡東町 12-3	区分所有	S50	RC5	337.02	1,853	1,248	-	11,050
8	サンブラザ3号館 410号室	岡東町 12-3	借家	S50	RC5	771.02	39,355	-	-	0

■利用の状況

3号館 202号室の消費生活センターにおける利用件数(相談件数)は、平成 25 年度は 3,291 件となっています。この件数には、来所利用のほか、電話相談による件数も含まれます。

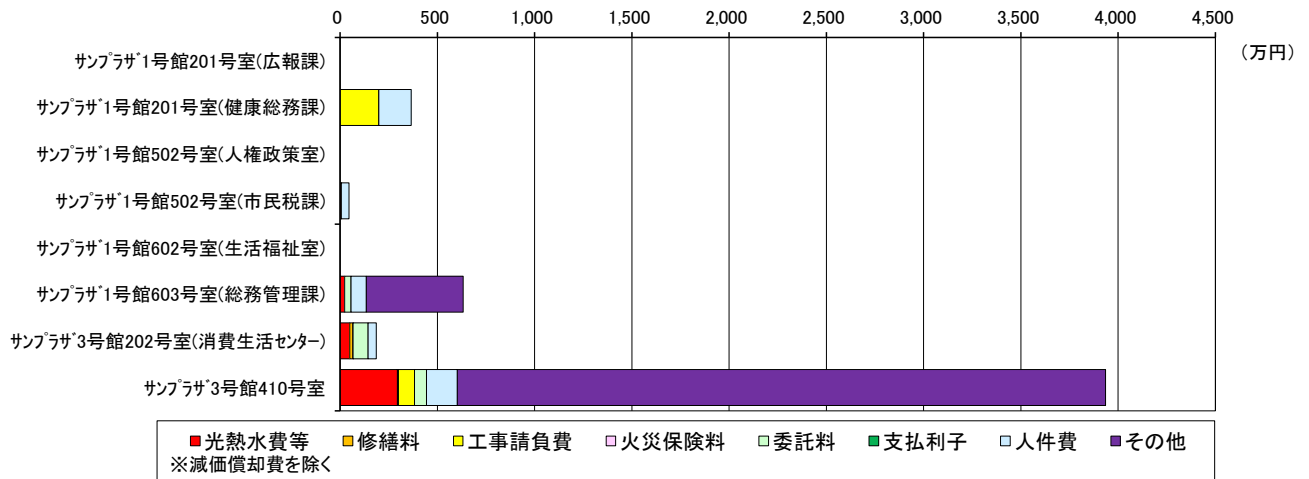


【利用件数(相談件数)の推移】

■施設に関する費用の状況

地域振興部などが使用している3号館 410号室は借家で床面積も広いことから費用が3,935万円と大きくなっており、その主な内訳としては、賃借料等が3,333万円、人件費が158万円、光熱水費が295万円となっています。

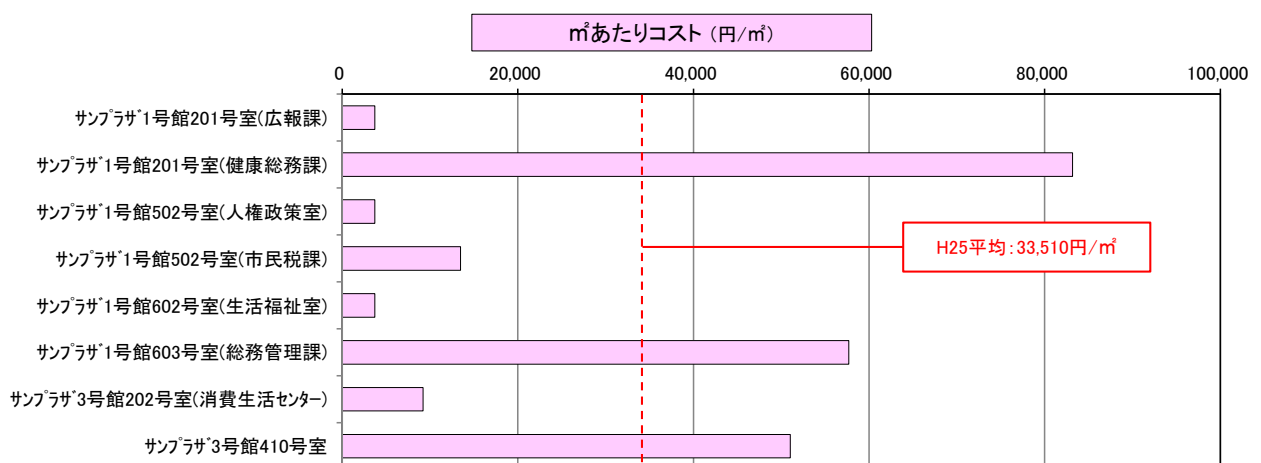
また、更生保護サポートセンターが使用している1号館 201号室は、センターの新設に係る改修工事により費用が多くなっています。



【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積1㎡あたりでみると、サンプラザ1号館 201号室(健康総務課)が83,200円、サンプラザ1号館 603号室(総務管理課)が57,700円、サンプラザ3号館 410号室が51,000円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

【支所系施設】

■概要

本市では、本庁以外に3支所、3サービスコーナー、市駅サービスセンターおよびパスポートセンターと8か所の窓口施設があります。

支所においては住民票・印鑑・戸籍の各種届出・証明発行等に加え、総合窓口として各種税証明、税収納、ならびに住民異動に関わる国民健康保険室、高齢社会室、年金児童手当課、医療助成課などの業務の一部を取り扱っています。また、3支所については大規模災害時の方面対策支部設置場所にしています。



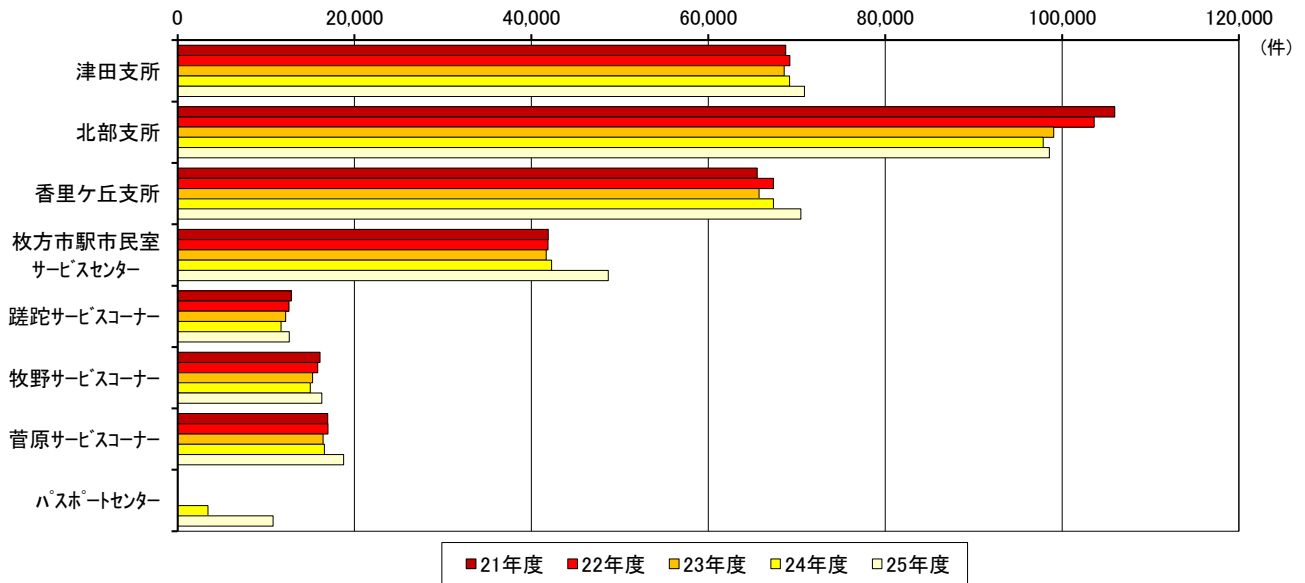
香里ヶ丘支所

	基礎情報					コスト情報(千円)				収入 (千円)
	施設名	所 在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費	事業運営 費用	
1	津田支所	津田北町 2-25-1		S46	RC2	1,374.51	9,977	6,340	-	10,305
2	北部支所	楠葉並木 2-29-3	複合	S50	RC2	1,846.63	16,093	13,532	-	14,673
3	香里ヶ丘支所	香里ヶ丘 3-13	借家	H18	S1	292.99	8,475	-	-	10,862
4	枚方市駅市民室 サービスセンター	岡東町 19-1	借家	H6	RC2	44.07	0	-	-	15,196
5	蹠跣サービスコーナー	北中振 3-27-10	複合	S61	RC3	36.60	0	208	-	4,004
6	牧野サービスコーナー	宇山町 4-5	複合	S63	RC3	62.57	0	359	-	5,204
7	菅原サービスコーナー	長尾元町 1-35-1	複合	H8	RC3	55.08	0	431	-	5,958
8	パスポートセンター	岡東町 19-1	借家	H6	RC2	41.62	0	-	-	147,699

■利用の状況

全体的に利用状況は微増傾向にあります。

パスポートセンターは平成 25 年 1 月から業務を開始しています。



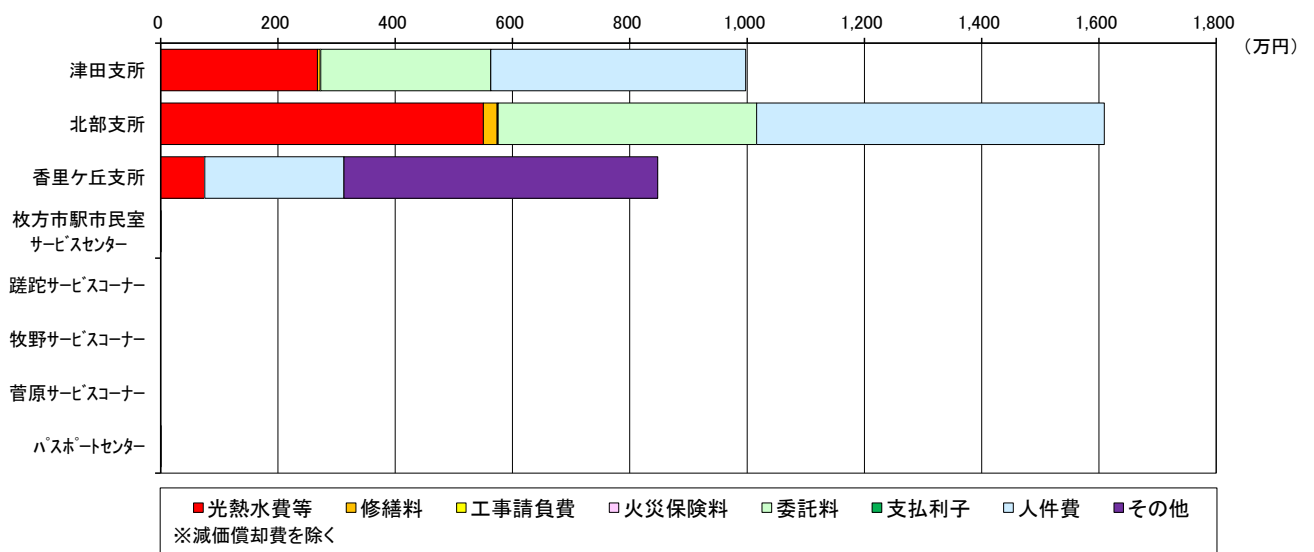
※支所は支所業務取扱件数

【窓口サービス件数の推移】

■施設に関する費用の状況

北部支所で最も多く 1,609 万円、次いで津田支所が 998 万円、香里ヶ丘支所が 848 万円となっています。

香里ヶ丘支所のその他経費は、土地・建物賃借料で 535 万円となっています。

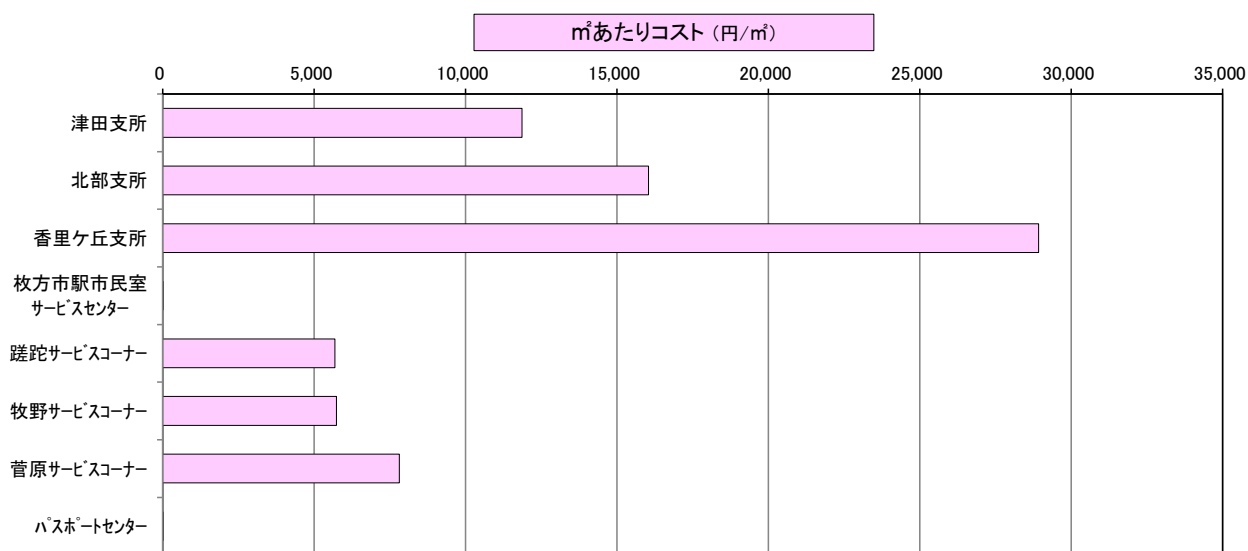


※各サービスコーナーはそれぞれ生涯学習市民センターと図書館が、枚方市駅市民室サービスセンターおよびパスポートセンターは市民ふれあいセンターが、それぞれの費用を負担しています。

【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積1㎡あたりで見ると、香里ヶ丘支所が28,900円、北部支所が16,000円、津田支所が11,900円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

2) その他行政系施設

【倉庫系施設】

■概要

旧公害監視センターは、これまで水質分析等の業務を行ってきましたが、平成 25 年度より倉庫として活用しています。

朝日丘備蓄倉庫は、避難所等で必要となる物資の備蓄を行っています。

消防倉庫兼車庫は、枚方市消防団の消防団倉庫（詰所）および消防ポンプ車庫として使用しています。

百済寺跡文化財収蔵庫、旧山口三治郎家住宅保存倉庫、蹉跎東プレハブ文化財収蔵庫、元山田幼稚園施設文化財収蔵庫では、市内の発掘調査で出土した埋蔵文化財や市内で収集した民具などの民俗文化財を収蔵しています。百済寺跡文化財収蔵庫では、特別史跡百済寺跡再整備事業に伴う発掘調査の整理作業も行っています。

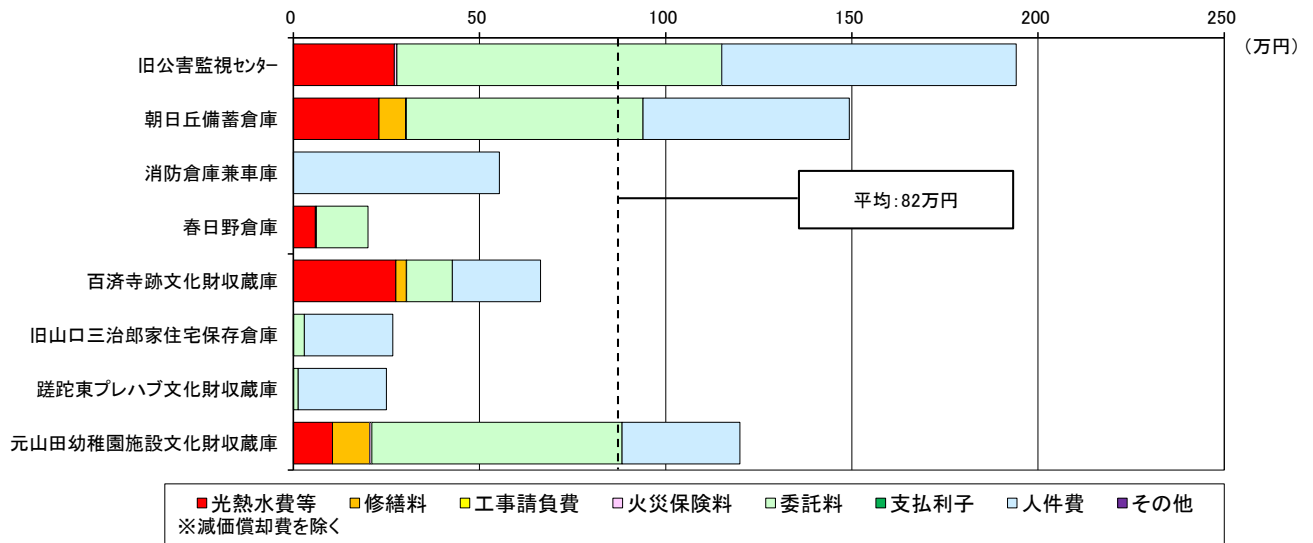


百済寺跡文化財収蔵庫

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入 (千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費	事業運営 費用	
1	旧公害監視センター	磯島北町 28-1		S57	RC2	777.81	1,941	5,132	-	29
2	朝日丘備蓄倉庫	朝日丘町 2-17		H2	S2	308.37	1,493	3,079	-	0
3	消防倉庫兼車庫	大垣内町 3-11-40		H3	S2	154.98	553	1,082	-	0
4	春日野倉庫	春日野 2-274-1		H6	S1	322.59	200	949	-	0
5	百済寺跡文化財収蔵庫	中宮西之町 1-49		S46	RC1	104.00	664	0	-	0
6	旧山口三治郎家住宅保存倉庫	翠香園町 30		H2	S1	300.00	267	90	-	0
7	蹉跎東プレハブ文化財収蔵庫	翠香園町 30		H3	S1	129.60	250	0	-	0
8	元山田幼稚園施設文化財収蔵庫	甲斐田町 1-27		S48	S1	408.06	1,199	0	-	105

■施設に関する費用の状況

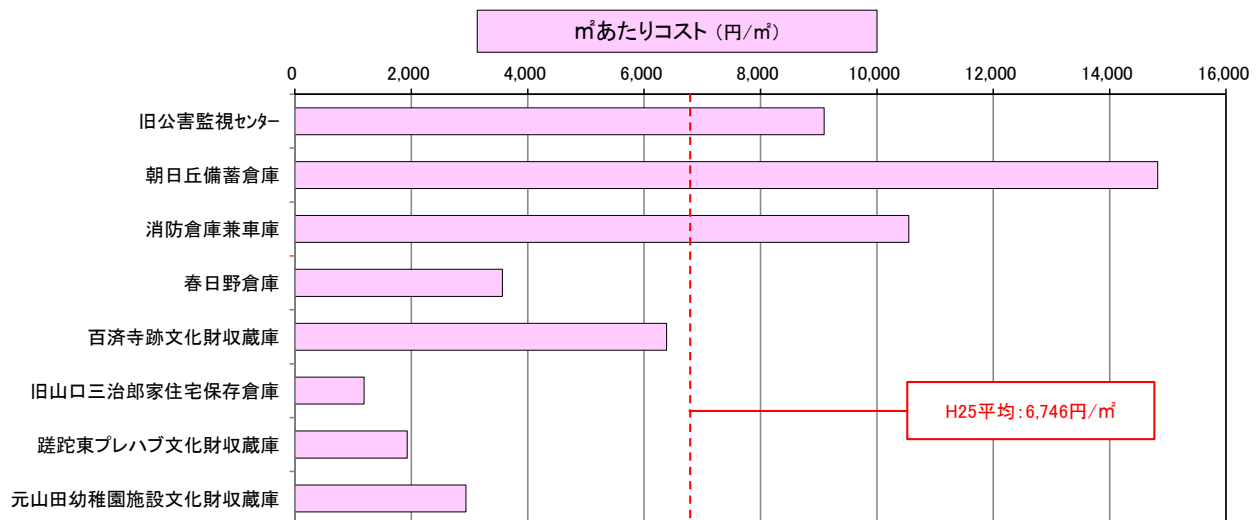
旧公害監視センターが 194 万円、朝日丘備蓄倉庫が 149 万円となっています。



【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積 1 m²あたりで見ると、朝日丘備蓄倉庫が 14,800 円、消防倉庫兼車庫が 10,500 円、旧公害監視センターが 9,100 円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

【その他】

■概要

地域防災センターは、平成4年に建築された関西外国語大学片鉾校舎の一部を市が取得し、公共施設として整備の後、市民の防災に関する知識および技術の普及向上ならびに市民の防災意識の高揚を図り、災害に強いまちづくりに資するために設置した施設です。

枚方消防署中宮出張所は、昭和40年に建てられた消防管轄内で一番古い消防出張所です。枚方寝屋川消防組合の第3次将来構想計画で建替えに向けた基本計画の策定が予定されています。

元招提幼稚園は、廃園となった公立幼稚園の跡地・建物を活用し、平成16年4月からは社会福祉法人により、子育て支援に係る各種事業を実施しています。



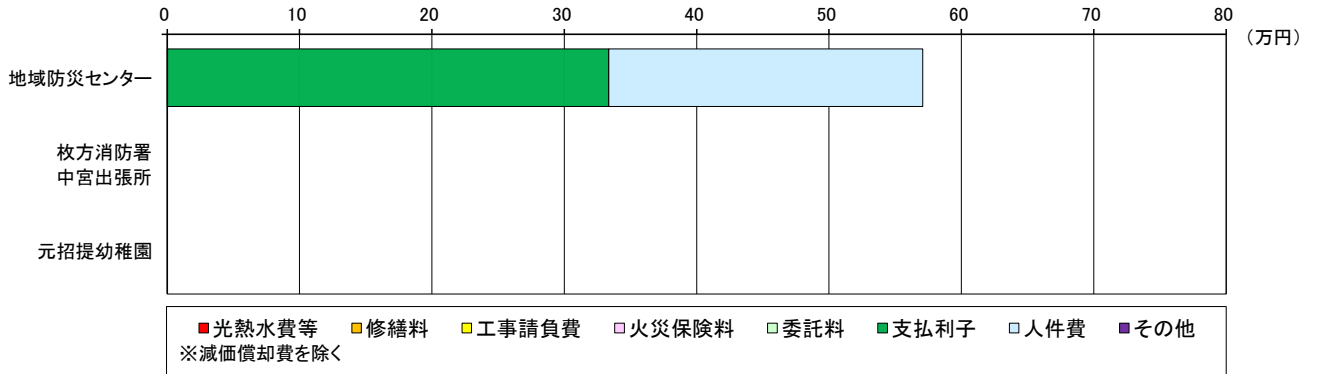
地域防災センター(輝きプラザきらら)

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入 (千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積 (㎡)	維持管理 費用	減価 償却費	事業運営 費用	
1	地域防災センター	車塚 1-1-1	複合	H4	SRC8	553.11	571	2,965	-	0
2	枚方消防署中宮出張所	池之宮 3-4-28		S40	RC1	209.60	0	755	-	0
3	元招提幼稚園	招提南町 2-50-1		S50	S1	453.38	0	0	-	0

※枚方消防署中宮出張所については、本市で建築し所有している

■施設に関する費用の状況

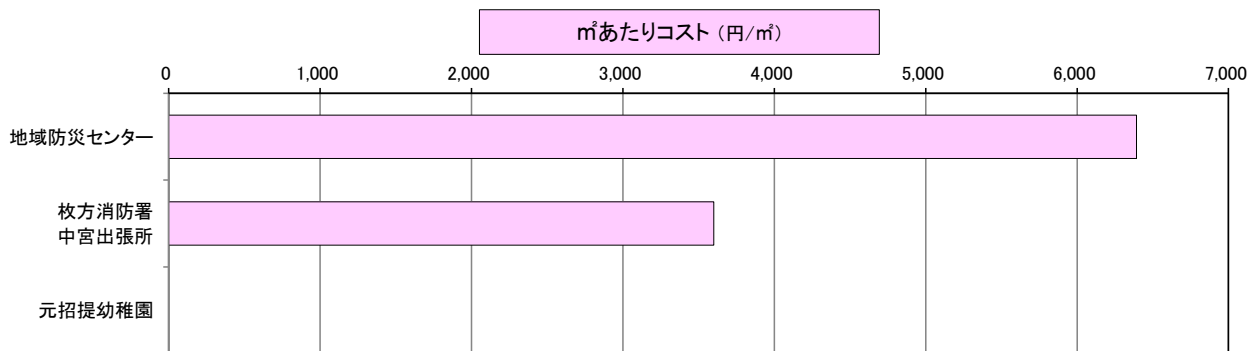
輝きプラザきららの複合施設である地域防災センターは 57 万円となっています。枚方消防署中宮出張所の管理運営は枚方寝屋川消防組合が、元招提幼稚園については社会福祉法人が行っていることから、平成 25 年度は施設に関する市の費用負担は生じていません。



【施設に関する費用の内訳】

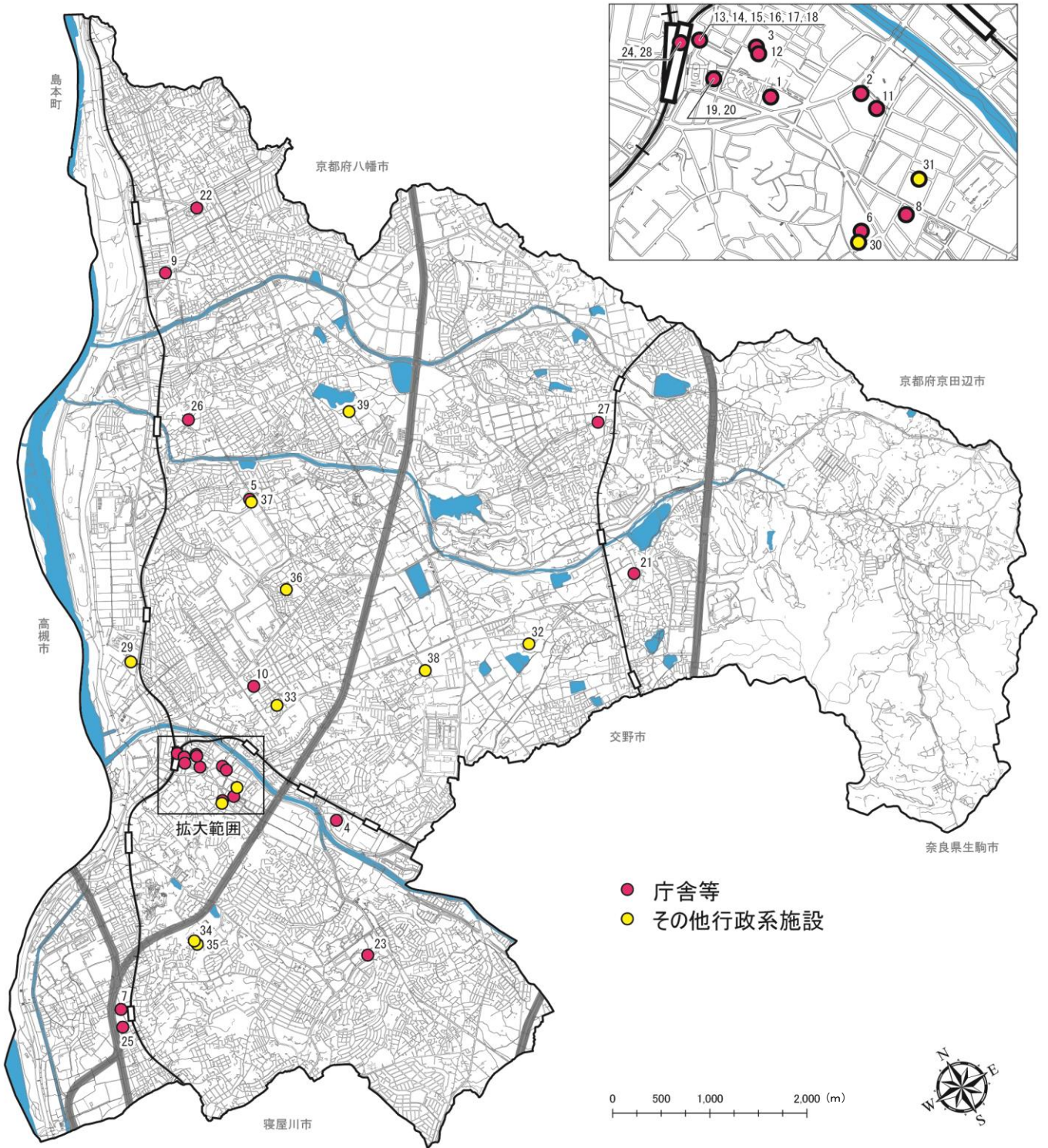
■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積 1 m²あたりで見ると、地域防災センターが 6,390 円、枚方消防署中宮出張所が 3,600 円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

公共施設位置図：行政系施設



施設名	施設名	施設名	施設名	施設名
1 庁舎(本館・別館)	2 庁舎分館	3 車両事務室・公用車駐車場	4 サプリ村野	5 輝きプラザきらら
6 市役所分室	7 京阪本線連続立体交差事業促進事務所	8 土木部中部別館	9 北部別館	10 施設整備室施設メンテナンスG事務所
11 第2分館	12 職員会館	13 サンプラザ1号館201号室(広報課)	14 サンプラザ1号館201号室(健康総務課)	15 サンプラザ1号館502号室(人権政策室)
16 サンプラザ1号館502号室(市民税課)	17 サンプラザ1号館602号室(生活福祉室)	18 サンプラザ1号館603号室(総務管理課)	19 サンプラザ3号館202号室(消費生活センター)	20 サンプラザ3号館410号室
21 津田支所	22 北部支所	23 香里ヶ丘支所	24 枚方市駅市民サービスセンター	25 蹠陀サービスコーナー
26 牧野サービスコーナー	27 菅原サービスコーナー	28 パスポートセンター	29 旧公署監視センター	30 朝日丘備蓄倉庫
31 消防倉庫兼車庫	32 春日野倉庫	33 百済寺跡文化財収蔵庫	34 旧山口三治郎家住宅保存倉庫	35 蹠陀東プレハブ文化財収蔵庫
36 元山田幼稚園施設文化財収蔵庫	37 地域防災センター	38 枚方消防署中宮出張所	39 元招提幼稚園	

(9) 公営住宅

1) 公営住宅

■概要

本市では公営住宅法に基づき2か所（28戸）の市営住宅を設置しています。市営住宅は住宅に困窮する低額所得者に対する住宅セーフティネットとしての役割を担うように住宅施設の適正かつ合理的な管理を行っています。

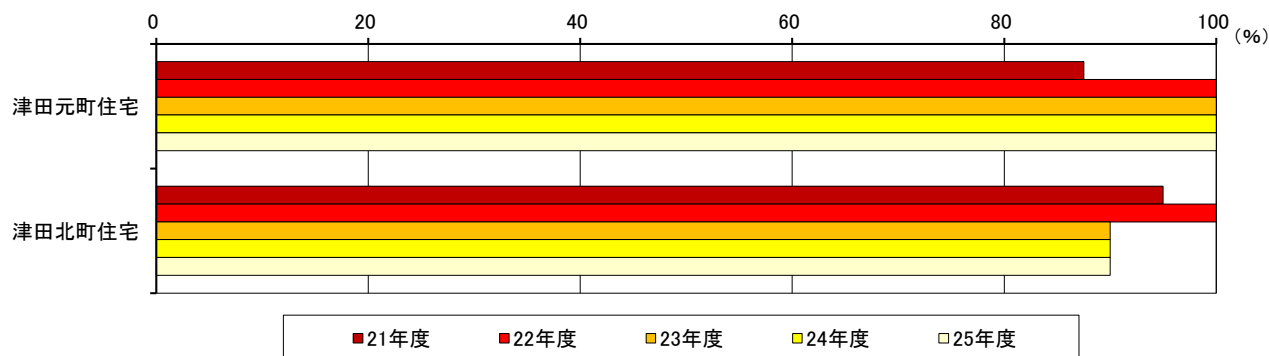


津田北町住宅

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入(千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	津田元町住宅	津田元町 2-60-1		H7	RC3	651.98	4,624	3,965	2,017	3,389
2	津田北町住宅	津田北町 2-35-1		H9	RC5	1,276.25	9,798	6,458	2,017	5,750

■利用の状況

市営住宅の入居状況をみると、管理戸数 28 戸に対し、年度により1～2戸の空きが生じているものの、津田元町住宅（8戸）、津田北町住宅（20戸）ともに5年間の平均入居率は90%以上となっています。

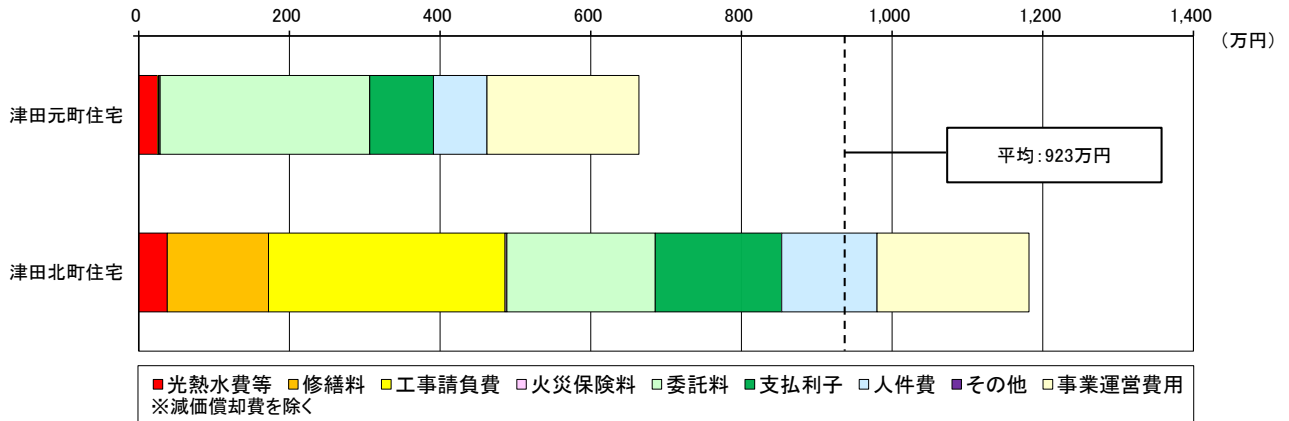


【入居率の推移 (入居戸数/管理戸数)】

■施設に関する費用の状況

津田元町住宅が664万円、津田北町住宅が1,182万円となっています。

津田元町住宅では、委託料が278万円と多くなっています。津田北町住宅では室内など改修工事を実施しており、工事請負費が314万円となっています。

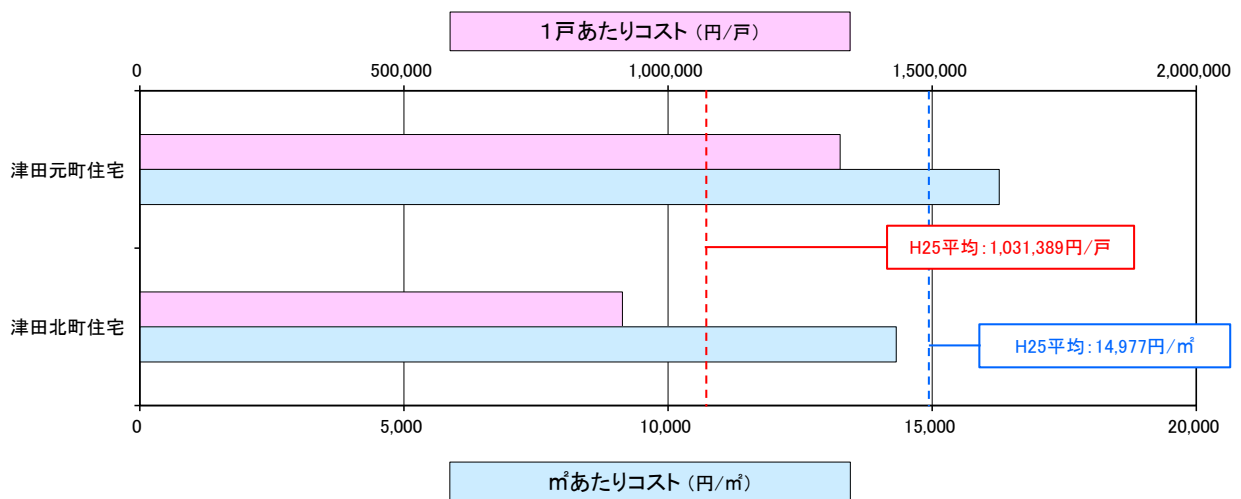


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

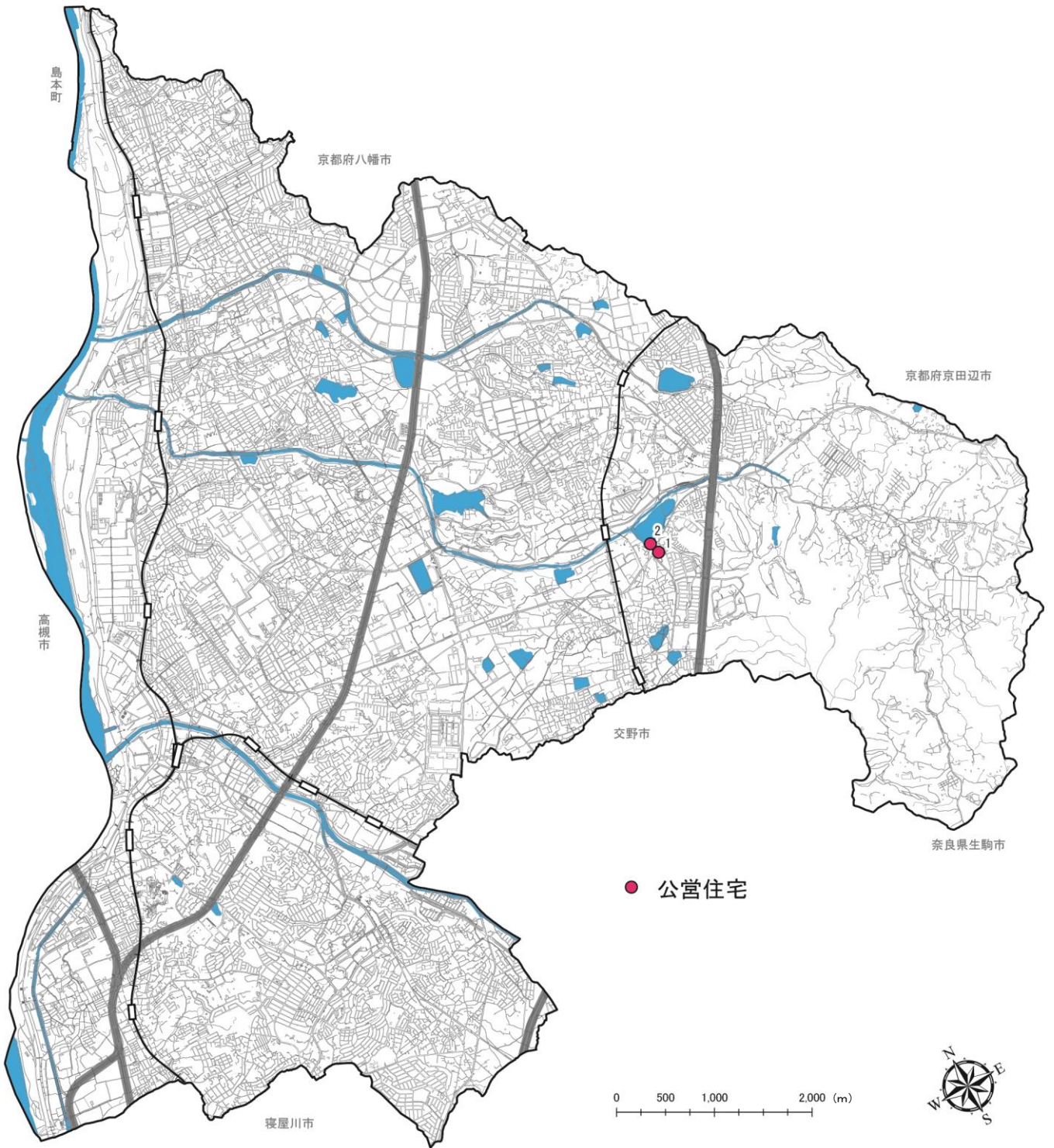
施設に関する費用について、管理戸数1戸あたりで見ると、津田元町住宅が1,325,700円、津田北町住宅が913,700円となっています。

また、延床面積1㎡あたりで見ると、津田元町住宅が16,300円、津田北町住宅が14,300円となっています。



【単位あたりのコスト】

公共施設位置図：公営住宅



施設名	施設名
1 津田元町住宅	2 津田北町住宅

(10) その他

1) その他

【公設市場サンパーク】

■概要

公設市場サンパークは、市民に生活必需品等の販売や、日常生活に必要なサービスを提供し、市民生活の利便性向上を図るために設置しています。当該建物は、公設市場サンパーク、枚方公園青少年センター、図書館分室からなる複合施設です。

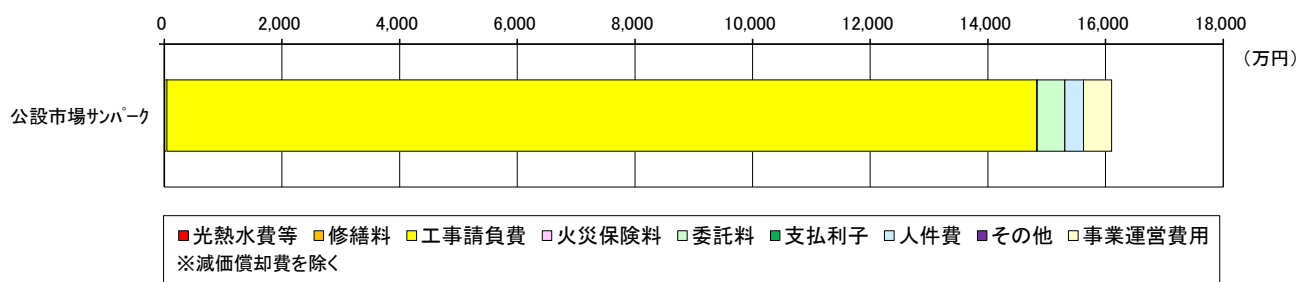


公設市場サンパーク

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入(千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	公設市場サンパーク	伊加賀東町 6-8	複合	H1	RC4	2,404.25	156,240	15,379	4,798	14,638

■施設に関する費用の状況

施設に関する費用は約1億6,104万円となっていますが、平成25年度は空調および消防設備に関する大規模な改修工事(工事請負費)が約1億4,790万円となっています。なお、本改修工事費用(工事請負費)および委託料は建物全体が対象になっているため、枚方公園青少年センター、図書館分室に関する費用も含まれています。



【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積1㎡あたりで見ると73,400円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

【自動車駐車場】

■概要

本市では道路交通の円滑化を図り、もって公衆の利便に資するとともに、都市の機能の維持および増進に寄与するため、自動車駐車場を設置しています。

平成 17 年度より指定管理者制度を導入し、指定管理者による管理運営を行っています。

平成 25 年度は入口から事務所に至る階段に手すりを設置し、平成 26 年度は自動二輪車の一時利用専用スペースを更新しました。



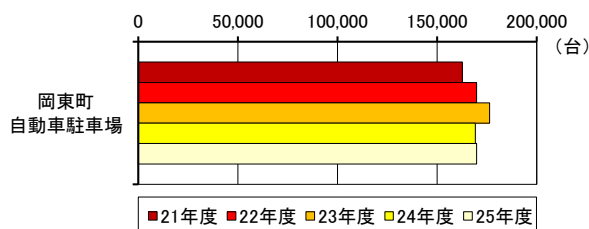
岡東町自動車駐車場

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入(千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	岡東町自動車駐車場	岡東町 14-49		H5	S4	7,387.74	3,521	50,595	33,101	90,008

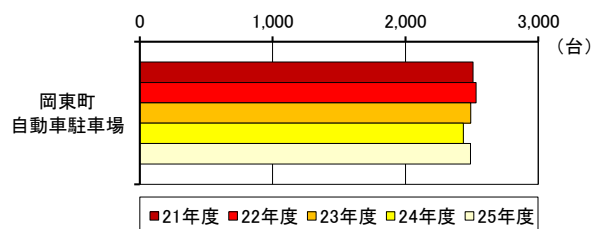
■利用の状況

普通自動車の収容台数 241 台と自動二輪車の一時収容台数 15 台を合わせた 1 年間の一時利用台数は、毎年約 17 万台で推移しています。また、普通自動車については、定期利用も含めると一日の平均利用台数は約 610 台で、平均回転率は 2.5 回となっています。

定期利用については、普通自動車 160 台と自動二輪車 49 台を合わせて、毎年 2,500 台ほどで推移しています。普通自動車の定期利用は、駐車スペースを特定していないため、空きスペースには一時利用の自動車が駐車できるなど、柔軟な対応で利用率を高めています。



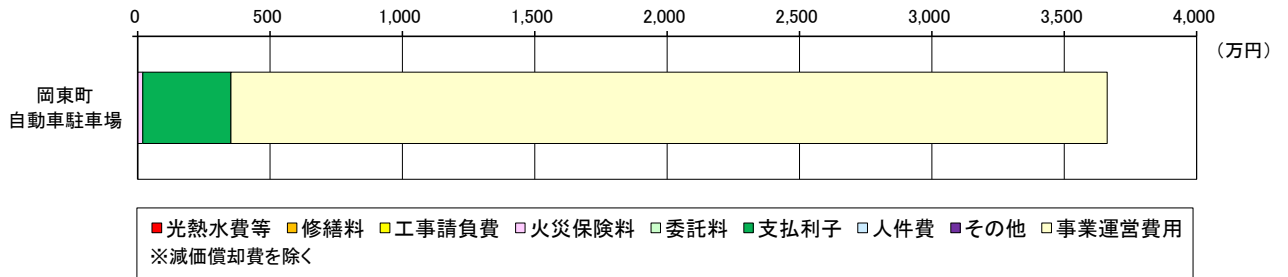
【一時利用台数(年間)の推移】



【定期利用台数(年間)の推移】

■施設に関する費用の状況

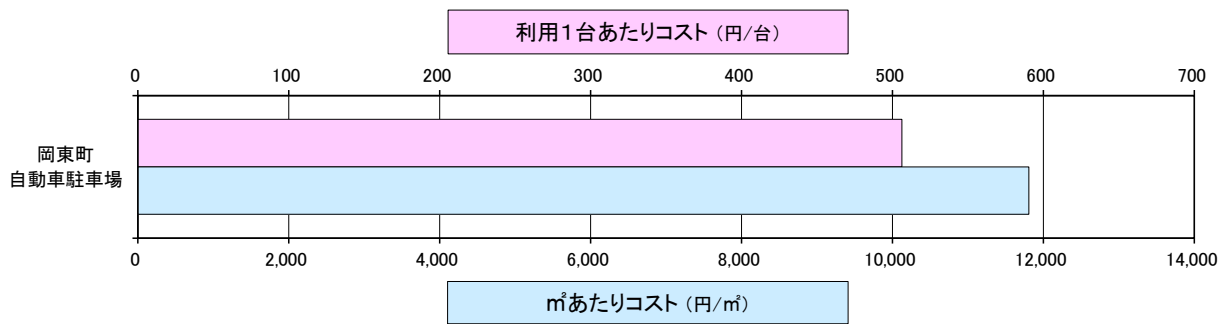
施設に関する費用は3,662万円となっており、そのうちの90.4%が事業運営費用となっています。建築する際の起債に対する支払利子が333万円となっています。



【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、利用1台あたりで見ると510円となっています。また、延床面積1㎡あたりで見ると、11,800円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

【自転車駐車場】

■概要

本市では道路交通の円滑化を図り、自転車などを利用する市民の利便に供するため、鉄道駅 13 駅の周辺に 20 か所の有料自転車駐車場を設置し、平成 18 年度に指定管理者制度を導入し、指定管理者による管理運営を行っています。20 か所の自転車駐車場のうち、建築物が 5 か所、屋根ありが 5 か所、屋根なしが 10 か所です。



津田東自転車駐車場

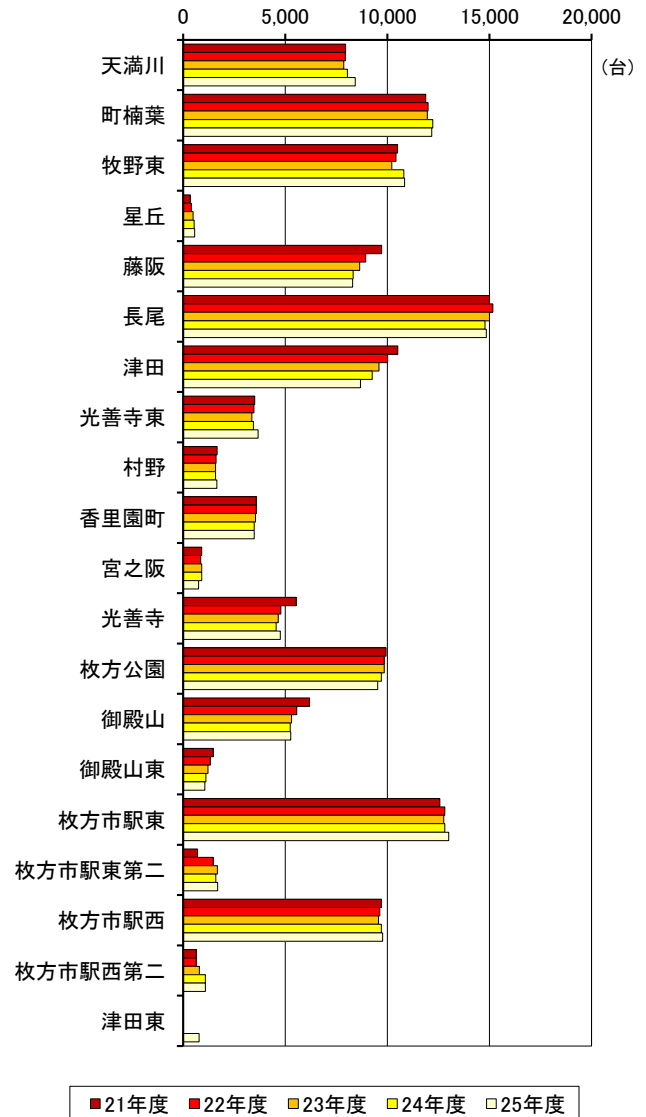
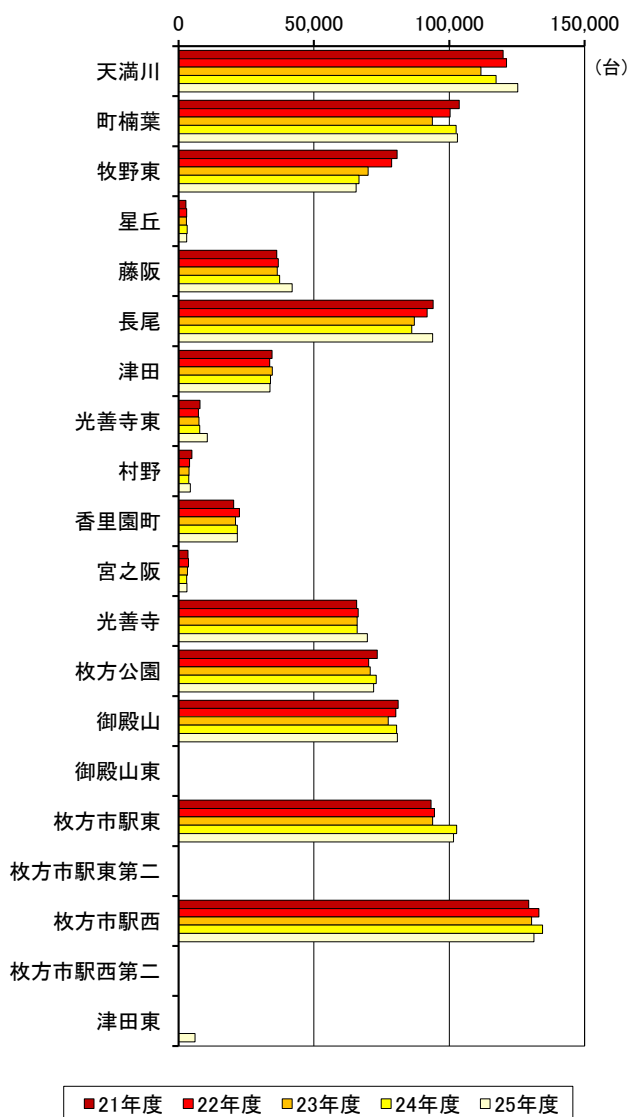
	基礎情報					コスト情報(千円)			収入(千円)	
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費		事業運営費用
1	天満川自転車駐車場	楠葉並木 2-40-10		H17	S1	761.95	15	848	13,988	23,960
2	町楠葉自転車駐車場	町楠葉 1-9-40		S62	S1	949.59	12,459	682	14,861	27,484
3	牧野東自転車駐車場	牧野阪 2-1-2		S62	S1	1,187.43	19	1,054	17,641	23,230
4	星丘自転車駐車場	星丘 2-2-65		H1	S1	13.81	2,530	161	3,179	1,151
5	藤阪自転車駐車場	藤阪南町 3-1-20		H1	S1	14.02	5,804	157	15,833	17,779
6	長尾自転車駐車場	長尾元町 6-1-4		H1	S1	14.90	10,963	216	21,736	34,278
7	津田自転車駐車場	津田駅前 1-15-15		H1	S1	14.90	12	245	13,263	17,843
8	光善寺東自転車駐車場	北中振 1-23-38		H2	S1	14.90	9,046	129	11,615	6,943
9	村野自転車駐車場	村野西町 58-1		H3	S1	14.90	2,311	250	3,831	2,842
10	香里園町自転車駐車場	香里園町 5-6		S60	S2	413.61	11	1,861	5,257	8,791
11	宮之阪自転車駐車場	宮之阪 4-1-30		H4	S1	13.68	992	306	2,183	1,384
12	光善寺自転車駐車場	北中振 3-18-1		H4	S2	1,349.23	4,219	7,408	11,418	15,054
13	枚方公園自転車駐車場	伊加賀東町 3-B1		H7	RC1	3,992.07	6,533	40,471	30,565	25,036
14	御殿山自転車駐車場	御殿山 1-7		S58	S1	1,036.68	1,465	554	13,005	16,892
15	御殿山東自転車駐車場	御殿山町 5-4		H9	RC1	0.93	2	39	2,921	1,642
16	枚方市駅東自転車駐車場	岡東町 27-20		H8	S2	2,525.02	45	8,149	17,136	37,640
17	枚方市駅東第二自転車駐車場	岡東町 653-10		-	-	-	2	-	2,921	2,762
18	枚方市駅西自転車駐車場	岡南町 10-34		H8	S2	1,850.46	38	6,559	16,325	35,002
19	枚方市駅西第二自転車駐車場	新町 1-7-6 外		-	-	-	1	-	2,183	1,662
20	津田東自転車駐車場	津田駅前 2-25-25		H25	S1	343.83	247	1,010	3,536	2,352
21	西牧野自転車保管場所	西牧野 2-2-2		H13	S1	718.92	133	869	8,952	2,296
22	牧野駅前自転車保管場所	西牧野 4-1-3		H2	S1	29.14	357	200	5,996	2,621

※枚方市駅東第二自転車駐車場と枚方市駅西第二自転車駐車場は建物なし

■利用の状況

全体の収容台数は、自転車 14,024 台、原付バイクは 3,392 台で、収容台数の一日あたりの利用率は、20 か所の自転車駐車場のうち、80%を超える自転車駐車が6か所、60～80%が7か所、40～60%が4か所、40%未満が3か所となっています。

平成 25 年4月1日の津田東自転車駐車場の供用開始、また、指定管理者による路上放置自転車等禁止のチラシの配布、自転車駐車場へのPRなどを行っており、利用者数は増加しています。



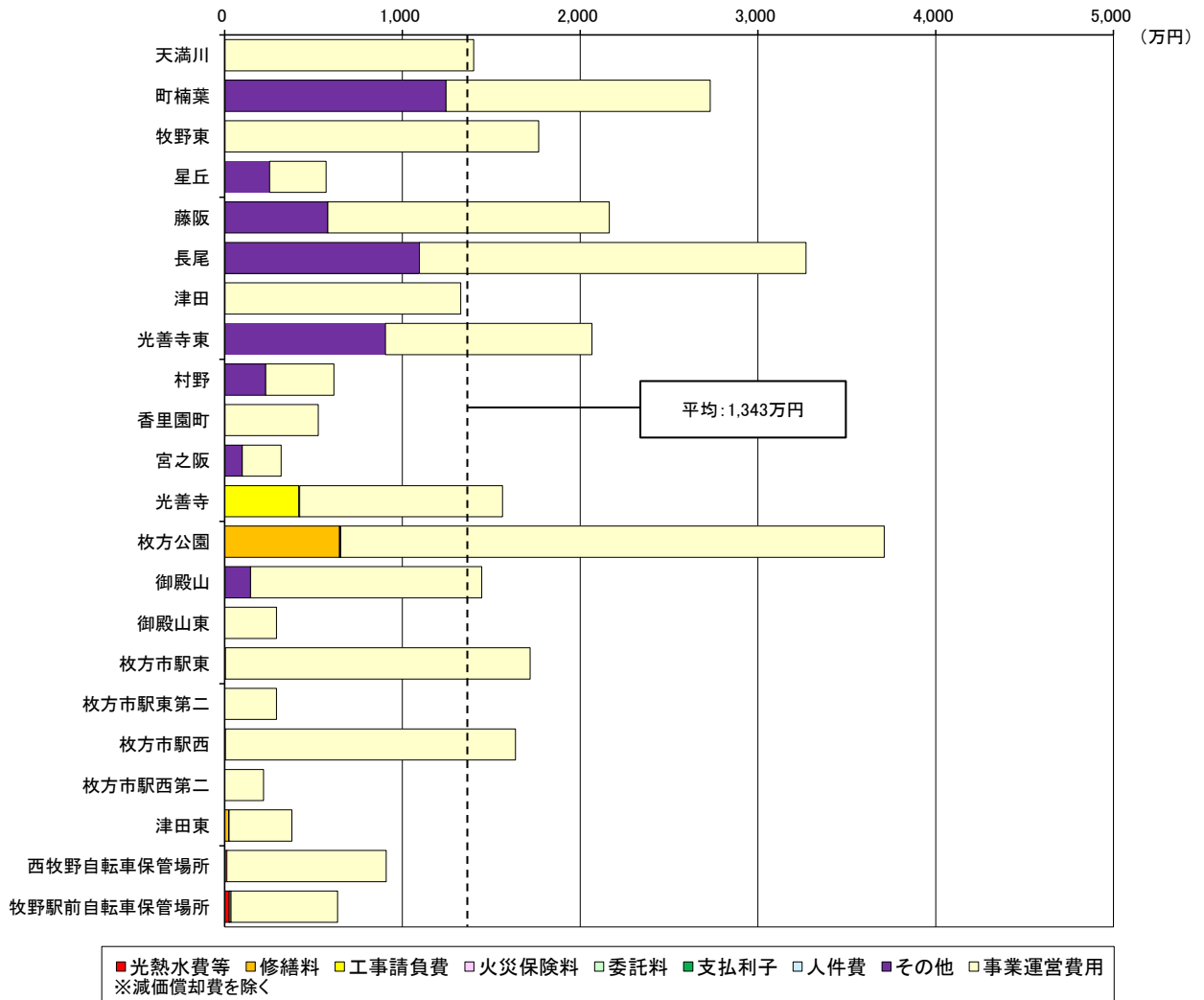
【一時利用台数（年間）の推移】

【定期利用台数（年間）の推移】

■施設に関する費用の状況

施設に関する費用は事業運営費用（指定管理料）が約 80%、維持管理費用が約 20%となっています。

年間 3,000 万円を超える施設は、長尾と枚方公園自転車駐車場となっています。枚方公園自転車駐車場はコンベア機の修繕などを行いました。また、長尾自転車駐車場など用地を賃借している施設では、施設に関する費用の大部分が賃借料と指定管理料となっています。

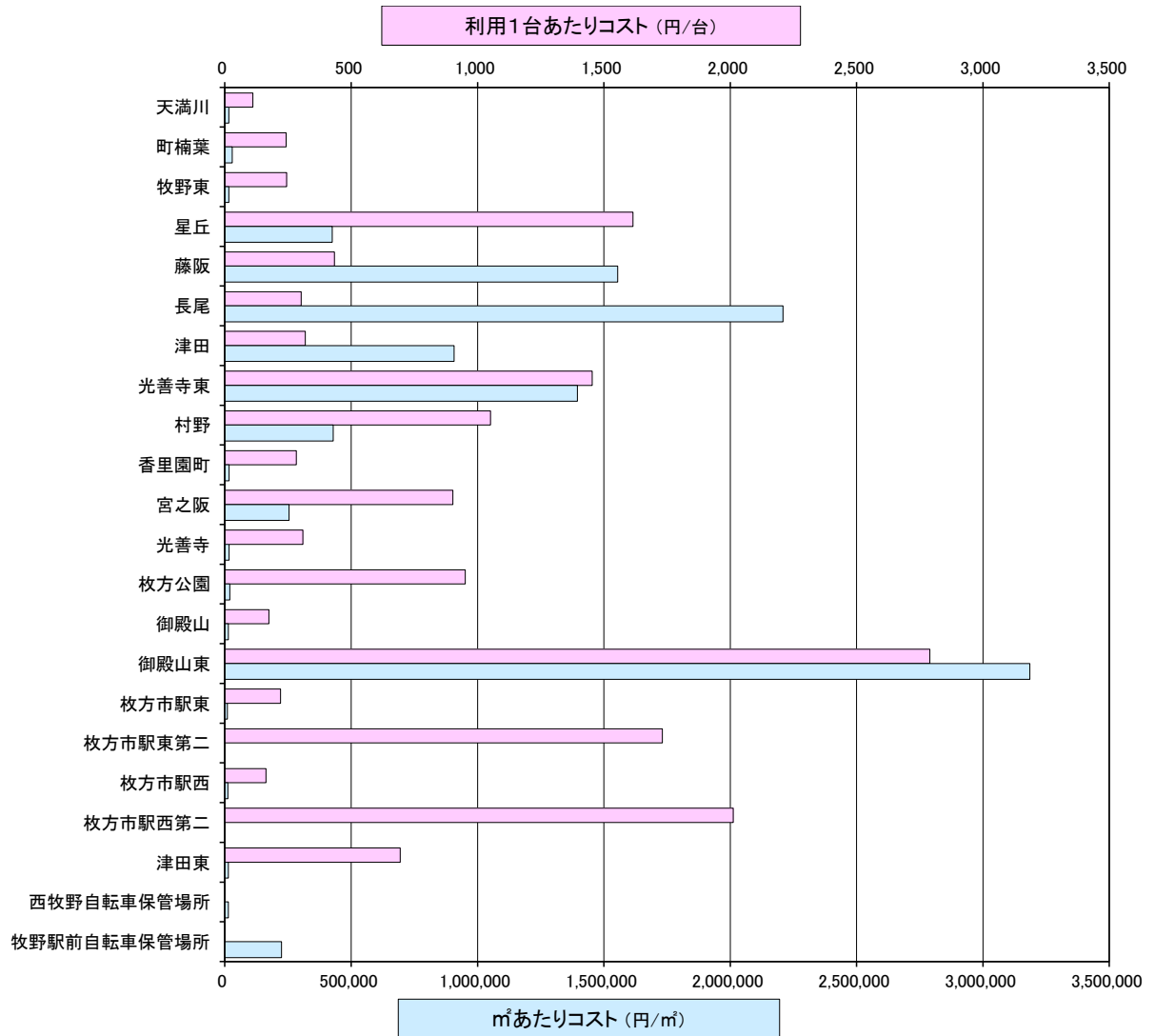


【施設に関する費用の内訳】

■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、利用1台あたりでみると、御殿山東が2,790円、枚方市駅西第二が2,010円となっています。

また、延床面積1㎡あたりでみると、御殿山東が3,185,300円、長尾が2,209,100円となっています。



【単位あたりの維持管理コスト】

【来庁者自転車駐車場】

■概要

大垣内町自転車駐車場として建築し、現在は市役所に来庁される方の専用自転車駐車場であり、78台の自転車やバイクの収容が可能です。

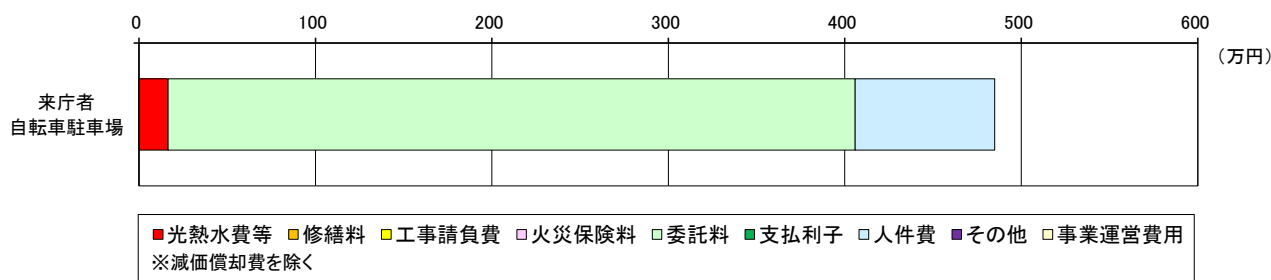


来庁者自転車駐車場

	基礎情報						コスト情報(千円)			収入(千円)
	施設名	所在	施設形態	建築年	構造・階数	延床面積(m ²)	維持管理費用	減価償却費	事業運営費用	
1	来庁者自転車駐車場	大垣内町 2-1-23		S62	S3	649.06	4,849	1,987	-	0

■施設に関する費用の状況

施設に関する費用は485万円となっており、うち委託料(管理事務委託料)が389万円と費用の80.3%となっています。



【施設に関する費用の内訳】

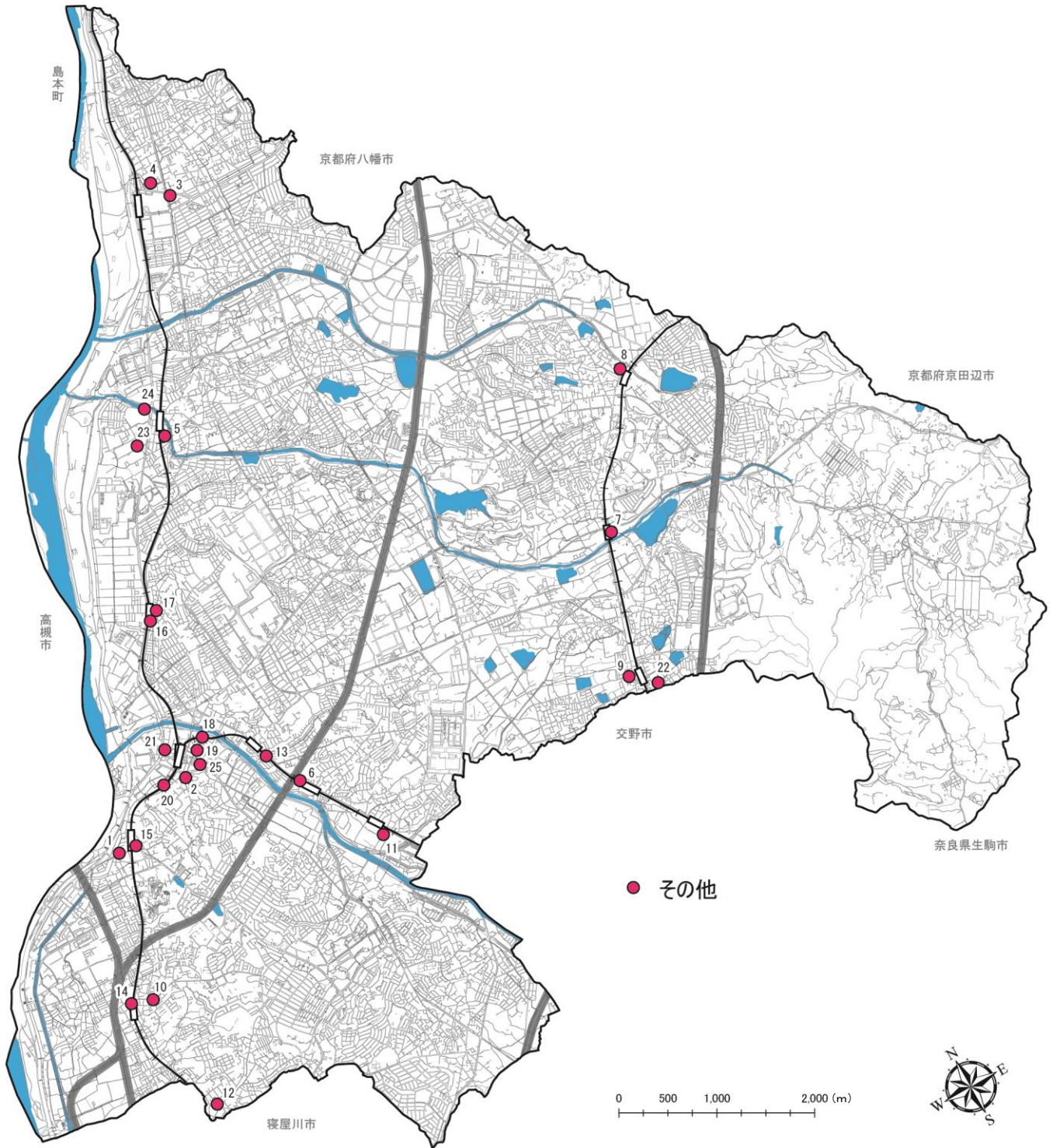
■単位あたりのコストの状況

施設に関する費用について、延床面積1㎡あたりで見ると10,500円となっています。



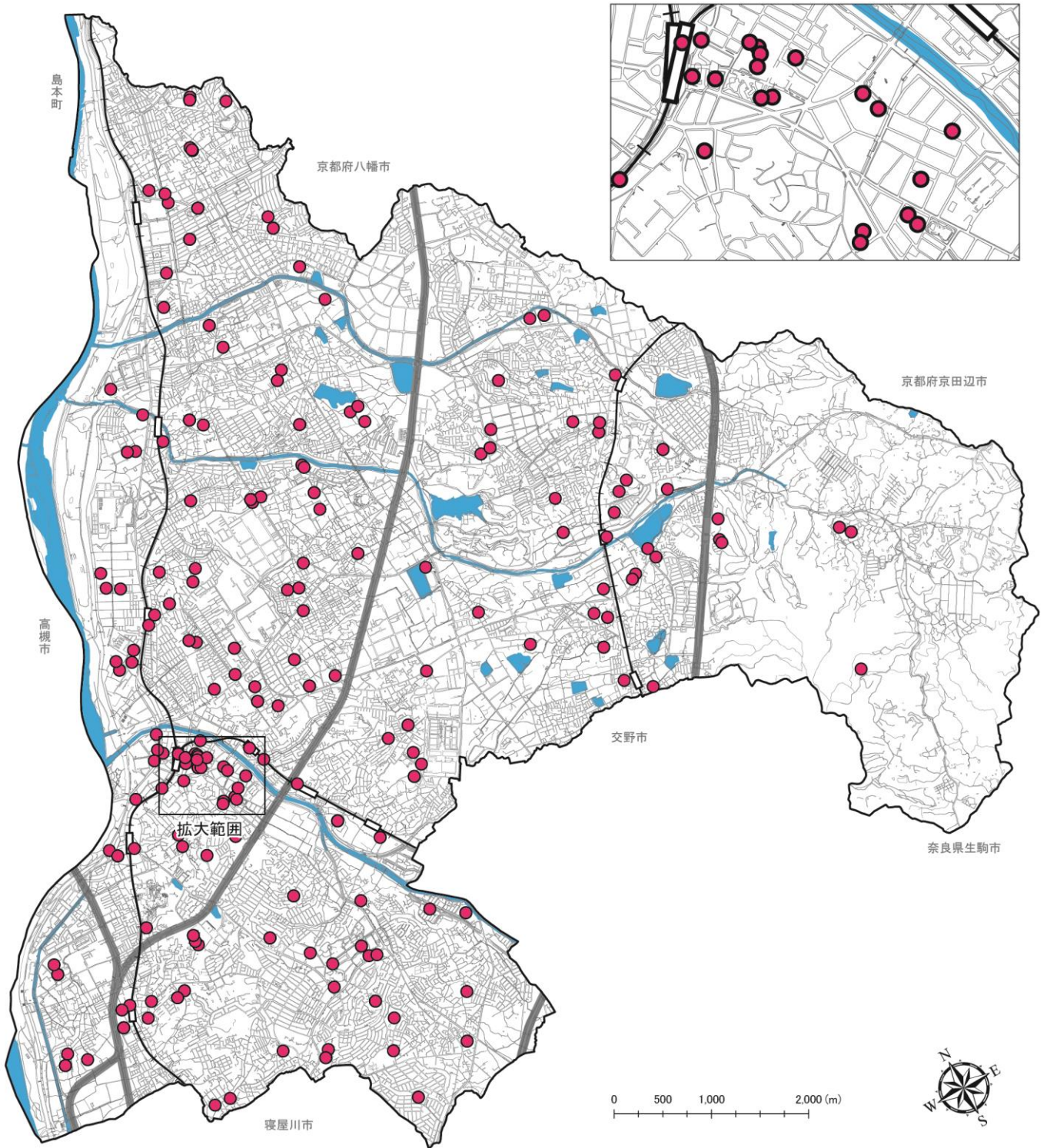
【単位あたりの維持管理コスト】

公共施設位置図：その他



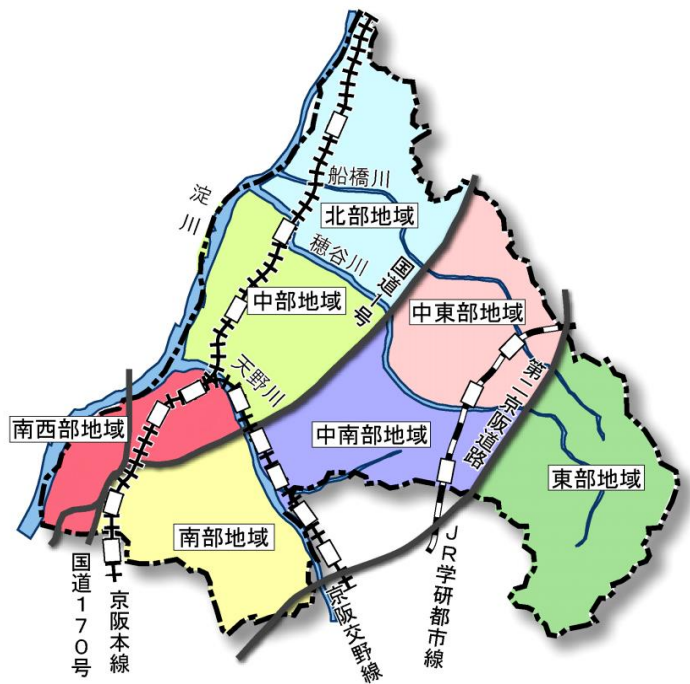
施設名	施設名	施設名	施設名	施設名
1 公設市場サンパーク	2 岡東町自動車駐車場	3 天満川自転車駐車場	4 町楠葉自転車駐車場	5 牧野東自転車駐車場
6 星丘自転車駐車場	7 藤阪自転車駐車場	8 長尾自転車駐車場	9 津田自転車駐車場	10 光善寺東自転車駐車場
11 村野自転車駐車場	12 香里園町自転車駐車場	13 宮之阪自転車駐車場	14 光善寺自転車駐車場	15 枚方公園自転車駐車場
16 御殿山自転車駐車場	17 御殿山東自転車駐車場	18 枚方市駅東自転車駐車場	19 枚方市駅東第二自転車駐車場	20 枚方市駅西自転車駐車場
21 枚方市駅西第二自転車駐車場	22 津田東自転車駐車場	23 西牧野自転車保管場所	24 牧野駅前自転車保管場所	25 来庁者自転車駐車場

公共施設位置図：全体

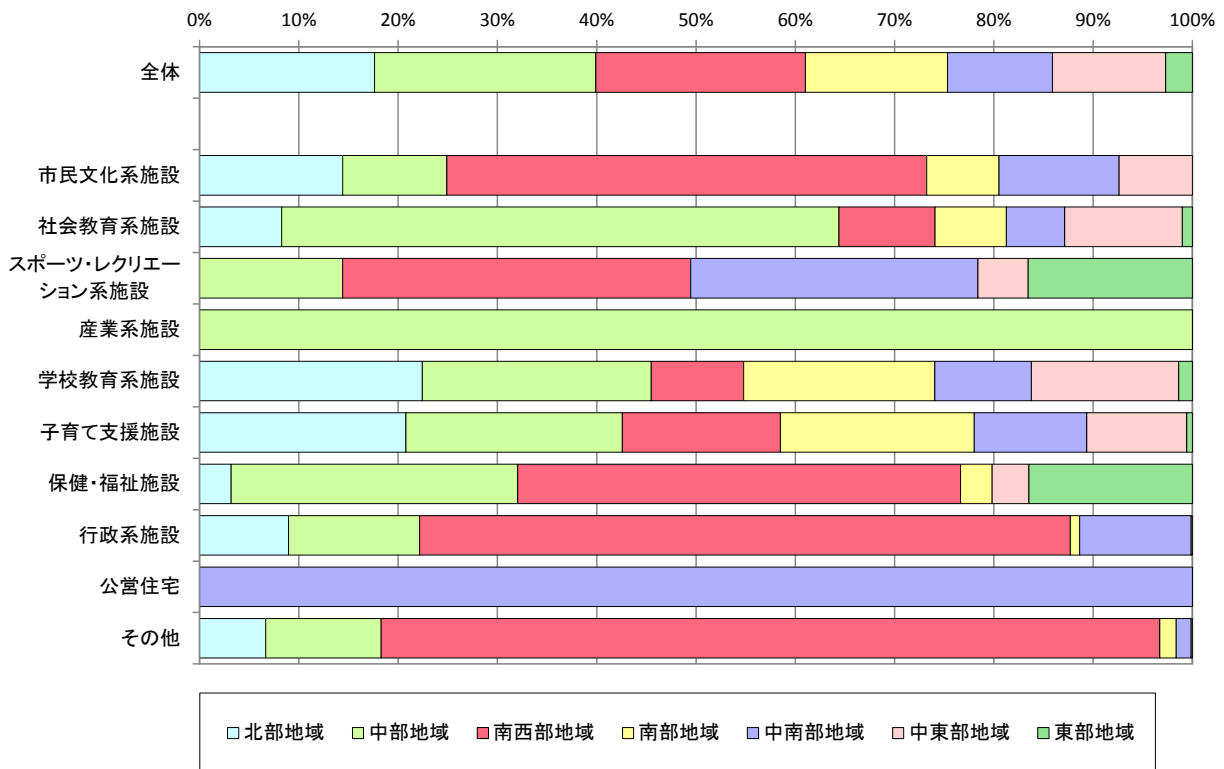


4 地域別の状況

地域別に公共施設の配置状況をみると、京阪樟葉駅を中心に発展してきた北部地域は学校教育系施設、住宅地として発展してきた中部地域では社会教育系施設、本市の玄関口として発展してきた南西部地域では行政系施設、本市を代表する住宅地の南部地域では子育て支援施設、東西に走る国道307号の周辺に工業団地が形成された中南部地域ではスポーツ・レクリエーション系施設、郊外都市として住宅地が形成された中東部地域では学校教育系施設、豊かな自然環境を保全したまちが形成された東部地域では保健・福祉施設が相対的に多いなど、それぞれの地域によって特色があります。

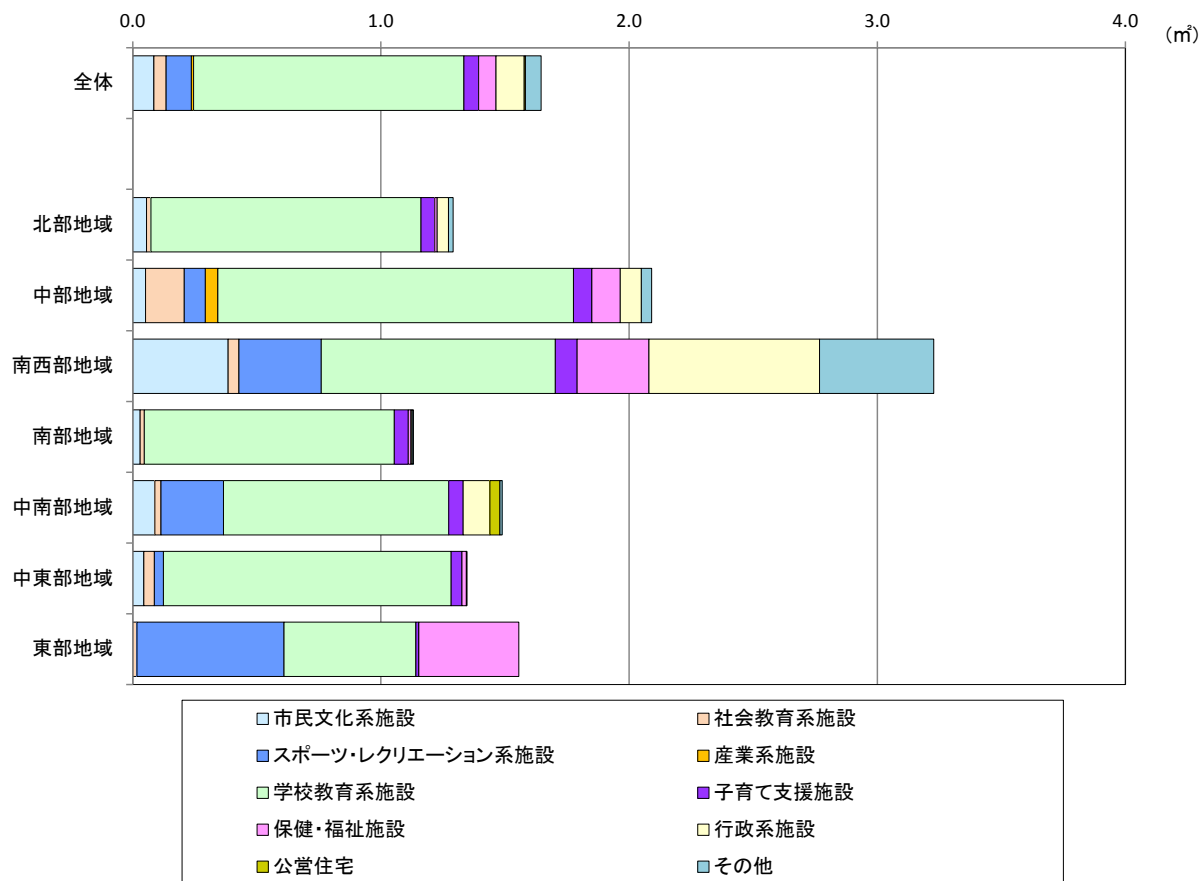


【地域区分（都市計画マスタープラン）】



【施設分類別・地域区分別の延床面積の割合】

地域人口1人あたりの公共施設の延床面積で比較すると、南西部地域が最も大きく 3.23 m²となっており、次いで中部地域の 2.09 m²となっています。最も小さいのは南部地域の 1.13 m²であり、南西部地域の3分の1にとどまっています。



【地域人口1人あたりの施設分類別の延床面積の比較】

あしがき

本市として初めて公共施設白書を作成し、市所有および借家によりサービス提供している施設の状況を把握することができるようになり、建築年次の古いものが非常に多いことが判りました。その状況は、建築後 31 年を経過する建物が平成 25 年度末で全体の 70.3%を占め、平成 35 年度末には、88.3%になり、老朽化への対策が大きな課題であることが改めて浮かび上がりました。

すでに本市でも老朽化への対策が必要との認識から策定した保全計画で、維持保全に必要な改修や更新の時期、それに要する費用の見込み額を算出しており、平成 23 年度以降 20 年間の費用としては、約 400 億円と見込んでいます。

このように公共施設等の保全に多額の費用が見込まれる中、市税収入に大きな影響を及ぼす人口は、本市の将来人口動向によると老年人口が増加する一方で、年少人口および生産年齢人口の減少が進み、平成 55 年には総人口が 33 万人弱とピーク時より約 8 万人減少すると予測されています。

今後の公共施設等の考え方としては、限られた財源の中、長期的な人口動向や多様な市民ニーズを踏まえ、計画的かつ戦略的に機能の見直しや複合化も視野に入れ、施設の更新や維持保全を進めていく必要があります。

そのため、この白書で対象外とした病院等の企業資産、道路等のインフラ系資産、ごみ処理施設等のプラント系施設を含め全ての公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための計画として国から策定を求められている「公共施設等総合管理計画」について全庁的に取り組んでいくとともに、具体的な公共施設のあり方を市民の皆様と検討していきたいと考えています。

参 考 资 料

用語解説

見出しの後の【 】は初出ページを示しています。

ア

いんぷらけいしせつ

インフラ系施設 【P10】

道路や橋梁、公園などの社会基盤となる施設。市民生活に密接し、有効活用の検討にはなじまないため、本白書の対象外としています。

いんぷらちやうじゆみやうかけいかく

インフラ長寿命化基本計画 【P1】

国と地方が一丸となってインフラの戦略的な維持管理・更新等を推進することを目的として、平成 25 年 6 月に閣議決定した「日本再興戦略」に基づき、平成 25 年 11 月に「インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議」が決定した計画。地方公共団体においてインフラを長寿命化させる行動計画を策定することが期待されており、「公共施設等総合管理計画」はこの行動計画に該当します。

カ

かじゅうへいきん

加重平均 【P20】

複数の数値から一定の「重み」を加味して平均を導く方法。例えば 2 つの施設の「面積あたりコスト」の平均を求める場合、両施設の面積あたりコストの合計を 2 で除したものを単純平均、両施設のコストの合計を面積の合計で除したものを加重平均といい、加重平均のほうが施設の規模などに偏らない平均を導くことができます。

きぎやうしさん

企業資産 【P10】

地方公営企業法の全部または一部が適用される公営企業が有する資産。本市の場合は上下水道局や市民病院が公営企業にあたります。これらが有する資産は本白書の対象外としています。

こうきやうしせつこうしんひやうしさんそふと

公共施設更新費用試算ソフト 【P11】

公共施設等総合管理計画の策定において将来の公共施設等の更新費用を推計するため総務省から提供されている全国共通のソフトウェア。地方公共団体の規模に関わらず、簡便、かつ、将来の財政運営の参考にできる推計となっています。

こうゆうざいさんだいちやう

公有財産台帳 【P18】

地方自治法第 238 条に規定されている地方公共団体の所有に属する「公有財産」を管理する台帳。本白書の基礎データとなる延床面積や建築年などを管理しています。

サ

さんだいとしけん

三大都市圏 【P16】

東京圏（首都圏整備法による既成市街地および近郊整備地帯）・大阪圏（近畿圏整備法による既成都市区域および近郊整備区域）・名古屋圏（中部圏開発整備法による都市整備区域）をいいます。

しせつしよかんぶしよ

施設所管部署 【P20】

公共施設を直接管理運営している部署。日常的な施設管理や事業運営を行っています。

じむじやうじっせきそくていちやうしよ

事務事業実績測定調査書 【P19】

本市の行政活動において事務事業ごとに投入したコストや人員とともに、施策目標の達成に向けての実績度（有効度）を把握するために測定した実績値をまとめた調査書。

しやうけんちくぶつほぜんけいかく

市有建築物保全計画 【P1】

本市の市有建築物の安全性や機能性を維持し延命化を図るとともに、維持補修等に係る経費の将来見通しを把握し、財政負担の平準化を図るための具体的な行動計画。平成 23 年 4 月策定。

じんこうすいけいちょうさほうこくしょ

人口推計調査報告書 【P5】

本市の将来像を定める「第5次枚方市総合計画」の策定に向けた基礎資料として、平成25年6月1日現在の住民基本台帳人口を元に、平成30年から平成55年までの間について、5年ごとに推計したもの。都市計画マスタープランの地域区分も反映しています。

タ

だいきぼかいしゅう・こうしん

大規模改修・更新 【P14】

大規模改修は市有建築物の安全性や機能性を維持し延命化を図るために実施する比較的規模の大きい施設改修。更新はその施設の一部または全部の建て直し。財政負担が大きいため、本市では原則として保全計画に沿って実施しています。

ちゅうかくし

中核市 【P3】

政令で指定する人口30万人以上の都市。保健所の設置や民生行政に関する事務など、政令指定市に移譲される事務の内、都道府県が一体的に処理することが効率的なものを除いて、独自に行うことができます。地方自治法改正により平成27年4月1日から人口要件が20万人以上に変更されます。

とくれいし

特例市 【P3】

政令で指定する人口20万人以上の都市。環境行政や都市計画に関する事務など、中核市に移譲される事務の内、都道府県が一体的に処理することが効率的なものを除いて、独自に行うことができます。地方自治法改正により平成27年4月1日で廃止されますが、特例市としての事務は継続されるほか、5年間は中核市の指定を受けることができます。

としけいかくますたーぶらん

都市計画マスタープラン 【P5】

本市の「都市計画」を効率的・効果的に進めるため、長期的視点でめざすべき都市像や地域別の将来像、それらを実現していくための取り組みを総合的かつ一体的に表した計画。平成12年策定、平成23年3月改定。

ハ

ふつうかいけい

普通会計 【P8】

各地方公共団体で任意に定めている会計を一定の基準で比較するため、総務省が定める基準に基づき設けられた統計上の会計区分のこと。本市においては一般会計と土地取得特別会計を合計し、重複額を控除するなどの整理を行い作成しています。

ふつうけんせつじぎょうひ

普通建設事業費 【P9】

道路、橋りょう、学校、庁舎等公共用または公用施設の新増設等の建設事業に要する経費のこと。

ぶらんとけいしせつ

プラント系施設 【P10】

塵芥処理など特定の目的のための機械類などを中心に配置する施設。施設機能の代替性に乏しいため、本白書の対象外としています。

マ

むねたんい

棟単位 【P14】

ひとつの施設でも、規模や構造、建築年などの属性の異なる複数の棟（建物）で成り立つ場合があるため、その棟ごとに分けて属性別の解析などをすること。

■複合施設の一覧

	施設名称	中分類	掲載ページ
1	楠葉生涯学習市民センター	集会施設	21
	楠葉図書館	図書館	28
	北部支所	庁舎等	97
2	蹉跎生涯学習市民センター	集会施設	21
	蹉跎図書館	図書館	28
	蹉跎サービスコーナー	庁舎等	97
3	御殿山生涯学習美術センター	集会施設	21
	御殿山図書館	図書館	28
4	牧野生涯学習市民センター	集会施設	21
	牧野図書館	図書館	28
	牧野サービスコーナー	庁舎等	97
5	津田生涯学習市民センター	集会施設	21
	津田図書館	図書館	28
6	菅原生涯学習市民センター	集会施設	21
	菅原図書館	図書館	28
	菅原サービスコーナー	庁舎等	97
7	生涯学習情報プラザ	集会施設	21
	地域活性化支援センター	産業系施設	43
	輝きプラザきらら	庁舎等	93
	地域防災センター	その他行政施設	102
8	枚方公園青少年センター	集会施設	21
	枚方公園分室	図書館	31
	公設市場サンパーク	その他	108
9	サブリ村野NPOセンター	集会施設	21
	村野分室	図書館	31
	サブリ村野スポーツセンター	スポーツ施設	37
	サブリ村野	庁舎等	93
10	特別養護老人ホーム	高齢福祉施設	79
	デイサービスセンター	高齢福祉施設	79

枚方市公共施設白書

初版第1刷 平成27(2015)年3月

発行 枚方市 財務部 資産活用課

〒573-8666 枚方市大垣内町 2-1-20

電話 072-841-1221(代表)

FAX 072-841-3039

<http://www.city.hirakata.osaka.jp/>

